marantz®

Model CM6001 取扱説明書

CD / MD Combination Deck

CLASS 1 LASER PRODUCT
LUOKAN 1 LASERLAITE
KLASS 1 LASERAPPARAT

このたびはマランツ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

ご使用の前に、この取扱説明書をお読みいただき、正しくお使いください。お読みになったあとは、「保証書」とともに大切に保存してください。
なお、お買い上げいただきました製品は、厳重な品質管理のもとに生産されておりますが、ご不審な箇所などありましたら、お早めにお買い上げ店、当社お客様ご相談センター、または最寄りの当社営業所／サービスセンターにお問い合わせください。

付属品

下記の付属品がそろっているか確認してください。もし、不足している物がありましたら、お買い上げになった販売店、または弊社営業所にお問い合わせください。

- リモコン（RC6001CM）……1個
- 単4乾電池……2個
- オーディオケーブル（赤・白）……2組
- 取扱説明書（本書）……1冊
- 保証書（箱に貼付）……1枚
- 愛用者登録カード……1枚

目次

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られる場所に保証書と共に必ず保管してください。

絵表示について

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解していただいた後、本文をお読みください。

警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は指をはさまれないように注意）が描かれています。

警　告

電源プラグをコンセントから抜く

- 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。
- 万一、内部に水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

- 万一、機器の内部に異物が入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 万一、この機器を落したり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

- 電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- この機器を設置する場合は、壁から10cm以上の間隔をおいてください。また、放熱をよくするために、他の機器との間は少し離して置いてください。ラックなどに入れるときは、機器の天面から10cm以上、背面から10cm以上のすきまをあけてください。内部に熱がこもり火災の原因となります。

水場での使用禁止

- 風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

- 乾電池は、充電しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となります。
- 表示された電源電圧（交流100ボルト）以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- この機器を使用できるのは日本国内のみです。船舶などの直流（DC）電源には接続しないでください。火災の原因となります。

警告

- この機器の開口部をふさがないでください。開口部をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となります。この機器には、内部の温度上昇を防ぐため、ケースの上部や底部などに開口部があけてあります。次のような使い方はしないでください。
  この機器をあお向けや横倒し、逆さまにする。この機器を押し入れ、専用のラック以外の本箱など風通しの悪い狭い所に押し込む。テーブルクロスをかけたり、じゅうたん、布団の上において使用する。
- 電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷にならないようにしてください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがあります。
- この機器の上にろうそく等の炎が発生しているものを置かないでください。火災の原因になります。
- この機器の開口部などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落し込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- この機器の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合火災・感電の原因となります。
- 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災・感電の原因となります。

- 雷が鳴り出したら、電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。

- この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

- この機器の裏ぶた、キャビネット、カバーは絶対外さないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。
- この機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。

注意

- オーディオ機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したり、コードを延長したりすると発熱しやけどの原因となることがあります。
- 電源を入れる前には、音量（ボリューム）を最小にしてください。突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。
- 電池をリモコン内に挿入する場合、極性表示プラス⊕とマイナス⊖の向きに注意し、表示通りに入れてください。間違えると電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- 指定以外の電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- ご不要になった電池を廃棄する場合は、各地の地方自治団体の指示（条例）に従って処理してください。
- 製品に同梱している電源コードのみ使用してください。製品に同梱していない電源コードは使用しないでください。

- お子様がディスク挿入口に、手を入れないようにご注意ください。けがの原因となることがあります。

- 電源のスイッチを切っても電源からは完全に遮断されていません。万一の事故防止のため、本製品を電源コンセントの近くに置き、すぐに電源コンセントからプラグを抜けるようにしてご使用ください。
- 旅行などで長期間、この機器をご使用にならないときは安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- 移動させる場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、機器間の接続コードなど外部の接続コードを外してから行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

注 意

● 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
● ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
● 電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
● 窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。
● 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

● ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは、使用しないでください。ディスクは機器内で高速回転しますので、飛び散って、けがの原因となることがあります。

● レーザー光源をのぞき込まないでください。レーザー光が目に当たると視力障害を起こすことがあります。

● 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。
● 電池は、金属性のボールペン、ネックレス、コイン、ヘアーピンなどと一緒に携帯、保管しないでください。電池のプラス⊕端子とマイナス⊖端子の間がショートし、電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となることがあります。
● 電池は、加熱したり、分解したり、火や水の中に入れないでください。電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となることがあります。
● 長時間音が歪んだ状態で使わないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。
● この機器の上に5kg以上の重いものや外枠からはみ出るような大きなものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

● 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

注 意

● 5年に一度くらいは機器内部の掃除を販売店などにご相談ください。機器の内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、掃除費用については販売店などにご相談ください。
● 長期間使用しないときは、電池をリモコンから取り出しておいてください。電池から液がもれて火災、けが、周囲を汚損する原因となることがあります。もし液がもれた場合は、電池室についた液をよく拭き取ってから新しい電池をいれてください。また、万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。
● この機器の上にテレビやオーディオ機器などを載せたまま移動しないでください。倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。
● この機器に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。特にお子様にはご注意ください。倒れたり、こわしたりして、けがの原因となることがあります。

はじめに

本機の特長

■ CDからMDへ最大4倍速録音

- CDからMDへ最大4倍速録音機能を搭載しています。

但し、著作権保護による制約のため、一度高速録音すると録音を開始した時点から74分間、同じ曲は高速で録音することはできません。（31ページ「HCMS（ハイスピードコピーマネージメントシステム）について」参照）

■ MD グループ管理機能搭載

- 1枚のMD に録音された多数の曲を任意のグループに分けて編集できる、MDグループ管理機能を搭載しています。
- グループ分けした曲はグループ名を付けたり、グループでの編集が可能です。

■ CD－R/RWディスクの再生

- 音楽用CD レコーダーで録音されたCD - R/RWの再生が可能です。

■ コピープロテクト済みのディスクもMD に録音可能

- デジタル録音されたCD - R/RWなど、SCMSによりコピープロテクト記録済みのディスクであっても自動的にアナログ録音に切り替わり、MDに録音することが可能です。

■ CD/MDの独立再生

- CD/MDを独立して同時に再生することが可能です。

CDについて

本機では上のマークが入ったCDをご使用ください。

■ CD-RWディスク再生について

本機では従来のオーディオCDやCD-R（Recordable）に加え、CD-RW（ReWritable）ディスクの再生も可能です。

- 但し、一部記録状態の悪いCD - R/RWは再生できない場合があります。
- CD-RやCD-RWの再生では必ずTOC* が正しく記録されていることが必要です。CDレコーダーではTOC情報を書き込むことをファイナライズ（Finalize）といい、この作業が正常に完了していないディスクは、普通のCDプレーヤーではオーディオCDとして正しく認識されず再生することができませんので十分ご注意ください。詳しくはCDレコーダーの取扱説明書をご覧ください。

  * TOC（トック）とはTable Of Contentsの略で、ディスクの総曲数や総演奏時間などの目次情報のことです。

- 再生できるのは音楽用のCD-DAフォーマットで記録されたディスクのみです。パソコン用CD-ROMなどデータが記録されたディスクは再生しないでください。
- CD-RWディスクを再生する場合、プレーヤーの設定を一部変更するため、オーディオCDやCD-Rに比べTOCの読み込みに若干時間がかかることがあります。

MDについて

本機で再生/録音できるMDは上のマークがついているものです。

■ 再生専用MD

- 再生のみが可能なMDで、市販のミュージックMDソフトがこのタイプになります。
- 再生専用MDは、CDと同じ光ディスクです。
- 曲の編集などはおこなえません。

■ 再生/録音用MD

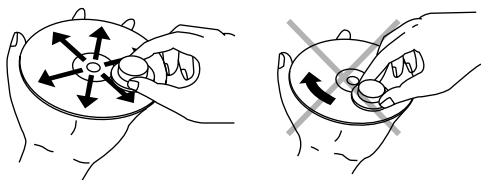
- 再生/録音が可能なMDでは光磁気ディスクを使用しており、磁界変調方式で録音をおこないます。
- 書き替えも可能です。

ご使用の前に

CDの取り扱い方

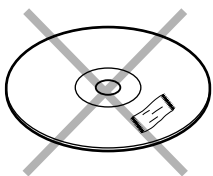
★ ディスクの表面にキズをつけないよう大切に扱ってください。

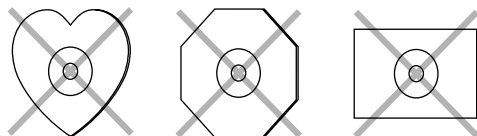
★ ディスクの表面はいつもきれいに

ディスクの表面をふく時は必ず専用のクリーナーを使用して図のようにふいてください。

● 放射状方向にふいてください。

● 円周方向には、ふかないでください。

★ ディスクのレーベル面に紙やシールを貼らないでください。

ディスクにセロハンテープやレンタルCDのラベルなどの糊がはみ出したり、剥がした痕があるものはお使いにならないでください。そのままプレーヤーにかけるとディスクが取り出せなくなったり、故障する原因となることがあります。

★ 特殊な形のディスクは使用しないでください。

ハート型、八角形、名刺型など特殊形状のディスクは使用しないでください。取り出せなくなったり、機器の故障の原因となることがあります。

★ ディスクレーベル面に［CDロゴ］マークの入ったものなどJIS規格に合致したディスクをご使用ください。

CD規格外ディスクを使用された場合には、再生の保証は致しかねます。また、再生できた場合であっても音質の保証は致しかねます。

★ ディスクを大切にするため次のような場所に置くことは避けてください。

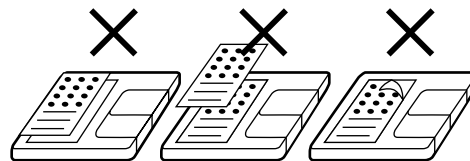
- 直射日光を受けたり、暖房器具などの発熱体に近い場所
- 湿気やホコリの多い場所
- 窓ぎわで雨などかかるおそれのある場所

★ ディスクはケースに入れて正しく保管しましょう。

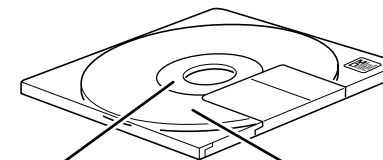
MDの取り扱い方

MDはカートリッジの中にディスクが収納されているため、汚れや傷を気にせず手軽に取り扱えるようになっています。しかしカートリッジの汚れやソリなどが誤動作の原因になることもあります。

★ 次のことに注意してください。

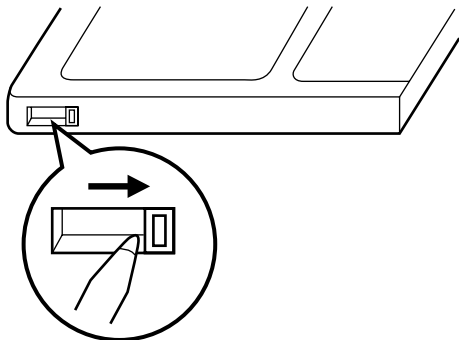
- ディスク面に直接触れないでください。
- シャッターを手で開けないでください。
- ほこりやチリ、湿気の多いところには置かないでください。
- 直射日光が当たるところなど温度の高いところには置かないでください。
- カートリッジにラベルを貼り付けるときは、必ず次のことをお守りください。正しく貼り付けないと、MD が内部につまって取り出せなくなることがあります。

- ラベルは指定の場所（エリア内）に正しく貼ってください。（指定エリア以外には貼り付けないでください。）
- ラベルを重ねて貼り付けないでください。
- ラベルがめくれたり、浮いたりしているときは、新しいラベルに貼り替えて使用してください。

■ MDの書き込みについて

MDには曲や音声を録音する部分と、曲番や曲名などの情報を記録する部分があります。

★ TOC（トック）とは…

MDには曲や音声とともに曲番、曲名や録音場所など曲を認識するための目次情報（TOC ：Table of Contents ）が記録されます。再生するときはこのTOCを手がかりにします。また、曲の編集はTOCを書き替えることによっておこなわれます。このTOCは、編集の後にMD取り出しボタンを押してMDを排出する操作と、電源操作ボタンを押して電源をスタンバイ状態にする操作をしたときにMDに書き込まれます。またTOCは録音が終わったときや録音を途中で止めるために停止ボタンを押したときにもMD に書き込まれます。書き込みをはじめると、“TOC” 表示が点滅します。このとき電源プラグをコンセントから抜いたり、本機に衝撃を与えないでください。録音した情報が記録されません。

■ 誤録音/誤消去防止ツメについて

再生/録音用MDには誤録音や誤消去を防止するためのツメが付いています。録音した内容を誤って消さないために、このツメをずらして孔を開けた状態にしてください。（下図参照）この状態にすることで録音や消去などの編集ができなくなり、録音内容を保護することができます。
再び録音や消去などの編集をおこなう場合は、ツメを元に戻して孔を閉じてください。

■ お手入れについて

カートリッジの汚れやほこりなどは無理な力を加えないで、乾いた布で拭き取ってください。

■ 曲番について

MDに曲や音声を録音すると、自動的に曲番が付けられます。追加録音したときは順に曲番が上がります。

★デジタル入力でMDに録音したとき

CDについている曲番と同じところに、1曲ごとの曲番が自動的に付きます。

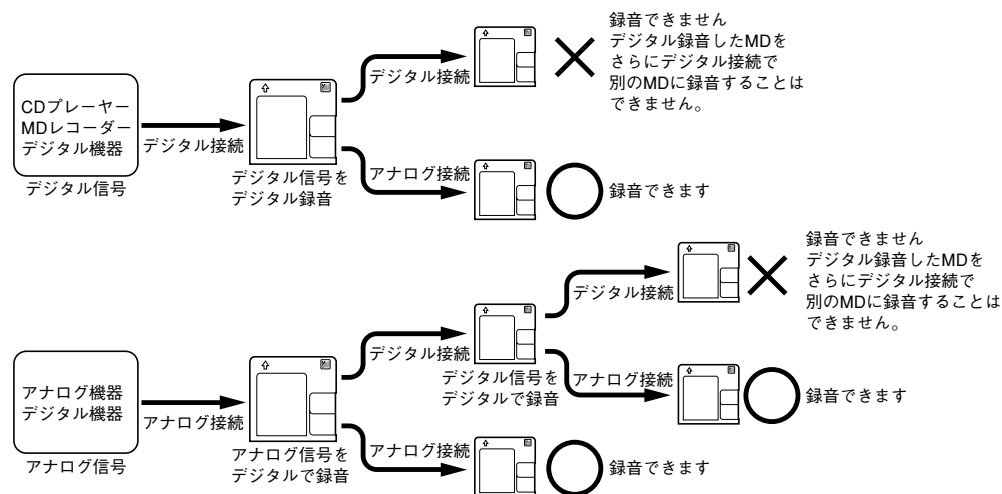
- CDからMDに録音したときにCDの曲番と録音されたMDの曲番が一致しないことがあります。

★アナログ入力でMDに録音したとき

オートトラックマーク機能がオンのとき、約3秒以上の無音部分を曲間として、曲番が自動的に付きます。

- 信号に雑音があるときなど録音する内容によっては、正しい位置に曲番が付かないこともあります。
- オートトラックマーク機能をオフにすることもできます。（32ページ参照）
- 手動で曲番を付加することもできます。（32ページ参照）

■ デジタルコピーについて

デジタル入力でCDなどを録音したMDをさらに別のMDやDATなどにデジタル録音（コピー）することはできません。
これは、SCMS（シリアルコピーマネージメントシステム）により定められた規格です。

- 他の機器でデジタル信号をデジタル録音されたCD−R/RWは、本機ではアナログで録音することができます。（34〜36ページ参照）この場合、高速録音を選んでも強制的に等速録音になります。

■ MDの規格上の制約について

MDの規格は、カセットデッキなどの従来の録音方式と異なる方式でおこなわれます。そのため、いくつかの規格上の制約があります。次のような現象が出ても故障ではありませんので、ご了承ください。

★曲数の制約

- 何も録音されていないMDやディスク名だけで何も録音されていないMDに1曲目から順次録音した場合は、最大255曲まで録音できます。しかし、編集を多く繰り返したりすると255 曲まで録音できなくなることがあります。
- デジタル録音のとき、エンファシス情報などの入切が多いと曲の区切りと同じ扱い（曲番は変わらない）になり、録音時間や曲数に関わらず録音できなくなることがあります。

★録音機能の制約

- MDの最大録音時間に達しなくても、曲数が255になるとこれ以上録音できません。
- 録音は、約2秒単位でおこなわれます。それに満たない部分でも約2秒間分のディスクスペースを使用しますので、実際に録音できる時間は短くなります。
- MDに傷があるとその部分は録音できませんので、その分の時間が減ります。
- CDをデジタル録音するとき、CDの録音内容により数秒程度の無音部ができることがあり、曲数がCDと異なることがあります。
- 短い曲を消去してもMDの残り時間が増えないことがあります。これはMDの残り時間を表示するとき、12秒以下の部分を無視するためです。

★編集機能の制約

- 編集をおこなってできた短い曲を結合できない場合があります。
- CDから録音した曲（デジタル録音）とラジオ放送から録音した曲（アナログ録音）をつなぐことはできません。
- 録音モード（標準録音（SP）、2倍長時間録音（LP2）、4倍長時間録音（LP4））の異なる曲をつなぐことはできません。
- 録音や編集を繰り返したMDでは、マニュアルサーチ中に音が途切れることがあります。

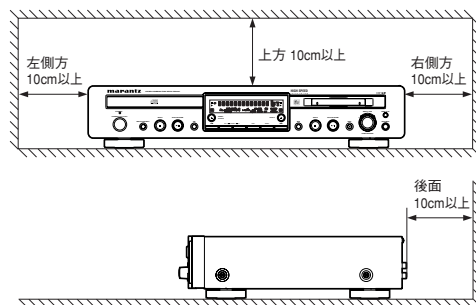
設置場所

本機を末永くご使用いただくために、次のような場所には設置しないでください。

- 直射日光が当たる所
- 暖房器具など熱を発生する機器が近い所
- 湿気の多い所や風通しの悪い所
- ほこりの多い所
- 振動のある所
- ぐらついた台の上や傾斜のある不安定な所
- 窓ぎわで雨などがかかるおそれのある所
- 天地の狭いオーディオラックなど放熱を妨げる所

放熱のため、本機を下図の通りに壁や他の機器等から離して設置してください。

- アンプ等の発熱の多いものの上

※ アンプ等の発熱の多いものの上に直接置いた場合、レーザー等の劣化の原因になります。

■ 上に物をのせない

- 本機の上に物をのせないでください。

■ ご使用いただく電源電圧・周波数

- 電源電圧は、交流100Vをご使用ください。
- 電源周波数は、50Hz地域、または60Hz地域どちらでも使用できます。

■ 電源コードの取扱い

- 濡れた手で触れないでください。
- 電源コードは、かならずプラグを持って抜いてください。

  コードを強くひっぱったり、折曲げたりしますと、コードがいたみ、感電や火災の原因になります。
- お出かけ前には、かならずプラグを抜く習慣をつけましょう。

★ セット内部の修理

- 注油しますと故障の原因になりますのでさけてください。
- 専門知識を持つ技術者以外の方は、ピックアップ部分及びセット内部の修理は行わないでください。

使用上の注意

- 冬、暖房のきいた部屋の窓がくもったり水滴がついたりします。この現象を結露といいます。CD／MDプレーヤーは、光学レンズを使用していますので次のような場合に結露が起きることがあります。
  - 暖房開始直後の部屋
  - 湿気が多い部屋
  - 寒いところから、急に暖かい部屋に持ち込んだとき

  このようなときは、曲数の読み込みができず、プレーヤーが誤動作することがありますので30分位待ってから使用してください。
- 本機がチューナーやテレビに妨害を与えることがあります。このようなときは、チューナーやテレビとの距離を離して設置してください。
- アナログ式レコードに比べ非常にノイズが少なく、演奏がはじまるまでノイズは殆ど聴き取れません。アンプのボリュームを上げすぎますと他のオーディオ機器を破損することがありますので、ご注意ください。
- 本機はオーディオCD／MD専用のプレーヤーです。パソコン用のCD-ROMや、ゲームCD、ビデオCD、DVD（ビデオ／オーディオ）、DTS-CD、などは再生できません。
- 市販されているレンズクリーナーは、レンズを破損する恐れがありますのでご使用にならないでください。

リモコンの使用について

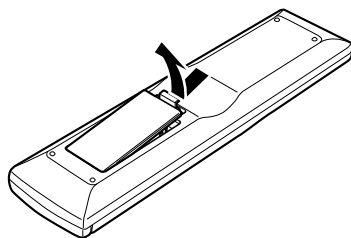
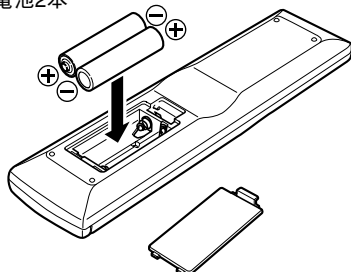
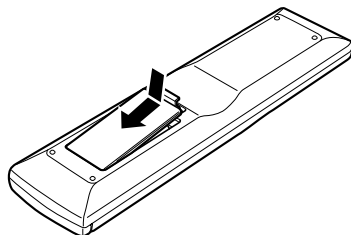
■ 乾電池の取り扱い方

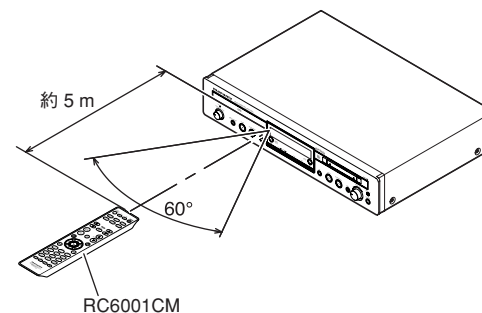
乾電池を誤って使用すると、液もれや破裂、腐食などの原因となることがあります。以下の注意をよく読んでご使用ください。

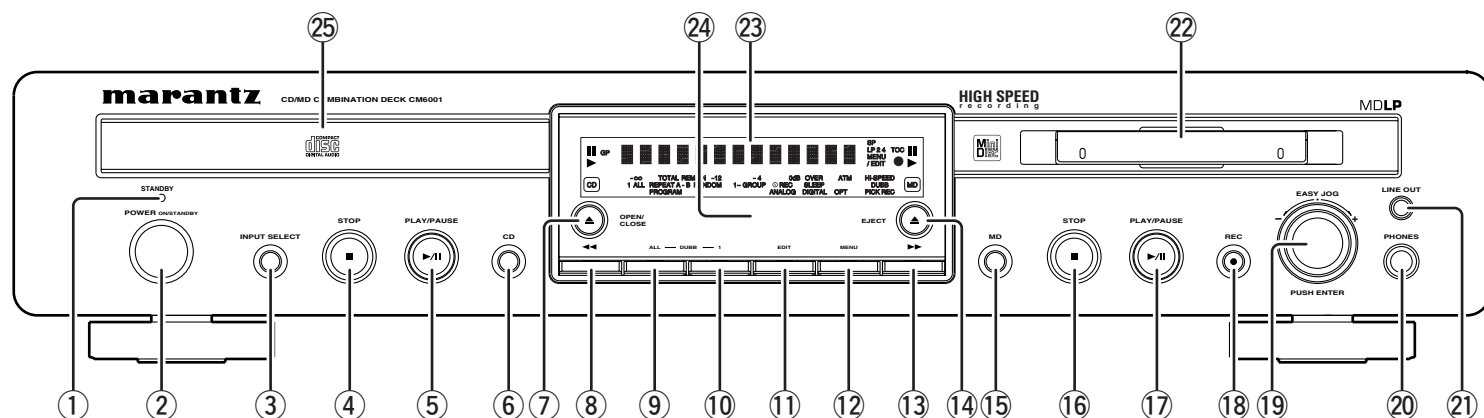
- 長期間（1ヶ月以上）リモコンを使用しないときは、電池を取り出しておいてください。
- 古い乾電池と新しい乾電池を一緒に使用しないでください。
- 乾電池のプラス⊕とマイナス⊖向きを機器の表示通り正しく入れてください。
- 乾電池は同じ形状のものでも電圧の異なるものがあります。種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 液もれを起こしたときは、ケース内に付いた液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。
- 不要になった電池を廃棄する場合は、各地の地方自治団体の指示（条例）に従って処理してください。
- 付属の電池はリモコンの機能性を確認するためのものです。交換する電池は、充電式電池、アルカリ電池、マンガン電池のいずれでも使用できます。

電池の入れ方

このリモコンの電池の寿命は、普通の使い方で約1年です。長い間リモコンを使わないときは、電池を取り出しておいてください。また弱ってきた電池は、早めに交換してください。

1. 裏ぶたをはずします。

2. 電池の⊕⊖を正しく入れます。

3. カチッと音がするまでしめます。

★ リモコンの使用できる範囲

リモコン（RC6001CM）と本機の赤外線受光窓との有効距離は約5m以内です。リモコンの送信窓を受光窓と違う方向に向けたり、送信窓と受光窓の間に障害物があると、操作できないことがありますのでご注意ください。

各部の名称とはたらき

前　面

① STANDBYインジケーター

スタンバイのとき赤く点灯します。
タイマースタンバイ時は緑に点灯します。

② POWER ON / STANDBY ボタン

ボタンを押すと、ディスプレイ点灯し、電源が入ります。
もう一度押すと、ディスプレイ消灯し、スタンバイ状態になります。

③ INPUT SELECT ボタン（インプットセレクト）

MDに録音する入力ソースを切り換えるときに押します。
（ANA IN → DIG IN → CD DUBBING）

④ ■ STOP ボタン（CD ストップ）

CD再生またはMDへのダビングを停止するときに押します。

⑤ ▶/II PLAY/PAUSE ボタン（CD プレイ/ポーズ）

CDの演奏を開始するときに押します。
演奏中に押すと一時停止になります。
もう一度押すと演奏を再開します。

⑥ CDボタン

CDモードにするときに押します。
CD再生中にボタンを押すと、押す毎に **“REMAIN” → “TOTAL” → “TOTAL REMAIN”** の順でディスプレイの表示が切り替わります。

⑦ ▲ OPEN / CLOSE ボタン（CDオープン／クローズ）

CDトレイを開閉するときに押します。

⑧ ◀◀ ボタン（早戻しサーチ）

CDやMDの演奏中に押すと、押している間早戻しします。

⑨ DUBBーALL ボタン（全曲ダビング）

CDの全曲をMDにダビングするときに押します。

⑩ DUBBー1 ボタン（1曲ダビング）

CDの1曲をMDにダビングするときに押します。

⑪ EDIT ボタン（MD編集）

MDの編集モードを選ぶときに押します。

⑫ MENU ボタン

メニューモードを呼び出し、機能の操作、設定を行なうときに押します。

⑬ ▶▶ボタン（早送りサーチ）

CDやMDの演奏中に押すと、押している間早送りします。

⑭ ▲ EJECT ボタン（MDイジェクト）

MDを取り出すときに押します。

⑮ MDボタン

MDモード を選択するときに押します。
MD停止中にボタンを押すと、**“REMAIN”** のディスプレイ表示に切り替わります。
MD再生中にボタンを押すと、押す毎に **“REMAIN” → “TOTAL” → “TOTAL REMAIN”** の順でディスプレイの表示が切り替わります。

⑯ ■ STOP ボタン（MD ストップ）

MD再生または録音を停止するときに押します。

⑰ ▶/II PLAY/PAUSE ボタン（MD プレイ/ポーズ）

MDの演奏を開始するときに押します。
演奏中に押すと一時停止になります。
もう一度押すと演奏を再開します。

⑱ ● REC ボタン（MD 録音ポーズ）

録音待機状態にする時や、アナログ入力録音時にマニュアル操作でトラック分けを設定するときに押します。

⑲ EASY JOG / PUSH ENTER ボタン（イージージョグ／エンター）

- 左右に回すと、CDやMD再生時のスキップ、メニューモードの切替え、入力する文字の選択、数字の選択ができます。
- 押すと、MDの編集モード、ダビングモード、入力文字等の各種設定を確定します。

⑳ PHONES端子（ヘッドホン出力）

ヘッドフォンを接続します。

㉑ LINE OUT端子（ライン出力）

ミニジャック端子からアナログ音声が出力されます。ポータブル録音機などを接続し録音する事ができます。

㉒ MDホルダー

MDを入れる挿入口です。

㉓ ディスプレイ（表示窓）

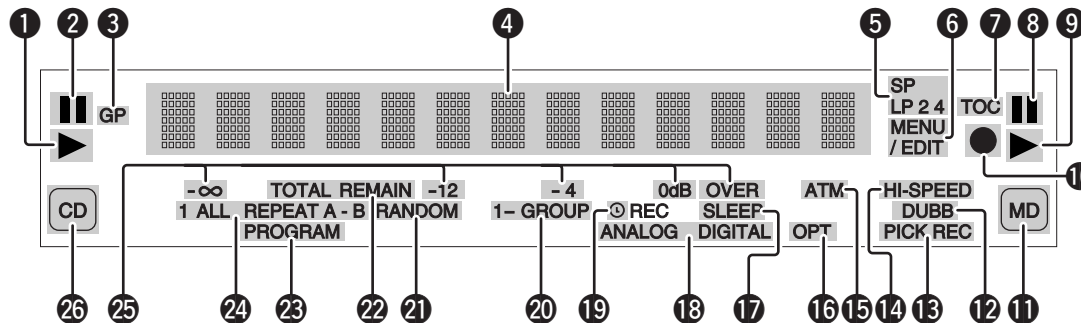
動作状態を表示します。（11ページを参照）

㉔ リモコンセンサー（赤外線受光窓）

リモコン信号を受信するところです。
ここにリモコン送信機を向けて操作してください。

㉕ CDトレイ

CDを入れるトレイです。
CDオープン／クローズボタンを押してトレイを開き、CDをのせます。

表示窓

❶ ►（CDプレイ：再生）インジケーター
CDが再生しているときに点灯します。

❷ ❚❚（CDポーズ：一時停止）インジケーター
CD再生が一時停止のときに点灯します。

❸ GPインジケータ
グループ登録されているMDが装着されたときに点灯します。

❹ メイン表示部
- CDの曲数、曲番、再生時間、各種動作内容を表示します。
- MDの曲数、曲番、再生時間、タイトル、各種動作内容、メッセージなどを表示します。
- 録音レベル調整モードのとき、レベルメーターを表示します。

❺ SP、LP2、4（録音モード）インジケーター
- MDの録音モード（SP/LP2/LP4）を点灯します。
- MD再生時は、再生しているMDの録音モードを表示します。

❻ MENU/EDIT（メニュー/エディット）インジケーター
本機がMENUモード、エディットモードに入っているときに点滅します。

❼ TOC（Table Of Contents）インジケーター
MDの録音、消去およびタイトル入力など内容が変更されて、MDへ情報を書き込むときに点灯および点滅します。

❽ ❚❚（MD ポーズ：一時停止）インジケーター
MD再生が一時停止のときに点灯します。

❾ ►（MD プレイ：再生）インジケーター
MDが再生しているときに点灯します。

❿ ●（MD 録音）インジケーター
MD録音待機状態に点灯します。MD録音状態のときは、►と同時に点灯します。

⓫ MD インジケータ
本機にMDが装着されているときに点灯します。

⓬ DUBB（ダビング）インジケーター
CDからMDへダビング録音するときに点灯します。

⓭ PICK REC（ピックレック）インジケーター
MDにてピックレック録音するときに点灯および点滅します。

⓮ HIGH SPEED（高速録音）インジケーター
高速録音のときに点灯します。

⓯ ATM（Auto Track Mark）インジケーター
MDのオートトラックマーク機能がオンのときに点灯します。

⓰ OPTインジケーター
INPUT SELECTが **"DIG IN"** で、リアパネルのDIGITAL OPTICAL IN端子にデジタル機器が接続され、録音待機状態のときに点灯します。

⓱ SLEEP（スリープタイマー）インジケーター
スリープタイマーが設定されているときに点灯します。

⓲ ANALOG/DIGITAL（デジタル／アナログ録音）インジケーター
MDの録音状態（デジタル録音またはアナログ録音）を表示します。

⓳ ◷（タイマー）インジケーター
- 動作状態でタイマー設定がONになっているときに点灯します。
- タイマー録音の時は **"REC"** も点灯します。

⓴ 1-、GROUP（グループ再生モード）インジケーター
- **GROUP**： GROUP再生モードがオンのときに点灯します。
- **1-GROUP**：1-GROUP再生モードのときに点灯します。

㉑ RANDOM（ランダム）インジケーター
本機をランダムモードで再生するときに点灯します。

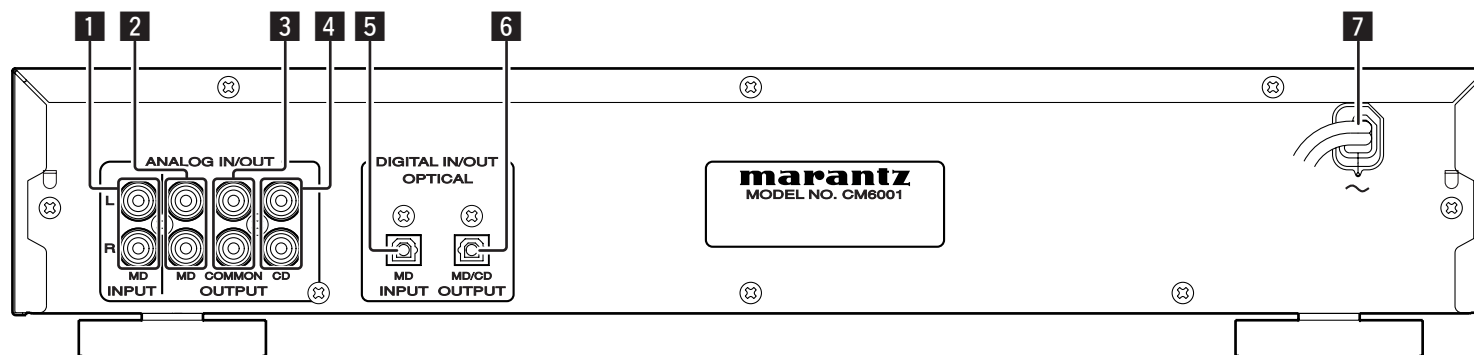
㉒ TOTAL、REMAIN(合計、残り時間）インジケーター
- CDまたはMDの再生中にCDまたはMDボタンを押すと、押す毎に **"TOTAL"、"REMAIN"** が点灯し、曲の残時間や経過時間などを表示します。
- MD停止時にMDボタン押すと、録音可能時間を表示します。

㉓ PROGRAM（プログラム）インジケーター
本機をプログラムモードで再生するときに点灯します。

㉔ 1、ALL REPEAT（1曲、全曲リピート）インジケーター
リピート動作中に点灯します。**"1"** と同時に点灯すると1 曲リピート、**"ALL"** と同時に点灯すると全曲リピートになります。

㉕ REC LEVEL（録音レベル）インジケーター
MDの録音レベルを調整するときに点灯します。

㉖ CDインジケータ
本機にCDが装着されているときに点灯します。

後　面

1 ANALOG INPUT（MD）端子（アナログ入力）

MD に録音するためのアナログ信号入力端子です。

2 ANALOG OUTPUT（MD）端子（MD アナログ出力）

MDのアナログ信号の出力端子です。
常時MD信号が出力されます。

3 ANALOG OUTPUT（COMMON）端子（CD/MD アナログ出力）

CD/MD のアナログ信号の出力端子です。CDまたはMDのどちらか選択された信号が出力されます。

4 ANALOG OUTPUT（CD）端子（CD アナログ出力）

CD のアナログ信号の出力端子です。
常時CD信号が出力されます。

5 DIGITAL OPTICAL INPUT 端子（光デジタル入力）

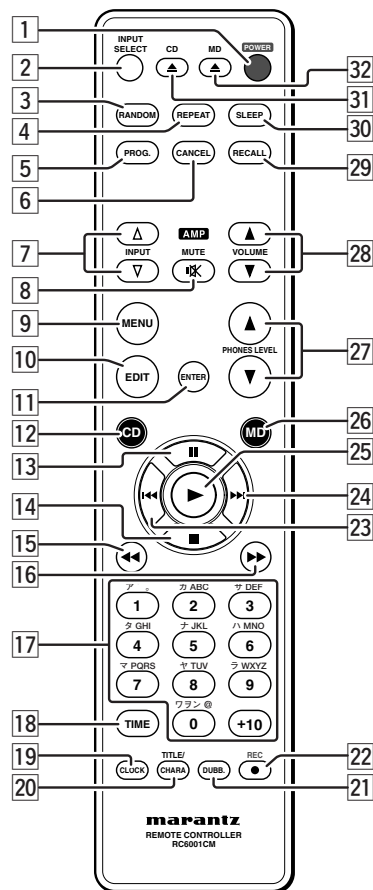
光デジタル出力端子を持った機器と接続します。

6 DIGITAL OPTICAL OUTPUT 端子（光デジタル出力）

光デジタル入力端子を持った機器と接続します。

7 電源コード

ご家庭の電源コンセントに接続します。

リモコン

1 **POWER ボタン（パワーオン／スタンバイ ボタン）**
ボタンを押すと、ディスプレイ点灯し、電源が入ります。
もう一度押すと、ディスプレイ消灯し、スタンバイ状態になります。

2 **INPUT SELECT ボタン（インプットセレクトボタン）**
MDに録音する入力ソースを切り換えるときに押します。

3 **RANDOM ボタン**
CDやMDの曲順をランダム（順不同）に再生するときに押します。

4 **REPEAT ボタン**
CDやMDの全曲リピート、一曲リピート、プログラムリピート演奏をするときに押します。

5 **PROG. ボタン**
CDやMDの中から好きな曲だけを設定し、再生するときに押します。

6 **CANCEL ボタン**
プログラム再生の修正、MDテキストの修正するときに押します。

7 **AMPーINPUT ▲ / ▼ボタン**
マランツ製アンプの入力ソースを切り換えるときに押します。（一部対応していないアンプもあります。）

8 **AMPーMUTE（🔇）ボタン**
マランツ製アンプのボリュームミュート機能をコントロールするときに押します。

9 **MENU ボタン**
メニューモードを呼び出し、機能の操作、設定を行なうときに押します。

10 **EDIT ボタン**
MDの編集モードを選ぶときに押します。

11 **ENTER ボタン**
MDの編集モード、ダビングモード、入力文字等の各種設定を決定するときに押します。

12 **CD ボタン**
CDモードにするときに押します。
CD再生中にボタンを押すと、押す毎に“REMAIN”→“TOTAL”→“TOTAL REMAIN”の順でディスプレイの表示が切り替わります。

13 **❚❚ ポーズボタン**
CDまたはMDの再生を一時停止するときに押します。

14 **■ ストップボタン**
再生や録音を停止するときに押します。

15 **◀◀ ボタン（早戻しサーチ）**
再生中に押すと、押している間早戻しします。

16 **▶▶ ボタン（早送りサーチ）**
再生中に押すと、押している間早送りします。

17 **数字（0- 9 、+10）アルファベット（A-Z）カタカナ（ア-ン）記号ボタン**
曲番号等、数字の入力、またはMDのタイトル編集の時等のアルファベット、カタカナ、記号入力に使用します。

18 **TIME ボタン**
CDまたはMDの再生時間表示モードを変更します。
再生中にボタンを押すと、押す毎に“REMAIN”→“TOTAL”→“TOTAL REMAIN”の順でディスプレイの表示が切り替わります。

19 **CLOCK ボタン**
時計機能を設定するとき、または電源ON時に現在の時刻を表示させるときに押します。

20 **TITLE/CHARA ボタン**
MDに記録されているタイトルを表示させるときに押します。
MDのタイトル等を入力する時、文字の種類を変更したいときに押します。

21 **DUBB. ボタン**
CDからMDにダビングするときに押します。
ボタンを押す毎に全曲録音（等速／2倍速／4倍速）、1曲録音（等速／2倍速／4倍速）の録音スピードを切り替えることができます。

22 **REC ● ボタン**
録音待機状態にするとき、アナログ入力録音時にマニュアル操作でトラック分けを設定するときに押します。

23 **|◀◀ バックスキップボタン**
再生中に押すと、押した回数だけ後ろにスキップし、自動的に再生を開始します。
再生中は最初の一回目で現在の曲を再生します。

24 **▶▶| スキップボタン**
再生中に押すと、押した回数だけ前にスキップし、自動的に再生を開始します。

25 **▶ プレイボタン**
CDまたはMDの再生を開始するときに押します。

26 **MD ボタン**
MDモードを選択するときに押します。
MD停止中にボタンを押すと、“REMAIN”のディスプレイ表示に切り替わります。
MD再生中にボタンを押すと、押す毎に“REMAIN”→“TOTAL”→“TOTAL REMAIN”の順でディスプレイの表示が切り替わります。

27 **PHONES LEVEL ▲ / ▼ボタン**
接続したヘッドフォンのボリュームを調整するときに押します。

28 **AMPーVOLUME ▲ / ▼ボタン**
マランツ製アンプのボリュームをコントロールするときに押します。

29 **RECALL ボタン**
CDやMDのプログラム再生設定後の曲順の確認、MDグループ等の確認するときに押します。

30 **SLEEP ボタン**
スリープタイマーを動作させるときに押します。

32 **MD⏏ ボタン（MD イジェクトボタン）**
MDを取り出すときに押します。

31 **CD⏏ ボタン（CD オープン/クローズ ボタン）**
CDトレイを開閉するときに押します。

接続方法

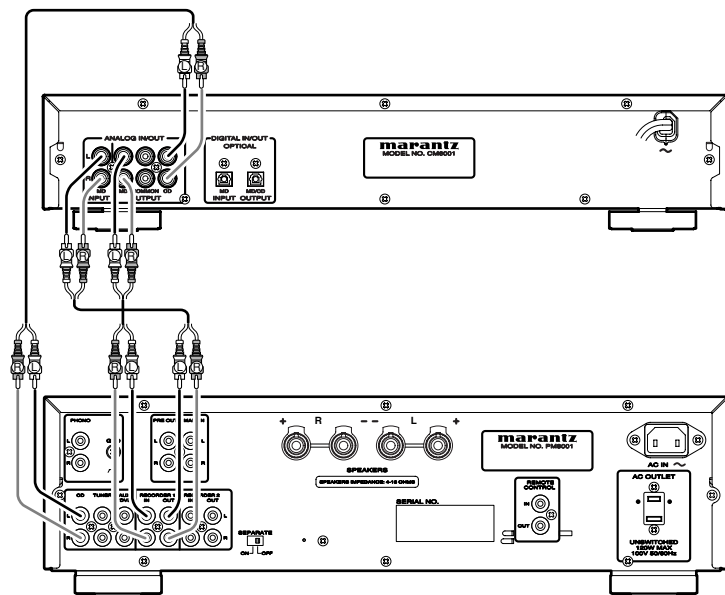
お使いのアンプ／AVアンプなどのステレオシステムに応じて、プレーヤーの接続方法が異なります。
正しく接続をおこなうために、接続する機器の取扱説明書を参照してください。

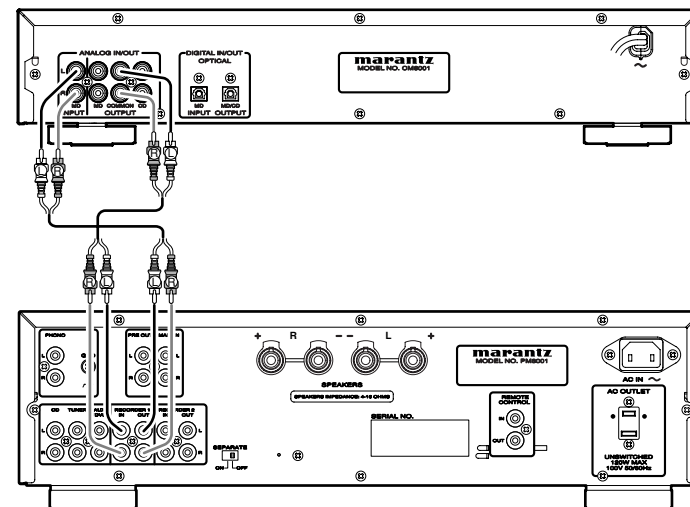
ご注意

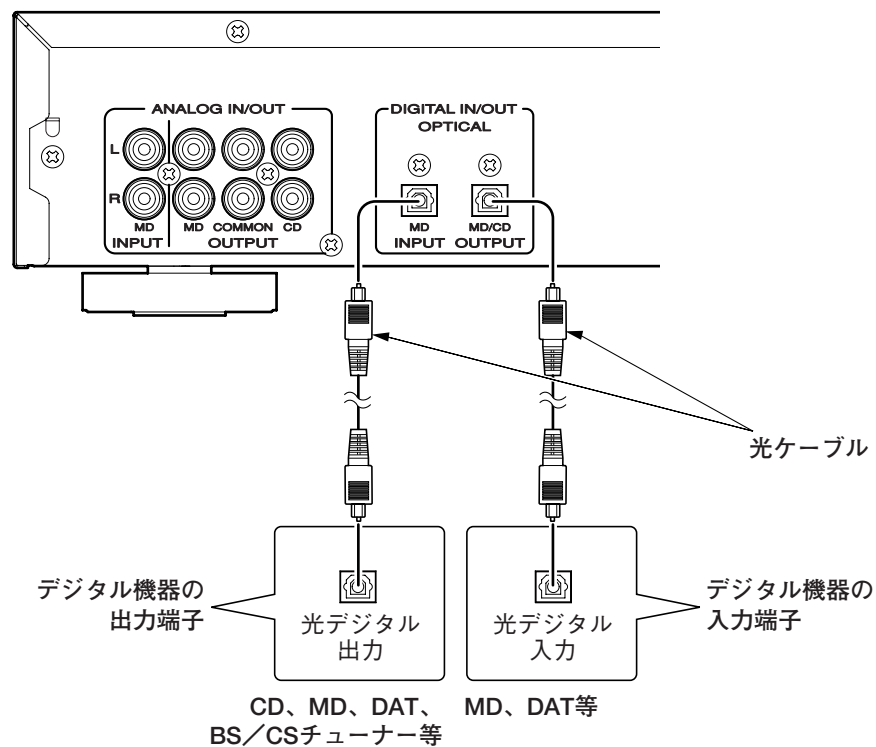
- すべての接続が終わるまで、電源プラグをコンセントに差し込まないようにしてください。
- 接続コード（ピンコード）のプラグは、LとL（白）、RとR（赤）を正しく接続してください。
- プラグはしっかり差し込んでください。不完全な接続は、雑音発生の原因になります。
- 接続コードと電源コードを一緒に束ねますと、ハムや雑音の原因になることがあります。
- 接続する際、本機のオーディオ出力からお使いのオーディオシステムのPHONO入力には接続しないでください。

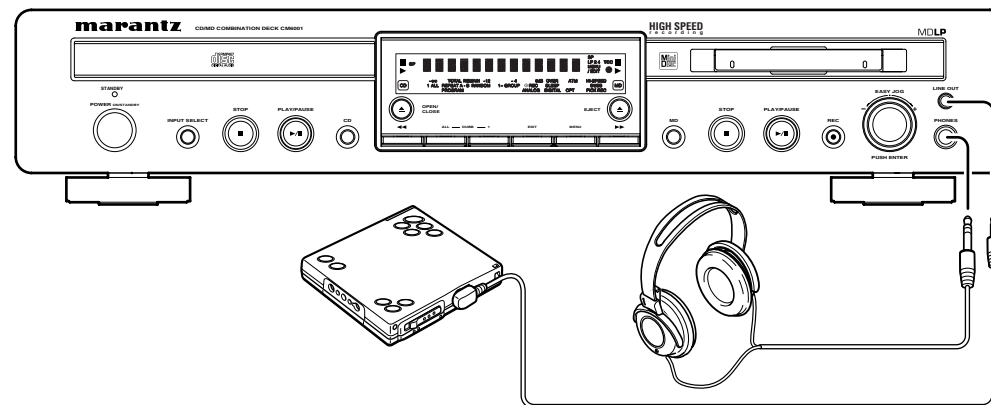
アナログ入出力端子の接続

■ 本機を独立再生モードで使用する場合の接続（ANALOG OUTのMD/CD端子を使用）

本機のCD/MDをそれぞれ一台の再生機器として独立させたいときは、下記の接続を行なってください。
CDからMDへ、またはMDからCDへ切り替えるときは、接続したアンプのセレクターの切替えが必要になります。
本機の独立再生モードを「PLAY SEPA」に設定してください。（28ページ参照）

■ 本機を共通再生モードで使用する場合の接続（ANALOG OUTのCOMMON端子を使用）

本機のCD/MDを独立再生させずに共通再生モードで使用するときは、下記の接続を行なってください。
本機の独立再生モードを「PLAY COM」（工場出荷状態)に設定してください。（28ページ参照）

デジタル入出力端子の接続

デジタル接続したときは、下記の接続を行なってください。
このとき、アナログ入出力端子と併用して接続できます。

LINE OUT / PHONES 端子への接続

LINE OUT端子からミニジャック端子を使って、アナログ音声が出力されます。
ポータブル録音機などを接続し、録音する事ができます。
また、PHONES 端子とステレオ標準端子のヘッドフォンを接続します。

ご注意

ヘッドフォンをご使用のときは、耳を刺激するような大きな音量で長時間聞くことは避けてください。

基本的な操作・設定

電源コードの接続および電源を入れる

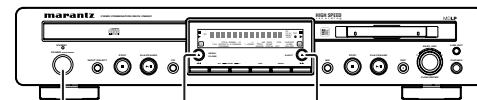
1. 接続したオーディオ機器（アンプ等）の電源スイッチを入れてください。その際オーディオ機器のセレクトボタンは本機と接続した入力を選択してください。
2. 電源コードをコンセントに差し込んでください。

電源「ON」／「STANDBY」について

■ 電源を「ON」にするには…

本体またはリモコンの電源ボタンを押します。STANDBYインジケーターが消灯し、ディスプレイが点灯します。

また、下記ボタンを押すと、自動的に電源が「ON」になり、次の操作を行ないます。

【本体での操作】

◆CD

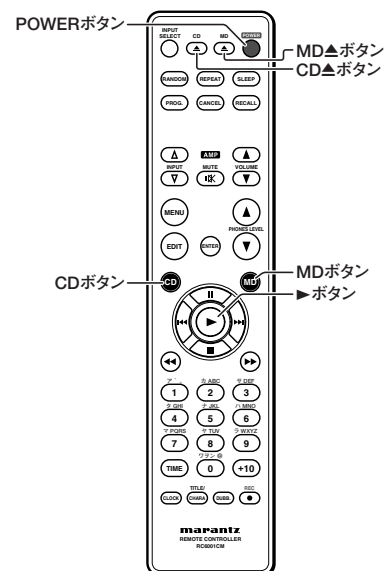
PLAY/PAUSE▶/❚❚ボタンを押す
CDが入っているときは、再生がはじまります。

OPEN/CLOSE▲ボタンを押す
CDトレイが開きます。

◆MD

PLAY/PAUSE▶/❚❚ボタンを押す
MDが入っているときは、再生がはじまります。

EJECT▲ボタンを押す
MDが入っているときは、MDを取り出すことができます。

【リモコンでの操作】

◆CD

CDボタンと ▶ボタンを押す
CDが入っているときは、再生がはじまります。

CD ▲ を押す
CDトレイが開きます。

◆MD

MDボタンと ▶ボタンを押す
MDが入っているときは、再生がはじまります。

MD ▲ を押す
MDが入っているときは、MDを取り出すことができます。

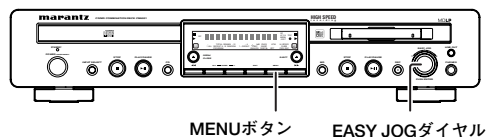
■ 電源を「STANDBY」にするには…

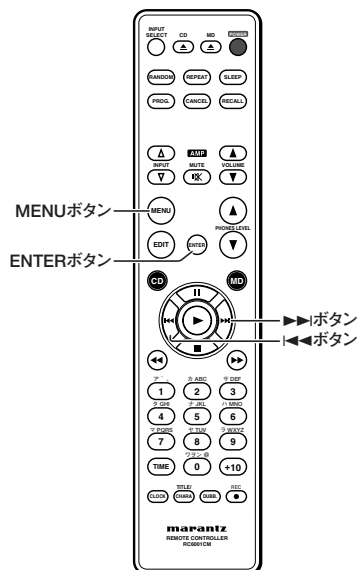
再び、本体またはリモコンの電源ボタンを押します。
STANDBYインジケーターが赤色に点灯し、ディスプレイが消灯します。

また、タイマーを「ON」に設定したとき
STANDBYインジケーターが緑色に点灯し、ディスプレイが消灯します。
タイマー「ON」の設定方法は、57～59ページを参照してください。

MENU項目について

本体、リモコンのMENUボタンを押して、本機の設定をおこなうことができます。
表示される名称は、各ファンクションやファンクション内の動作状態により異なります。

【本体での操作】

1. MENUボタンを押します。
2. EASY JOGダイヤルを回して、設定したい項目（**第一階層**）を選びます。
3. 設定したい項目が決まりましたら、EASY JOGダイヤルを押します。
4. EASY JOGダイヤルを回して、設定内容（**第二階層**）を選びます。
5. 設定内容が決まりましたら、EASY JOGダイヤルを押して、設定完了させます。

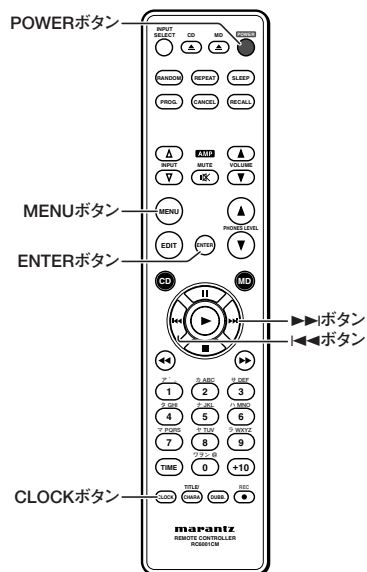
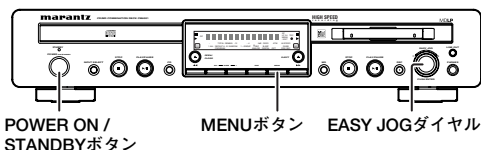
【リモコンでの操作】

1. MENUボタンを押します。
2. |◀◀、▶▶|ボタンを押して、設定したい項目（**第一階層**）を選びます。
3. 設定したい項目が決まりましたら、ENTERボタンを押します。
4. |◀◀、▶▶|ボタンを押して、設定内容（**第二階層**）を選びます。
5. 設定内容が決まりましたら、ENTERボタンを押して、設定完了させます。

【MENU項目一覧表】

	第一階層	第二階層（機能）	参照ページ
1	MD REC MODE?	MDLP/LP STAMP（録音モードの設定）	29
2	GROUP REC?	GROUP ON/OFF（グループ機能のON/OFF設定）	30
3	1-GROUP?	1-GP ON/OFF（1-GROUP機能のON/OFF設定）	55
4	CLOCK	DISP./ADJUST（時計の確認/設定）	18
5	TIMER ON/OFF?	TIMER ON/OFF（タイマーON/OFF設定）	59
6	TIMER SET?	CHECK/ADJUST（タイマーの確認/設定）	57～58
7	AUTO PWR OFF?	AUTO ON/OFF（オートパワーオフのON/OFF設定）	19
8	BRIGHTNESS?	NORM/LOW（ディスプレイの明るさ設定）	19
9	ANALOG A.T.M?	A.T.M ON/OFF（オートトラックマーク機能のON/OFF設定）	32
10	CD MD PLAY?	PLAY COM/SEPA（独立再生モード設定）	28

時計の合わせかた

ご注意

- スタンバイ状態で現在時刻が表示されているときは、本機の待機消費電力が増えます。低待機電力状態にしたいときは、時計表示を消してください。
- 時計の精度は、月におよそ1～2分程度のズレが生じることがあります。このときは、時刻を合わせ直してください。
- 電源コードを抜いてしまったり、停電時は時計の設定は消えてしまいます。このときは、再度時計を合わせ直してください。

■ 時計を合わせるには…

［例］現在時刻を『19時30分（午後7時30分）』に合わせるとき

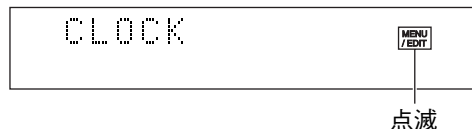
1. 【本体】**POWER ON/STANDBY**ボタンを押して、電源を入れます。

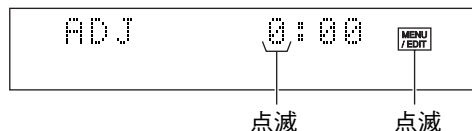
【リモコン】**POWER**ボタンを押して、電源を入れます。

2. 【本体】**MENU**ボタンを押します。

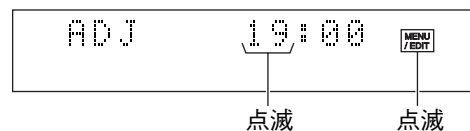
【リモコン】**MENU**ボタンを押します。

3. 【本体】**EASY JOG**ダイヤルを回して"CLOCK"が表示されたら、**EASY JOG**ダイヤルを押します。

【リモコン】**|◀◀**、**▶▶|**ボタンを押して"CLOCK"が表示されたら、**ENTER**ボタンを押します。

4. 【本体】**EASY JOG**ダイヤルを回して"ADJUST"が表示されたら、**EASY JOG**ダイヤルを押します。

【リモコン】**|◀◀**、**▶▶|**ボタンを押して"ADJUST"が表示されたら、**ENTER**ボタンを押します。

5. 【本体】**EASY JOG**ダイヤルを回して、時の桁を「19」に設定します。

【リモコン】**|◀◀**、**▶▶|**ボタンを押して、時の桁を「19」に設定します。

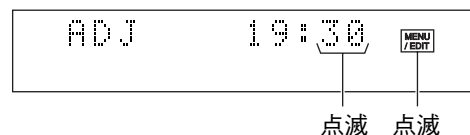
- 時の桁の"19"が点滅します。

6. 【本体】**EASY JOG**ダイヤルを押します。

【リモコン】**|◀◀**、**▶▶|**ボタンを押します。

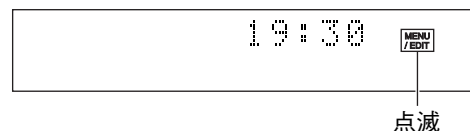
- 時の桁の"19"が点灯し、分の桁が点滅します。

7. 【本体】**EASY JOG**ダイヤルを回して、分の桁を「30」に設定します。

【リモコン】**|◀◀**、**▶▶|**ボタンを押して、分の桁を「30」に設定します。

- 分の桁の"30"が点滅します。

8. 【本体】時計に合わせて、**EASY JOG**ダイヤルを押します。

【リモコン】時計に合わせて、**ENTER**ボタンを押します。

- 分の桁の"30"が点灯し、現在時刻が表示され、設定を完了します。

★現在時刻を確認するには…

手順**4.**で"DISP."を選び、**EASY JOG**ダイヤルまたは**ENTER**ボタンを押すと、現在時刻が約5秒間表示されます。
もし、時計の設定がされていないときは、"CLOCK ERROR"が表示されます。

★電源が「ON」のときに現在時刻を確認するには…

リモコンの**CLOCK**ボタンを押します。

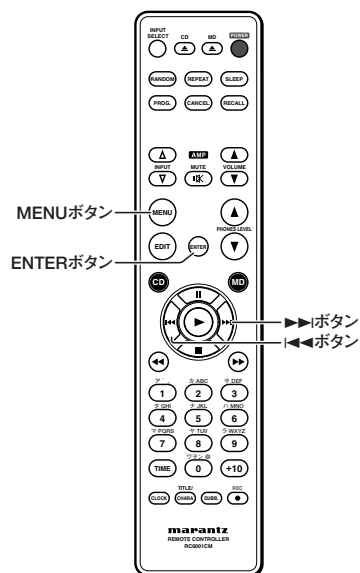
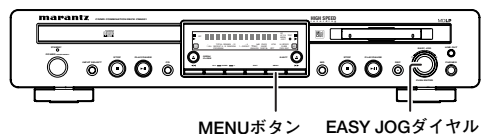
- 現在時刻が約5秒間表示されます。

★電源が「スタンバイ」のときに現在時刻を確認するには…

リモコンの**CLOCK**ボタンを押します。

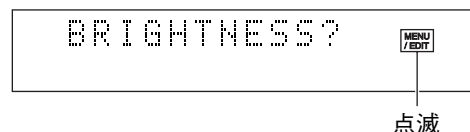
- 現在時刻が表示されます。
- 現在時刻が設定されていないときは"0:00"が点滅します。

もう一度、リモコンの**CLOCK**ボタンを押すと表示が消え、スタンバイ状態に戻ります。

表示部の明るさを変える

1. 【本体】**MENU**ボタンを押します。

【リモコン】**MENU**ボタンを押します。

2. 【本体】**EASY JOG**ダイヤルを回して、"BRIGHTNESS?" が表示されたら、**EASY JOG**ダイヤルを押します。

【リモコン】|◀◀、▶▶|ボタンを押して、"BRIGHTNESS?" が表示されたら、**ENTER**ボタンを押します。

3.

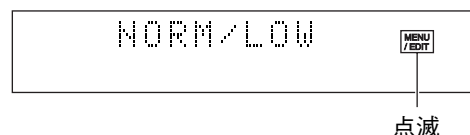
★ 表示部を暗くしたいとき

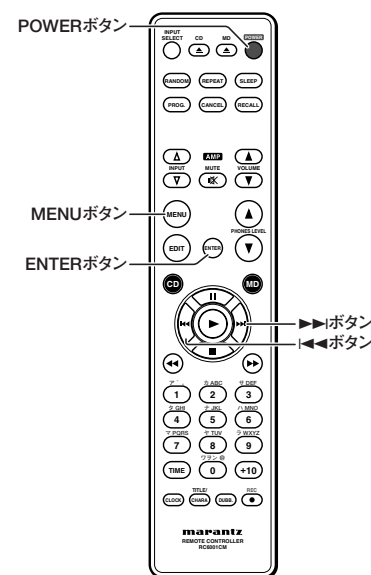
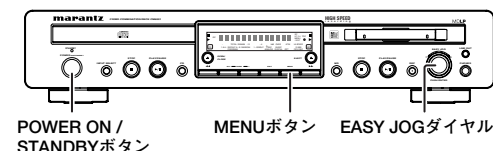
【本体】**EASY JOG**ダイヤルを回して、"LOW" を選択し、**EASY JOG**ダイヤルを押します。

【リモコン】|◀◀、▶▶|ボタンを押して、"LOW" を選択し、**ENTER**ボタンを押します。

★ 表示部を元の明るさにしたいとき

【本体】**EASY JOG**ダイヤルを回して、"NORM" を選択し、**EASY JOG**ダイヤルを押します。

【リモコン】|◀◀、▶▶|ボタンを押して、"NORM" を選択し、**ENTER**ボタンを押します。

オートパワーオフの設定

ファンクションがCDモードまたはMDモードのときに無操作状態が約30分続くと、自動的に電源を「スタンバイ状態」になります。お買い上げのときは、「OFF」の設定になっています。

1. 【本体】**POWER ON/STANDBY**ボタンを押して、電源を入れます。

【リモコン】**POWER**ボタンを押して、電源を入れます。

2. 【本体】**MENU**ボタンを押します。

【リモコン】**MENU**ボタンを押します。

3. 【本体】**EASY JOG**ダイヤルを回して "AUTO PWR OFF?" が表示されたら、**EASY JOG**ダイヤルを押します。

【リモコン】|◀◀、▶▶|ボタンを押して "AUTO PWR OFF?" が表示されたら、**ENTER**ボタンを押します。

4.

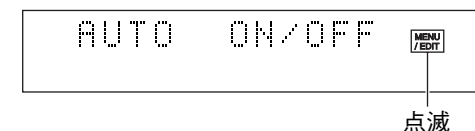
★ オートパワーオフを設定したいとき

【本体】**EASY JOG**ダイヤルを回して、"ON" を選択し、**EASY JOG**ダイヤルを押します。

【リモコン】|◀◀、▶▶|ボタンを押して、"ON" を選択し、**ENTER**ボタンを押します。

★ オートパワーオフを解除したいとき

【本体】**EASY JOG**ダイヤルを回して、"OFF" を選択し、**EASY JOG**ダイヤルを押します。

【リモコン】|◀◀、▶▶|ボタンを押して、"OFF" を選択し、**ENTER**ボタンを押します。

CDの再生のしかた

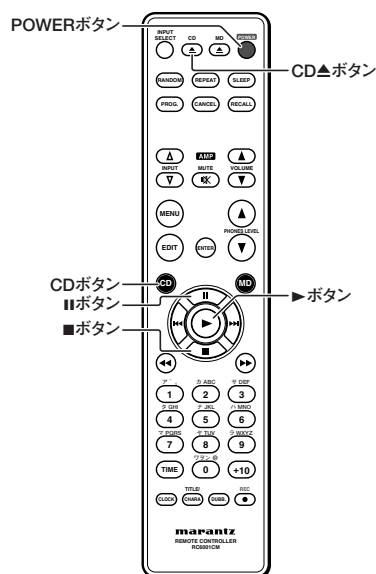
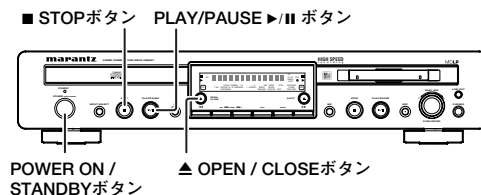
ご注意

- オートパワーオフの設定が「ON」のとき、停止状態が約30分続くと本機は自動的にスタンバイ状態になります。
- CDを下記のような場合で装着したとき、ディスプレイに正しい表示がされず、再生することができません。
  - CDが装着されていない場合
  - CDを裏返しに装着された場合
  - ファイナライズされていないCD-R/RWが装着された場合
  - CDの傷や汚れなどでCDの情報が正しく読み取れなかった場合

★CD-R/CD-RWディスクについて

お客様が編集したCD-R/RWディスクは、ファイナライズされているディスクに限り本機でお楽しみいただけます。

- 音楽用のCDフォーマットで記録されたCD-R/RWディスクが再生できます。但し、ディスクの特性・記録状態・傷・汚れまたはプレーヤーのレンズの汚れ・結露などにより本機で再生できないことがあります。
- CD-R/RWディスクをお使いになる前に、ディスクの使用上のご注意をお読みください。
- MP3などの音声ファイルの再生またはCDテキストの表示には対応しておりません。
- 音楽用のCDフォーマット以外で記録したことのあるCD-RWディスクは、いったん全曲を消去して、音楽用のCDフォーマットで記録し直してご使用ください。そのまま使用すると、突然大きな音が出てスピーカーを破損するなどの原因になります。

再生をするには…

1. 【本体】POWER ON/STANDBYボタンを押して、電源を入れます。

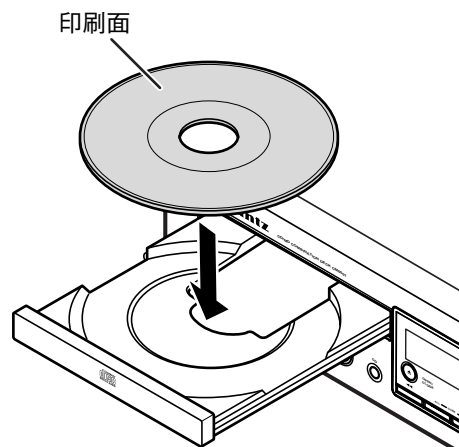
   【リモコン】POWERボタンを押して、電源を入れます。

2. 【本体】OPEN/CLOSE⏏ボタンを押すと、CDトレイが開きます。

   【リモコン】CD⏏ボタンを押すと、CDトレイが開きます。

   - ファンクションが「CD」のとき、CDトレイに"OPEN"が表示されます。
   - ファンクションが「CD」以外のとき、約3秒間"OPEN"が表示されます。

   OPEN

3. CDの印刷のある面を上にして、CDトレイに置きます。

8cmのCDは、内側のくぼみに入れます。

4. 【本体】OPEN/CLOSE⏏ボタンを押すと、CDトレイが閉じます。

   【リモコン】CD⏏ボタンを押すと、CDトレイが閉じます。

   - ファンクションが「CD」のときはディスプレイは下記の様に表示されます。

   - ファンクションが「CD」以外のときは約3秒間 **"CLOSE"** が表示されます。

5. 【本体】PLAY/PAUSE▶/❚❚ボタンを押すと、再生がはじまります。

   【リモコン】CDボタンと▶ボタンを押すと、再生がはじまります。

   - 1曲目から順に再生が始まり、最後の曲が終わると自動的に停止します。
   - CDトレイが開いた状態でボタンを押しても、再生がはじまります。

★再生を止めるには…

【本体】STOP ■ ボタンを押します。

【リモコン】■ ボタンを押します。

★再生を一時的に止めるには…

【本体】PLAY/PAUSE▶/❚❚ボタンを押します。

【リモコン】❚❚ ボタンを押します。

- "▶"表示が消灯して"❚❚"表示が点灯し、ボタンを押したところで再生を止めます。
- リモコンの▶ボタンまたは本体の **PLAY/PAUSE▶/❚❚**ボタンを再び押すと、"❚❚"表示が消灯し、止めた位置から再生します。

★CDを取り出すには…

【本体】OPEN/CLOSE⏏ボタンを押すと、CDトレイが開き、CDが取り出せます。

【リモコン】CD⏏ボタンを押すと、CDトレイが開き、CDが取り出せます。

ご注意

- CDを取り出した後は、再度**CD**⏏ボタンまたは**CD**ボタンを押して、CDトレイを閉じておいてください。
- CDトレイは無理に手で止めたり、押し込まないでください。故障の原因になります。
- CDトレイに異物を入れないでください。故障の原因になります。
- CDを入れるときや取り出すときは、CDを傷つけないようにご注意ください。
- 製品を移動するときは、必ずCDを取り出してください。CDに傷がつくことがあります。

■ 再生中の時間表示について

CDを再生中、本体の**CD**ボタンまたはリモコンの**TIME**ボタンを押すたびに、ディスプレイの表示が切り替わります。

- ランダム再生中は、(1)と(2)のみ表示されます。

(1) 再生中の曲の経過時間

▶ CD 05Tr 03:05
CD

↓

(2) 再生中の曲の残り時間 (“REMAIN” 点灯)

▶ CD 05Tr 01:25
CD REMAIN

↓

(3) 全体の経過時間 (“TOTAL” 点灯))

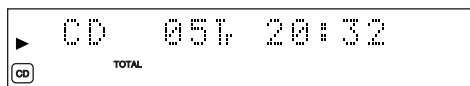
▶ CD 05Tr 20:32
CD TOTAL

↓

(4) 全体の残り時間 (“TOTAL REMAIN” 点灯)

▶ 40:12
CD TOTAL REMAIN

早聞きしながら好きな曲を探したいとき… (マニュアルサーチ)

ご注意

マニュアルサーチから通常の再生に戻るときに、若干音が途切れることがあります。

■ 早送りをする

【本体】再生中に▶▶ボタンを押し続けます。

【リモコン】再生中に▶▶ボタンを押し続けます。

- ボタンから指を離した位置より通常の再生をおこないます。

■ 早戻しをする

【本体】再生中に◀◀ボタンを押し続けます。

【リモコン】再生中に◀◀ボタンを押し続けます。

- ボタンから指を離した位置より通常の再生をおこないます。

再生途中で曲の頭出しをしたいとき… (オートマチックサーチ)

■ 聞いている曲の次曲の頭出しをする

【本体】EASY JOGダイヤルを右に回します。

【リモコン】▶▶| ボタンを押します。

- ボタンを押す毎に、次曲の頭出しをします。
- 最後の曲を再生中に押すと、1曲目を再生します。

■ 聞いている曲の頭出しをする

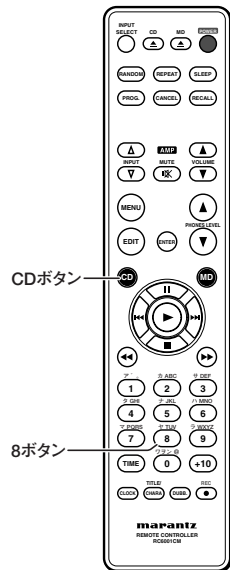
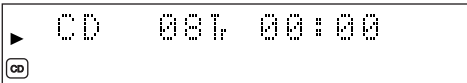
【本体】EASY JOGダイヤルを左に回します。

【リモコン】|◀◀ボタンを押します。

- ボタンを押す毎に、前曲の頭出しをします。
- 1曲目を再生中に押し、時間表示が“00:00”になっている間にもう一度押すと、最後の曲の頭出しをします。

好きな曲を聞きたいとき…（ダイレクト再生）

リモコンのみの操作となります。

［例］CDの8曲目を聞くとき

- CD停止状態のとき、**CD**ボタンと**8**ボタンを押すと、8曲目の再生がはじまります。
- CD再生中に**8**ボタンを押すと、8曲目の再生がはじまります。

■ 10曲目以上の曲番を選ぶとき

［例］16曲目を聞きたいとき
+10ボタン、**6**ボタン の順番で押します。

［例］25曲目を聞きたいとき
+10ボタン、**+10**ボタン、**5**ボタン の順番で押します。

くり返して聞きたいとき…（リピート再生）

- 再生中も設定することができます。
- 再生中に“1 REPEAT”を設定すると再生中の曲をくり返し再生します。
- リピート再生を止めるときは“REPEAT”表示が消灯するまで、リモコンの**REPEAT**ボタンをくり返し押してください。

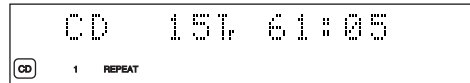
1. リモコンの**CD**ボタンを押してファンクションをCDモードにします。

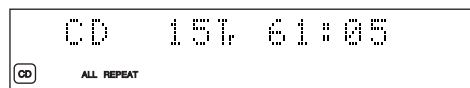
2. リモコンの**REPEAT**ボタンを押します。
- ボタンを押すたびにリピートモードを切替えます。

リピートモード OFF
↓
1曲リピートモード
↓
全曲 リピートモード
↓
リピートモード OFF

★ 1曲リピートモード

1曲だけくり返し再生します。

CD 15 61:05
CD 1 REPEAT

★ 全曲リピートモード

全曲またはプログラムされた曲をくり返し再生します。（プログラムのしかたは23ページを参照してください。）

CD 15 61:05
CD ALL REPEAT

3.【本体】**PLAY/PAUSE►/❚❚**ボタンを押して、再生を開始します。

【リモコン】►ボタンを押して、再生を開始します。

順不同で聞きたいとき…（ランダム再生）

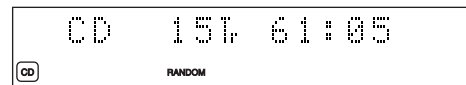
- 再生中も設定することができます。
- ランダム再生を止めるときは、ランダム再生中にもう一度リモコンの**RANDOM**ボタンを押してください。“RANDOM”表示が消灯します。

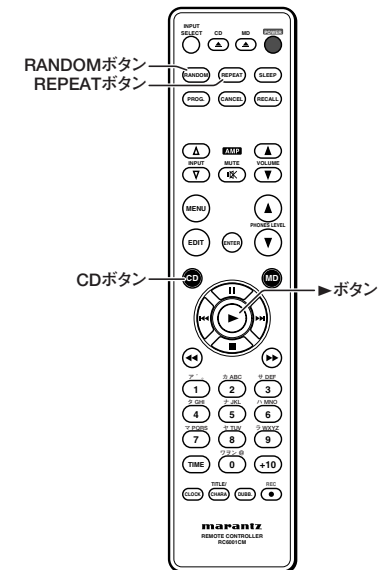
ご注意

- プログラムした状態ではランダムモードを設定することはできません。
- ランダム再生中に1曲リピート再生はできません。
- ランダム再生中に全体の残り時間は確認できません。

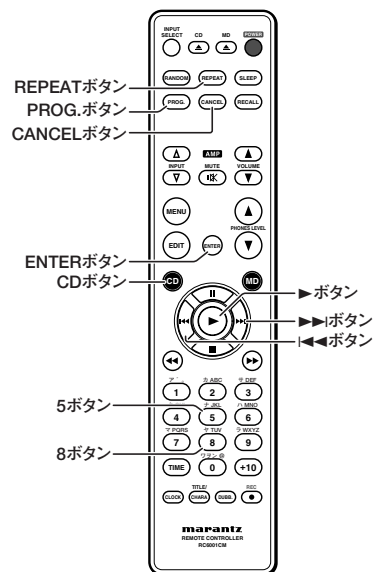
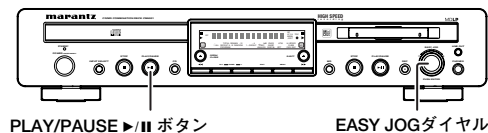
1. リモコンの**CD**ボタンを押してファンクションをCDモードにします。

2. リモコンの**RANDOM**ボタンを押します。

点灯

3.【本体】**PLAY/PAUSE►/❚❚**ボタンを押して、再生を開始します。

【リモコン】►ボタンを押して、再生を開始します。

好きな曲だけを選んで聞きたいとき…（プログラム再生）

■ プログラム再生

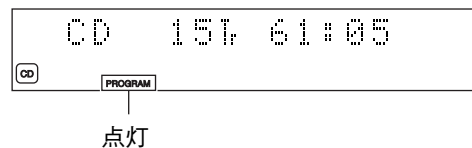
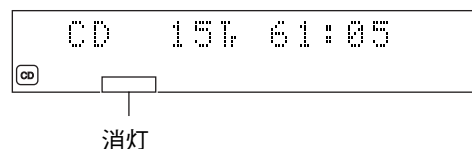
- CDに収録されている曲のみ、最大25曲までプログラムすることができます。
- プログラムした曲をリピート再生する場合は、リモコンの**REPEAT**ボタンを押して“ALL REPEAT”モードに設定してください。（22ページ参照）

1. ファンクションが「CDモード」であることを確認します。

2.【本体】**EASY JOG**ダイヤルを押します。

【リモコン】**CD**ボタンを押して**PROG.**ボタンを押します。

- ボタンを押すたびにプログラム再生を切替えます。

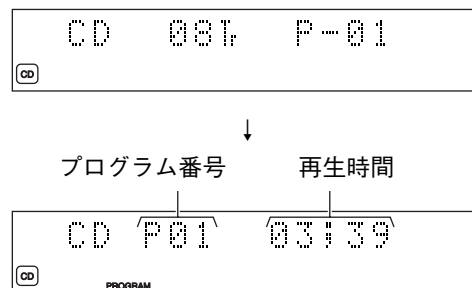
- プログラム再生

↓

- プログラム再生 解除

3.【本体】**EASY JOG**ダイヤルを回して、聞きたい曲番を指定し、**EASY JOG**ダイヤルを押します。

【リモコン】I◄◄、►►Iボタンを押して、聞きたい曲番を指定し、**ENTER**ボタンを押します。

- リモコンの数字ボタンを押して聞きたい曲番を指定することができます。

［例］**CDの8曲目を指定する**

●リモコンの数字**8**ボタンを押します。

4. **3.**の手順をくり返し、聞きたい曲番を順に指定します。

- 指定した曲の順にプログラムされます。
- プログラムした曲の順番を入れ替えることはできません。
- プログラムの総再生時間が“99:59”を超えると“--:--”と表示されますが、引き続きプログラムされています。

5.【本体】**PLAY/PAUSE ►/II**ボタンを押して、再生を開始します。

【リモコン】►ボタンを押して、再生を開始します。

■ 曲番を間違えたときは…

登録中にリモコンの**CANCEL**ボタンを押すと、最後に選んだ曲が取り消されます。

- ボタンを続けて押すと、登録した曲番の後から順に取り消されます。

■ 登録した順番を確かめるには…

リモコンの**RECALL**ボタンを押します。

- ボタンを続けて押すと、登録した曲番順に表示されます。

■ 曲を追加するには…

停止中に、**3.**の手順をくり返します。

- 前に選んでいる曲の後に追加されます。
- プログラムした曲の順番を入れ替えることはできません。

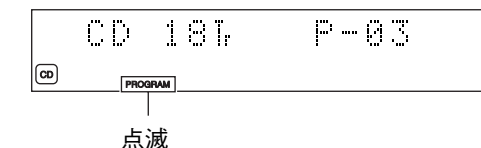
■ プログラム内容を取り消すには…

【本体】停止中に**EASY JOG**ダイヤルを押します。

【リモコン】停止中に**PROG.**ボタンを押します。

- CDを取り出したときも、プログラム内容は取り消されます。

■ プログラム内容を訂正するには…

［例］**CDの3番目にプログラムした18曲目を5曲目に訂正するとき**

1. リモコンの**RECALL**ボタンを押して、18曲目を表示させます。

- “PROGRAM”表示が点滅します。

2.【本体】**EASY JOG**ダイヤルを回して、“05”を表示させ、**EASY JOG**ダイヤルを押します。

【リモコン】I◄◄、►►Iボタンを押して、“05”を表示させ、**ENTER**ボタンを押します。

- リモコンの数字**5**ボタンを押しても訂正できます。

MDの再生のしかた

ご注意

- オートパワーオフの設定が「ON」のとき、停止状態が約30分続くと本機は自動的にスタンバイ状態になります。
- 下記のような場合、ディスプレイに正しい表示がされず、再生することができません。
  - MDを正しい方向で装着していない場合
  - MDの傷や汚れなどでMDの情報が正しく読み取れなかった場合

MDを再生する前に

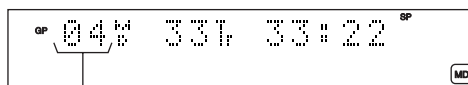
■ MDの再生モードについて

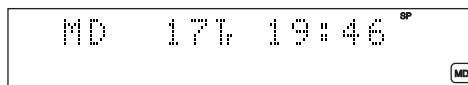
MDは、録音したときの録音モードに従って再生されます。
再生がはじまると、ディスプレイにそのMDの再生モードが表示されます。
（停止時は現在設定されている録音モードが表示されます。29ページを参照してください。）

- **SP：** 本機でステレオ録音したMDまたはMDLPに対応していないMDレコーダーで録音したMDのとき
- **LP2：** 2倍長時間ステレオ録音したMDのとき
- **LP4：** 4倍長時間ステレオ録音したMDのとき

■ グループ管理MDについて

本機にはグループ機能があります。
グループ管理されているMDと管理されていないMDではディスプレイの表示が異なります。

- グループ管理されているMDの場合

グループ管理数が表示されます。

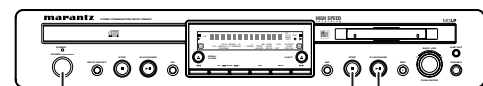
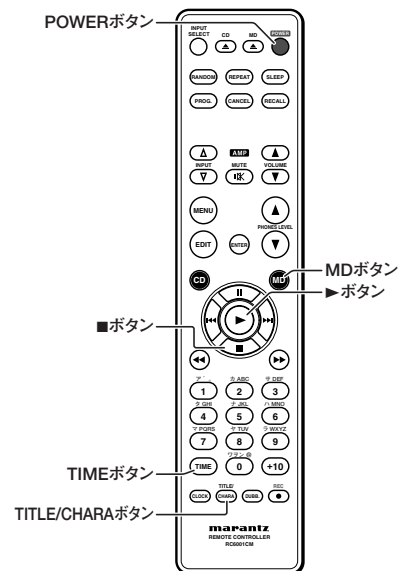
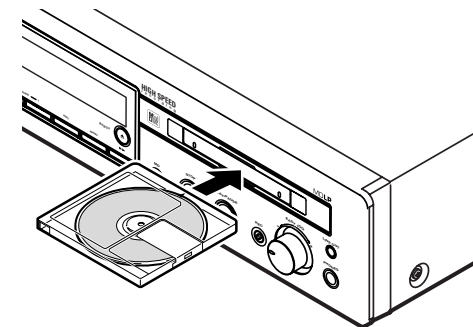
- グループ管理されていないMDの場合

MDグループ機能については、50ページをご覧ください。

再生をするには…

1. 【本体】POWER ON/STANDBYボタンを押して、電源を入れます。

【リモコン】POWERボタンを押して、電源を入れます。

2. MD挿入口にMDを入れます。

MD上面の矢印の向きに従ってMD挿入口に差し込んでください。MDは自動的に引き込まれます。

ファンクションが「MD」のときはディスプレイは下記の様に表示されます。

- ディスク名が入力されていない場合、ディスク名は表示されません。
- ディスク名を表示させたいときは、停止状態でリモコンの**TITLE/CHARA**ボタンを押してください。もう一度押すと、時間表示に戻ります。

3. 【本体】PLAY/PAUSE ▶/IIボタンを押すと、再生がはじまります。

- 【リモコン】MDボタンを押して▶ボタンを押すと、再生がはじまります。
- 1曲目から順に再生が始まり、最後の曲が終わると自動的に停止します。
- 再生状態で**TITLE/CHARA**ボタンを押すと、再生している曲のタイトルが表示されます。もう一度押すと、時間表示に戻ります。

■ 再生を止めるには…

【本体】STOP■ボタンを押します。

【リモコン】■ボタンを押します。

■ 再生を一時的に止めるには…

【本体】PLAY/PAUSE ▶/⏸ ボタンを押します。

【リモコン】⏸ ボタンを押します。

- "▶" 表示が消灯して "⏸" 表示が点灯し、ボタンを押したところで再生を止めます。
- 再び本体の**PLAY/PAUSE ▶/⏸** ボタンを押すかリモコンの▶ボタンを押すと、"⏸" 表示が消灯し、止めた位置から再生します。

■ MDを取り出すには…

【本体】**EJECT⏏**ボタンを押すと、MDが取り出せます。

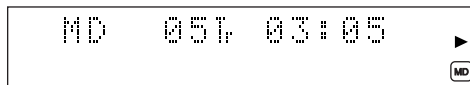
【リモコン】**MD⏏**ボタンを押すと、MDが取り出せます。

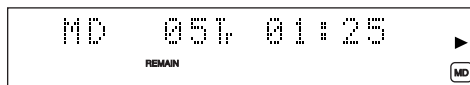
■ 再生中の時間表示について

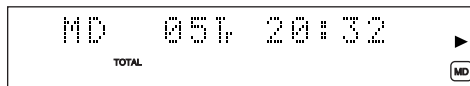
MDを再生中、本体の**MD**ボタンまたはリモコンの**TIME**ボタンを押すたびに、ディスプレイの表示が切り替わります。

- ランダム再生中は、(1)と(2)のみ表示されます。

(1) 再生中の曲の経過時間

↓

(2) 再生中の曲の残り時間("REMAIN" 点灯)

↓

(3) 全体の経過時間("TOTAL" 点灯))

↓

(4) 全体の残り時間("TOTAL REMAIN" 点灯)

早聞きしながら好きな曲を探したいとき… (マニュアルサーチ)

ご注意

マニュアルサーチから通常の再生に戻るときに、若干音が途切れることがあります。

■ 早送りする

【本体】再生中に▶▶ボタンを押し続けます。

【リモコン】再生中に▶▶ボタンを押し続けます。

- ボタンから指を離した位置より通常の再生をおこないます。

■ 早戻しをする

【本体】再生中に◀◀ボタンを押し続けます。

【リモコン】再生中に◀◀ボタンを押し続けます。

- ボタンから指を離した位置より通常の再生をおこないます。

再生途中で曲の頭出しをしたいとき… (オートマチックサーチ)

■ 聞いている曲の次曲の頭出しをする

【本体】**EASY JOG**ダイヤルを右に回します。

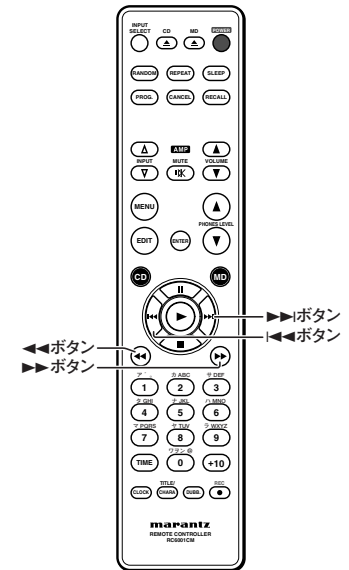
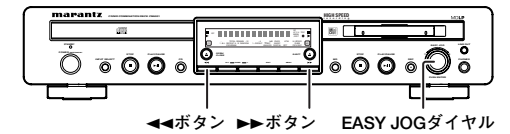
【リモコン】▶▶|ボタンを押します。

- ボタンを押す毎に、次曲の頭出しをします。
- 最後の曲を再生中に押すと、1曲目を再生します。

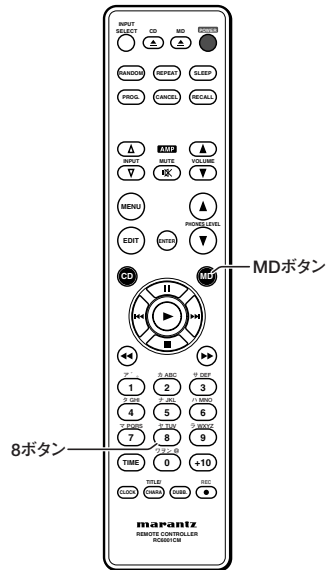
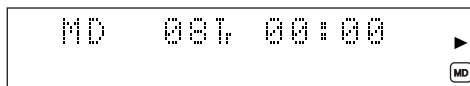
■ 聞いている曲の頭出しをする

【本体】**EASY JOG**ダイヤルを左に回します。

【リモコン】|◀◀ボタンを押します。

- ボタンを押す毎に、前曲の頭出しをします。
- 1曲目を再生中に押し、時間表示が "00:00" になっている間にもう一度押すと、最後の曲の頭出しをします。

好きな曲を聞きたいとき…
（ダイレクト再生）

リモコンのみの操作となります。

［例］**MDの8曲目を聞くとき**

- MD停止状態のとき、**MD**ボタンと**8**ボタンを押すと、8曲目の再生がはじまります。
- MD再生中に**MD**ボタンと**8**ボタンを押すと、8曲目の再生がはじまります。

MD 08Tr 00:00 ►
MD

■ 10曲目以上の曲番を選ぶとき

［例］**16曲目を聞きたいとき**

+10ボタン、**6**ボタンの順番で押します。

［例］**25曲目を聞きたいとき**

+10ボタン、**+10**ボタン、**5**ボタンの順番で押します。

くり返して聞きたいとき…
（リピート再生）

- 再生中も設定することができます。
- 再生中に“1 REPEAT”を設定すると再生中の曲をくり返し再生します。
- リピート再生を止めるときは“REPEAT”表示が消灯するまで、リモコンの**REPEAT**ボタンをくり返し押してください。

1. リモコンの**MD**ボタンを押して、ファンクションをMDにします。

2. リモコンの**REPEAT**ボタンを押します。
- ボタンを押すたびにリピートモードを切替えます。

リピートモード OFF
↓
1曲リピートモード
↓
全曲 リピートモード
↓
リピートモード OFF

★ 1曲リピートモード

1曲だけくり返し再生します。

MD 15Tr 61:05
1 REPEAT MD

★ 全曲リピートモード

全曲またはプログラムされた曲をくり返し再生します。

（プログラムのしかたは27ページを参照してください。）

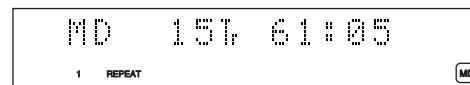
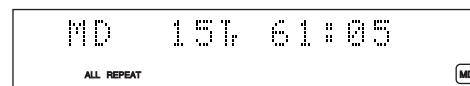
MD 15Tr 61:05
ALL REPEAT MD

3. **【本体】PLAY/PAUSE►/❚❚**ボタンを押して、再生を開始します。

【リモコン】►ボタンを押して、再生を開始します。

順不同で聞きたいとき…
（ランダム再生）

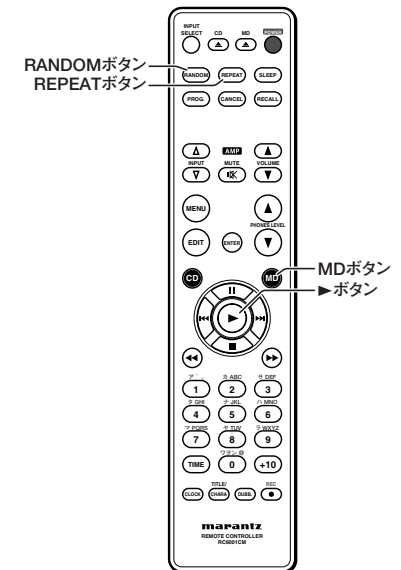
- 再生中も設定することができます。
- ランダム再生を止めるときは、ランダム再生中にもう一度リモコンの**RANDOM**ボタンを押してください。“RANDOM”表示が消灯します。

ご注意

- プログラムした状態ではランダムモードを設定することはできません。
- ランダム再生中に1曲リピート再生はできません。
- ランダム再生中に全体の残り時間は確認できません。

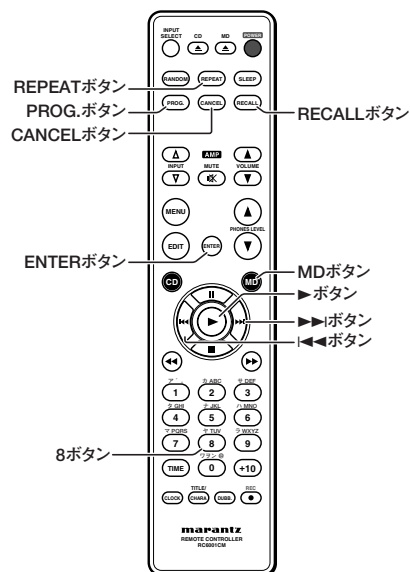
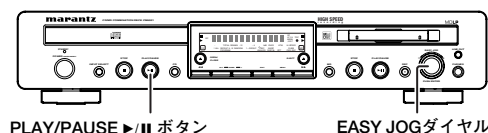
1. リモコンの**MD**ボタンを押して、ファンクションをMDにします。

2. リモコンの**RANDOM**ボタンを押します。

3. **【本体】PLAY/PAUSE ►/❚❚**ボタンを押して、再生を開始します。

【リモコン】►ボタンを押して、再生を開始します。

好きな曲だけを選んで聞きたいとき…（プログラム再生）

■ プログラム再生

- MDに収録されている曲のみ、最大25曲までプログラムすることができます。
- プログラムした曲をリピート再生する場合は、リモコンの**REPEAT**ボタンを押して“ALL REPEAT”モードに設定してください。（26ページ参照）
- グループ管理されているMDの操作は異なります。（55、56ページ参照）

1. ファンクションが「MDモード」であることを確認します。

2. 【本体】**EASY JOG**ダイヤルを押します。
【リモコン】**MD**ボタンを押して**PROG.**ボタンを押します。
- “TRACK PROGRAM”が表示されます。
- ボタンを押すたびにプログラム再生を切替えます。

- トラックプログラム再生

↓

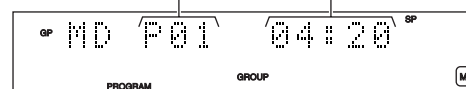
- グループプログラム再生

↓

- プログラム再生 解除

- グループ設定されていないMDの場合、グループプログラム再生モードにはなりません。

3. 【本体】**EASY JOG**ダイヤルを回して、聞きたい曲番を指定し、**EASY JOG**ダイヤルを押します。
【リモコン】❙◄◄、►►❙ボタンを押して、聞きたい曲番を指定し、**ENTER**ボタンを押します。
- リモコンの数字ボタンを押して聞きたい曲番を指定することができます。

［例］**MDの8曲目を指定する**
- リモコンの数字**8**ボタンを押します。

4. **3.**の手順をくり返し、聞きたい曲番を順に指定します。
- 指定した曲の順にプログラムされます。
- プログラムした曲の順番を入れ替えることはできません。
- プログラムの総再生時間が“999:59”を超えると“--:--”と表示されますが、引き続きプログラムされています。

5. 【本体】**PLAY/PAUSE ►/❚❚**ボタンを押して、再生を開始します。
【リモコン】►ボタンを押して、再生を開始します。

■ 曲番を間違えたときは…

登録中にリモコンの**CANCEL**ボタンを押すと、最後に選んだ曲が取り消されます。
- ボタンを続けて押すと、登録した曲番順に取り消されます。

■ 登録した順番を確かめるには…

リモコンの**RECALL**ボタンを押します。
- ボタンを続けて押すと、登録した曲番順に表示されます。

■ 曲を追加するには…

停止中に、**3.**の手順をくり返します。
- 前に選んでいる曲の後に追加されます。
- プログラムした曲の順番を入れ替えることはできません。

■ プログラム内容を取り消すには…

【本体】停止中に**EASY JOG**ダイヤルを押します。
【リモコン】停止中に**PROG.**ボタンを押します。
- MDを取り出したときも、プログラム内容は取り消されます。

■ プログラム内容を訂正するには…

［例］**MDの3番目にプログラムした18曲目を5曲目に訂正するとき**

1. リモコンの**RECALL**ボタンを押して、18曲目を表示させます。
- “PROGRAM”表示が点滅します。

2. 【本体】**EASY JOG**ダイヤルを回して、“05”を表示させ、**EASY JOG**ダイヤルを押します。
【リモコン】❙◄◄、►►❙ボタンを押して、“05”を表示させ、**ENTER**ボタンを押します。
- リモコンの数字**5**ボタンを押しても訂正できます。

独立再生モードとは…

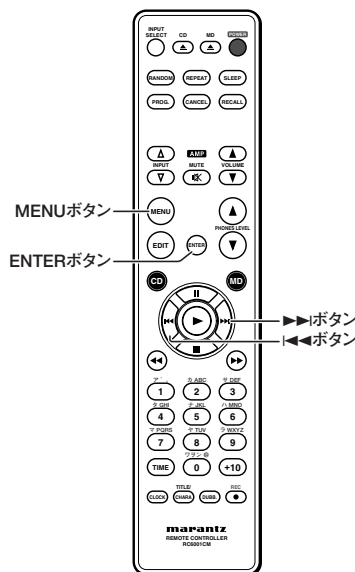
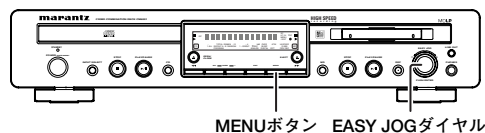
本機はCD、MDをそれぞれ一台の再生機器として独立させ再生動作させることができます。

- お買い上げのときは、「PLAY COM」（共通再生モード）の設定になっています。

★COM：共通再生モード

- CDまたはMDモードで選択された方のみ再生可能です。（選択されていない側のファンクションの動作は停止します。）
- アンプと本機リアパネルの接続は「ANALOG OUT の COMMON 端子」と接続してください。（14ページ参照）

★SEPA：独立再生モード

- CD、MD共に各操作で同時に再生可能です。（選択されていない側のファンクションの動作はそのまま動作します。）
- アンプと本機リアパネルの接続は「ANALOG OUT の CD 端子」、「ANALOG OUT の MD 端子」と接続してください。（14ページ参照）
- MD録音時は独立再生が解除されます。

1. 【本体】**MENU**ボタンを押します。

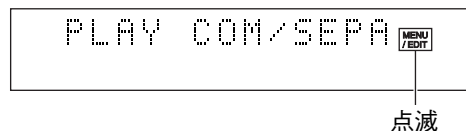
【リモコン】**MENU**ボタンを押します。

2. 【本体】**EASY JOG**ダイヤルを回して、“CD MD PLAY”が表示されたら、**EASY JOG**ダイヤルを押します。

【リモコン】|◀◀、▶▶|ボタンを押して、“CD MD PLAY”が表示されたら、**ENTER**ボタンを押します。

3. ディスプレイに“PLAY COM/SEPA”と表示され、選択中のモードが点滅します。

【本体】**EASY JOG**ダイヤルを回して、“COM”か“SEPA”を選びます。

【リモコン】|◀◀、▶▶|ボタンを押して、“COM”か“SEPA”を選びます。

4. 【本体】**EASY JOG**ダイヤルを押して、設定完了させます。

【リモコン】**ENTER**ボタンを押して、設定完了させます。

- DIGITAL OUT端子／アナログCOMM出力端子／ヘッドホン出力からはディスプレイで表示されている機器側の信号が出力されます。

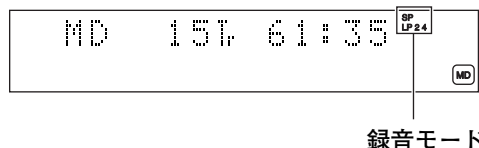
録音をする前に

試し録音について

- 大切な録音をする前に、あらかじめ試し録音をして正常に録音されることを確かめてください。
- 本機を使用中に万一この製品の不具合により録音されなかったとき、もしくは消去されたときの内容の補償についてはご容赦ください。

録音モード

本機ではCDまたは接続した他の機器の音声を録音するとき、それぞれのソース（音源）ごとに下記のような録音モードができます。

- **SP：** 標準のステレオ録音（MD80で最大80分の録音）
- **LP2：** 2倍長時間ステレオ録音（MD80で最大160分の録音）
- **LP4：** 4倍長時間ステレオ録音（MD80で最大320分の録音）

録音モード

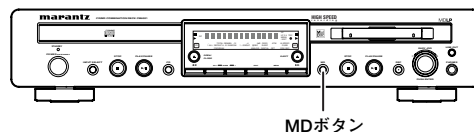
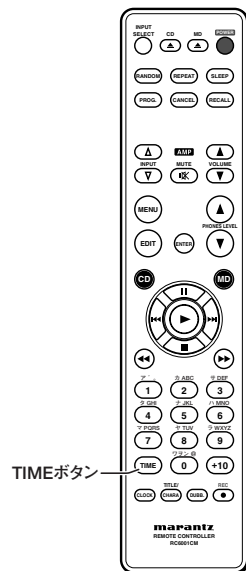
■ ステレオ長時間録音（MDLP）について…

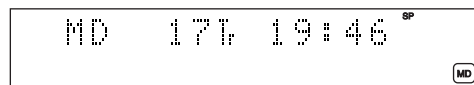
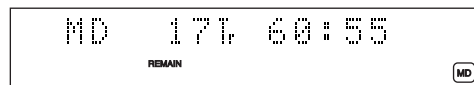
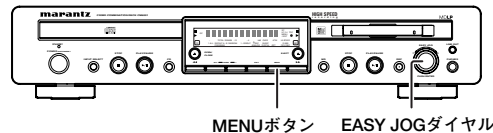
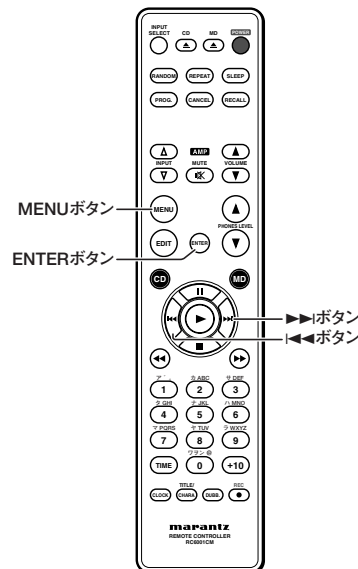
本機は2倍または4倍の長時間でステレオ録音できます。

- 再生するソース（音源）に関係なく設定でき、各再生ソースの再生モードと組み合わせて使用できます。
- 1枚のMDに違う録音モード（SP：標準、LP2：2倍長時間、LP4：4倍長時間）の曲を混在させて録音することもできます。

■ 録音可能時間の確認

MDが停止状態のときに、本体の**MD**ボタンまたはリモコンの**TIME**ボタンを押します。

- ボタンを押すたびに、ディスプレイの表示が切り替わります。
- 録音可能時間は、録音モードによって異なります。

- 収録曲数、収録時間表示

↓

●録音可能時間

■ 録音モードの設定

ご注意

- 録音モード（SP、LP2、LP4）の設定によって、MDの録音残量表示も変わります。
- 本機では、モノラル長時間録音はできません。
- 録音モードが長時間（SP→LP2→LP4）になるに従って、音質に差が出ます。最良の音質で録音したいときは、録音モードを「SP」にしてください。
- 本機でLP2 またはLP4 録音された曲は、「MDLP」に対応したステレオ長時間再生機能を備えた機器以外では再生できません。
- 本機でLP2 またはLP4 録音された曲は、「MDLP」非対応の機器で再生した場合、曲タイトルのはじめに “LP:” と表示され、無音状態になります。また「MDLP」に対応した機器で再生すると、“LP:” は表示されません。
- MDの編集をするとき、録音モード（SP、LP2、LP4）が異なる曲をつなげることはできません。
- お買い上げのときは、「SP」（標準）になっています。
- 設定した録音モードは、再び設定し直すまでそのままの状態になっています。

1. **【本体】MENU**ボタンを押します。
   【リモコン】MENUボタンを押します。

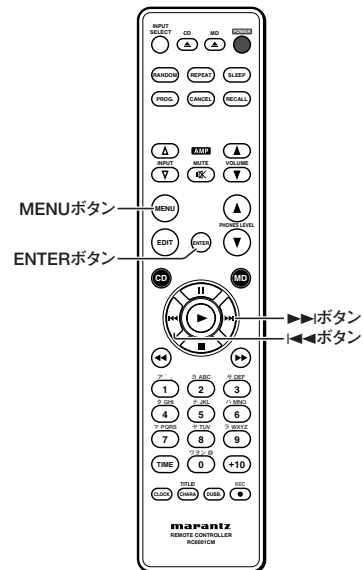
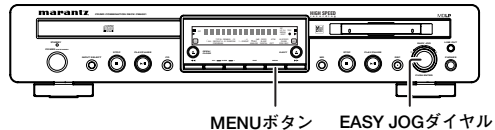
2. **【本体】EASY JOG**ダイヤルを回して、“MD REC MODE?” が表示されたら、**EASY JOG**ダイヤルを押します。
   【リモコン】|◀◀、▶▶|ボタンを押して、“MD REC MODE?” が表示されたら、**ENTER**ボタンを押します。

3. ディスプレイに “MD LP/LP STAMP” と表示され、選択中のモードが点滅します。
   【本体】EASY JOGダイヤルを回して、“MD LP” を選び、**EASY JOG**ダイヤルを押します。
   【リモコン】|◀◀、▶▶|ボタンを押して、“MD LP” を選び、**ENTER**ボタンを押します。

4. ディスプレイに “MDLP SP/LP2/4” と表示され、選択中のモードが点滅します。
   【本体】EASY JOGダイヤルを回して、設定したい録音モードを選択します。
   【リモコン】|◀◀、▶▶|ボタンを押して、設定したい録音モードを選択します。

5. **【本体】EASY JOG**ダイヤルを押して、設定完了させます。
   【リモコン】ENTERボタンを押して、設定完了させます。

■ 曲タイトルの頭に「LP：」を表示させないようにするには…

本機でLP2またはLP4 録音された曲のタイトルの頭に「LP：」を付けない設定にすることができます。
お買い上げのときは、「LP STAMP：ON」（自動で付ける設定）になっています。

1. 【本体】**MENU**ボタンを押します。
   【リモコン】**MENU**ボタンを押します。

2. 【本体】**EASY JOG**ダイヤルを回して、“MD REC MODE?”が表示されたら、**EASY JOG**ダイヤルを押します。
   【リモコン】|◀◀、▶▶|ボタンを押して、“MD REC MODE?”が表示されたら、**ENTER**ボタンを押します。

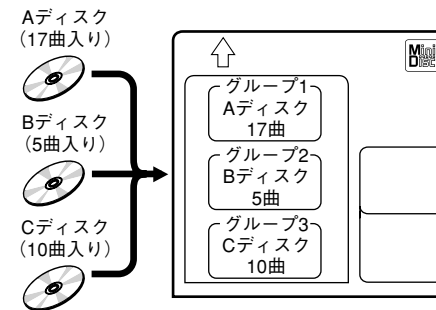
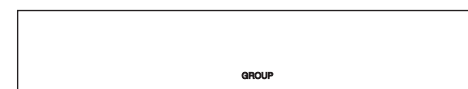
3. ディスプレイに“MD LP/LP STAMP”と表示され、選択中のモードが点滅します。
   【本体】**EASY JOG**ダイヤルを回して、“LP STAMP”を選び、**EASY JOG**ダイヤルを押します。
   【リモコン】|◀◀、▶▶|ボタンを押して、“LP STAMP”を選び、**ENTER**ボタンを押します。

4. ディスプレイに“STAMP ON/OFF”と表示され、選択中のモードが点滅します。
   【本体】**EASY JOG**ダイヤルを回して、“OFF”を選びます。
   【リモコン】|◀◀、▶▶|ボタンを押して、“OFF”を選びます。

5. 【本体】**EASY JOG**ダイヤルを押して、設定完了させます。
   【リモコン】**ENTER**ボタンを押して、設定完了させます。

グループ録音

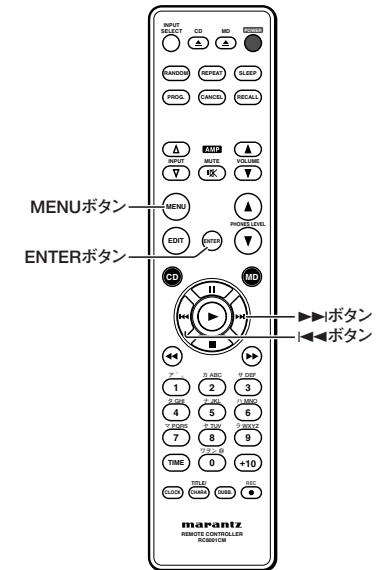
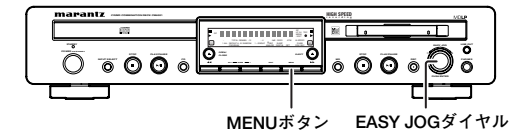
本機ではいずれのソース（音源）から録音したときも、録音開始から終わりまでを1つのグループとして録音することができます。

［例］グループ録音の設定がONのときA、B、Cディスクを順番に録音すると、次のようにグループ管理されます。

ディスプレイの“GROUP”表示が点灯しているときは、グループ録音されます。
お買い上げのときは、「GROUP：ON」（グループとして録音する）になっています。
グループ機能については50ページをご覧ください。

GROUP

グループ録音

ON：点灯（グループとして録音する）

OFF：消灯（グループとして録音しない）

■ グループ録音の設定

1. 【本体】**MENU**ボタンを押します。
   【リモコン】**MENU**ボタンを押します。

2. 【本体】**EASY JOG**ダイヤルを回して、“GROUP REC?”が表示されたら、**EASY JOG**ダイヤルを押します。
   【リモコン】|◀◀、▶▶|ボタンを押して、“GROUP REC?”が表示されたら、**ENTER**ボタンを押します。

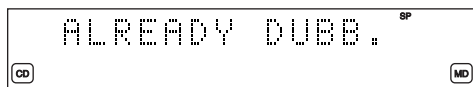
3. ディスプレイに“GROUP ON/OFF?”と表示され、選択中のモードが点滅します。
   【本体】**EASY JOG**ダイヤルを回して、“ON”か“OFF”を選択します。
   【リモコン】|◀◀、▶▶|ボタンを押して、“ON”か“OFF”を選択します。

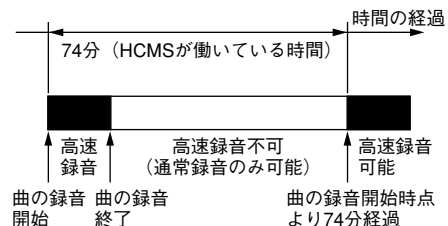
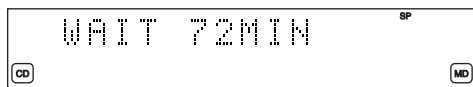
4. 【本体】**EASY JOG**ダイヤルを押して、設定完了させます。
   【リモコン】**ENTER**ボタンを押して、設定完了させます。

高速録音（2倍速録音/4倍速録音）

- 本機では、CDからMDにデジタル録音するとき、等速/2倍速/4倍速でスピードを切り替えることができます。
- CDの再生時間の約1/2または約1/4の時間で録音することができます。
- 高速録音の設定方法は35ページの「CDをMDにシンクロ録音する」を参照してください。

■ HCMS（ハイスピードコピーマネージメントシステム）について

HCMSは CDの曲ごとの固有なデータ（ISRC：International Standard Recording Code）をもとに、録音しようとしている曲が74分以内に録音されているかどうかを判定します。
高速録音しようとしている曲が74分以内に録音されていると、以下のように表示され、高速録音できません。

ALREADY DUBB.

すでに高速録音された曲を再び高速録音した場合、“ALREADY DUBB.”が表示された後、再び高速録音が可能になるまでの時間が表示されます。

■ 高速録音を曲の途中で止めたり、曲の録音中にMDの残り時間がなくなると…

その曲はMDに記録されます。
この場合、記録された曲を消去してから続きを高速録音してください。

■ 高速録音中に本機の電源を切ったり、スリープタイマーで電源が切れると…

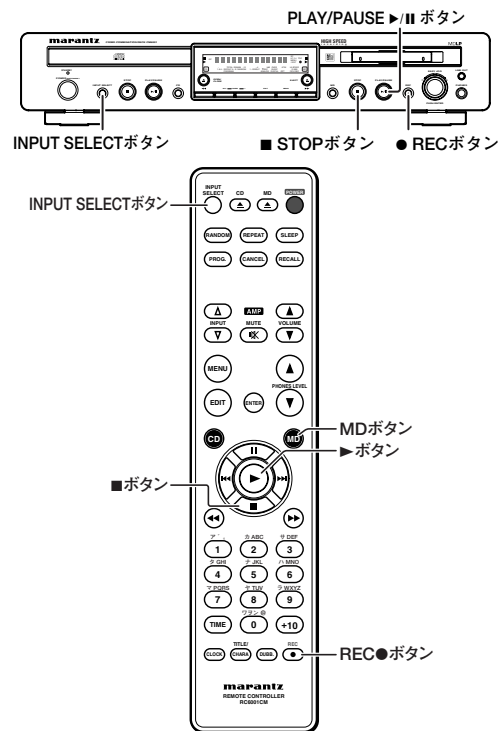
その曲はMDに記録されます。
この場合、記録された曲を消去してから続きを高速録音してください。
ただし、電源プラグをコンセントから抜くと、録音した情報は記録されません。

■ 本機のCDプレーヤーで作ったプログラムを高速録音するときは…

HCMSは曲の録音の可否を1曲ごとに判定するため、同一の曲がプログラムされていると、高速録音できません。
例えば、CDの1→2→3→2曲目の順番でプログラムされている場合に、2曲目が2回プログラムされているため、高速録音すると“CD SAME TRACK”が表示され、録音できません。

■ 一度に100曲まで録音できます。

- 高速録音を始めて、74分以内に100曲の録音が終了した場合、最初に高速録音を始めた時点から74分が経過するまで、101曲目の録音はできません。
- 録音途中で100曲目の録音が終了したとき、“CANNOT DUBB”が表示され、録音が終了します。

他の機器と接続し録音する

■ デジタル録音する場合

15ページを参照し、デジタル機器と接続します。

1. 【本体】**INPUT SELECT**ボタンを押し、“DIG IN”が表示されるまでボタンを押します。
   【リモコン】**INPUT SELECT**ボタンを押し、“DIG IN”が表示されるまでボタンを押します。
2. 【本体】**REC●**ボタンを押し、録音待機状態と、“OPT”インジケータが点灯していることを確認します。
   【リモコン】**MD**ボタンを押したあと、**REC●**ボタンを押し、録音待機状態と、“OPT”インジケータが点灯していることを確認します。
3. 【本体】MD側の**PLAY/PAUSE ▶/II**ボタンを押し、録音を開始します。
   【リモコン】▶ボタンを押し、録音を開始します。
4. **3.**と同時に、接続したデジタル機器の再生を開始します。
5. 録音を終了させるときは
   【本体】MD側の**STOP■**ボタンを押し、録音を停止します。
   【リモコン】■ボタンを押し、録音を停止します。

ご注意

- SCMSによるデジタルコピー禁止のソースの場合、“CANNOT COPY”が表示され、デジタル録音はできません。
  このときはアナログ接続し、アナログ録音して下さい。SCMSに関しては7ページを参照して下さい。

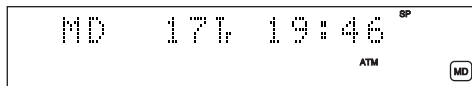
■ アナログ録音する場合

本機のアナログ入力端子とアナログ機器の出力端子を接続します。14ページの接続図のように接続した場合はアンプの入力端子にアナログ機器を接続して下さい。

1. 【本体】**INPUT SELECT**ボタンを押し、“ANA IN”が表示されるまでボタンを押します。
   【リモコン】**INPUT SELECT**ボタンを押し、“ANA IN”が表示されるまでボタンを押します。
2. 【本体】**REC●**ボタンを押し、録音待機状態と、“ANALOG”インジケータが点灯していることを確認します。
   【リモコン】**MD**ボタンを押したあと、**REC●**ボタンを押し、録音待機状態と、“ANALOG”インジケータが点灯していることを確認します。
3. 【本体】MD側の**PLAY/PAUSE ▶/II**ボタンを押し、録音を開始します。
   【リモコン】▶ボタンを押し、録音を開始します。
4. **3.**と同時に接続したアナログ機器の再生を開始します。
5. 録音を終了させるときは
   【本体】MD側の**STOP■**ボタンを押し、録音を停止します。
   【リモコン】■ボタンを押し、録音を停止します。

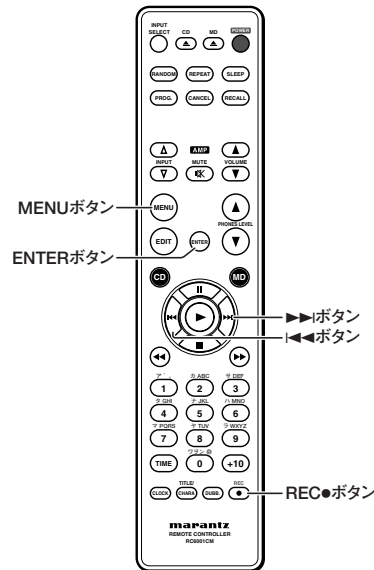
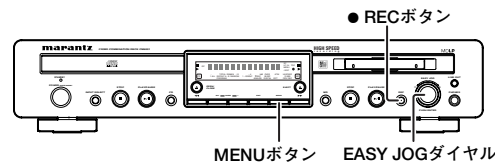
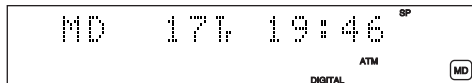
曲番について

■ ATM（オートトラックマーク）機能について…

アナログ録音したときに約3秒の無音部分を曲間とみなして、自動的に次の曲番を付けることができます。
ディスプレイの“ATM”表示が点灯しているときは、ATM機能が設定されています。
お買い上げのときは、「A.T.M：ON」（自動的に次の曲番を付ける）になっています。

ATM機能

ON：点灯（自動的に次の曲番を付ける）
OFF：消灯（自動的に次の曲番を付けない）

デジタル録音したときは、ATM機能がOFFであっても“ATM”表示は点灯します。

- ATM機能がOFFでデジタル録音のとき

■ ATM機能の設定

1. **【本体】MENU**ボタンを押します。
【リモコン】MENUボタンを押します。

2. **【本体】EASY JOG**ダイヤルを回して、“ANALOG A.T.M?”が表示されたら、**EASY JOG**ダイヤルを押します。
【リモコン】|◀◀、▶▶|ボタンを押して、“ANALOG A.T.M?”が表示されたら、**ENTER**ボタンを押します。

3. ディスプレイに“A.T.M　ON/OFF?”と表示され、選択中のモードが点滅します。
【本体】EASY JOGダイヤルを回して、“ON”か“OFF”を選択します。
【リモコン】|◀◀、▶▶|ボタンを押して、“ON”か“OFF”を選択します。

4. **【本体】EASY JOG**ダイヤルを押すと、選択した内容が約3秒間表示され、設定完了させます。
【リモコン】ENTERボタンを押すと、選択した内容が約3秒間表示され、設定完了させます。

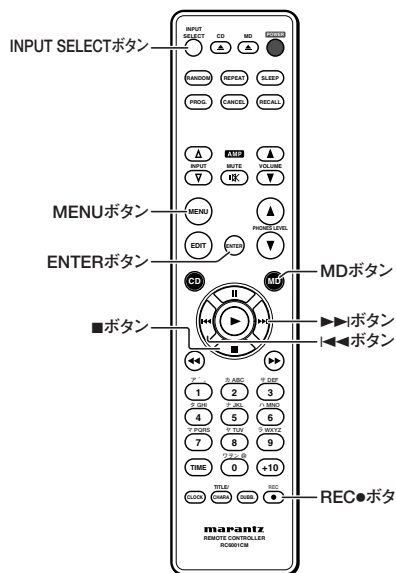
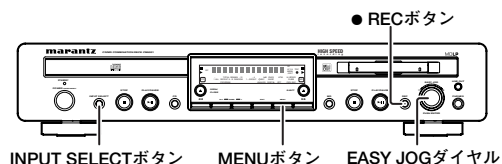
■ アナログ録音中に手動で曲番を付けたいとき…

【本体】曲番を付けたい位置で、**REC●**ボタンを押すと、“TRACK MARK”が約5秒間表示され、設定完了させます。

【リモコン】曲番を付けたい位置で、**REC●**ボタンを押すと、“TRACK MARK”が約5秒間表示され、設定完了させます。

- 曲番が1つ増えて、録音はそのまま続きます。
- “TRACK MARK”が約5秒間表示されている間は次の曲番を付けることはできません。
- ATM機能の設定“ON”／“OFF”どちらの場合でも曲番を付けることはできます。
- デジタル録音中（DIG-INからMDへの録音）およびCD DUBBING中は曲番を付けることはできません。

録音レベルを調節する

- **MENU**ボタンを使って録音する場合に録音レベルを調節することができます。
- 録音レベルは、ソース（音源）の違いによる録音レベルのバラツキを整えるときや録音レベルが大きすぎたり小さすぎるときに調節します。

■ CDの録音レベルを調整するとき

ご注意

- 録音レベルは、−60dB〜＋12dBの範囲で調節できます。
- お買い上げのときは「00dB」に設定されています。

1. 本体またはリモコンの**INPUT SELECT**ボタンを押して、CD DUBBINGを選択します。

2. 録音音源のCDを本機に装着します。

3. 録音するMDをMD挿入口に入れます。

4.【本体】**REC**ボタンを押して、MDを録音一時停止状態にします。

【リモコン】**MD**ボタンと**REC**ボタンを押して、MDを録音一時停止状態にします。

- 現在設定されている録音レベルが約3秒間表示されます。
- 現在の録音レベルが0dBに設定されている場合は、録音レベルは表示されません。

- 録音一時停止状態で希望する曲を選択すると、途中の曲を調整することができます。

【本体】**EASY JOG**ダイヤルを回して、希望する曲を選択します。

【リモコン】|◀◀、▶▶|ボタンまたは数字ボタンを押して、希望する曲を選択します。

5.【本体】**MENU**ボタンを押します。

【リモコン】**MENU**ボタンを押します。

- “REC LEVEL?”が表示されます。

6.【本体】**EASY JOG**ダイヤルを押します。

【リモコン】**ENTER**ボタンを押します。

- 自動的にCDの再生がはじまります。

7.【本体】**EASY JOG**ダイヤルを回して、録音レベルを調整します。

【リモコン】|◀◀、▶▶|ボタンを押して、録音レベルを調整します。

- 調節範囲は、−∞〜＋12dBです。
- 最も大きなレベルでレベルメーターが“OVER”の位置まで点灯しないように調節します。

8.【本体】**EASY JOG**ダイヤルを押します。

【リモコン】**ENTER**ボタンを押します。

- 録音一時停止状態に戻ります。
- 録音中でも**5.**〜**6.**の手順により、録音レベルは調整できます。
- このとき、**ENTER**ボタンを押さずに、**STOP■**ボタンを押すと、録音レベルは調整前の録音レベル（工場出荷時：00dB）に戻ります。

■ DIG INの録音レベルを調節するとき

- 録音中でも、録音レベルを調整できます。

ご注意

- SCMSによりデジタルコピー禁止のソースの場合、“CANNOT COPY”が表示され、録音開始しません。
- 以下の操作をおこなったとき、一瞬音が途切れますが、故障ではありません。
  - **a.**【本体】**REC●**ボタンが押され、一時停止状態になったとき

    【リモコン】**REC●**ボタンが押され、一時停止状態になったとき
  - **b.**【本体】一時停止状態で**STOP■**ボタンが押されたとき

    【リモコン】一時停止状態で■ボタンが押されたとき

1.【本体】**INPUT SELECT**ボタンを押し、“DIG IN”が表示されるまでボタンを押します。

【リモコン】**INPUT SELECT**ボタンを押し、“DIG IN”が表示されるまでボタンを押します。

2. デジタル機器を接続し、再生します。

3. 前項「CDの録音レベルを調整するとき」の手順**3.**〜**8.**を操作します。

■ アナログ接続で外部機器からの録音レベルを調整するとき

1.【本体】**INPUT SELECT**ボタンを押し、“ANA IN”が表示されるまで、**INPUT SELECT**ボタンを押します。

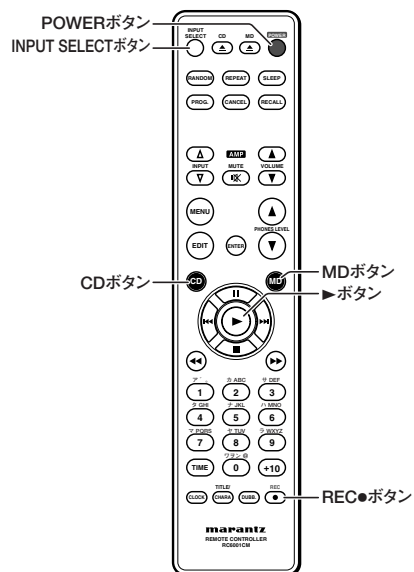
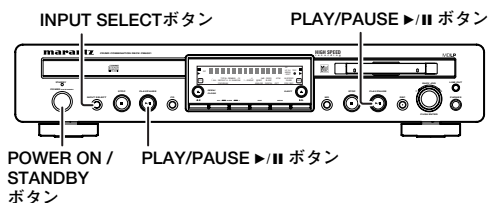
【リモコン】**INPUT SELECT**ボタンを押し、“ANA IN”が表示されるまで、**INPUT SELECT**ボタンを押します。

2. アナログ機器を接続し、再生します。

3. 前項「CDの録音レベルを調整するとき」の手順**3.**〜**8.**を操作します。

CDからMDへ録音

CDからMDへ録音する

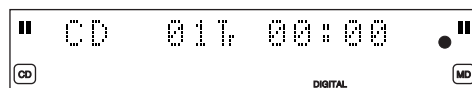
- 録音済みのMDを使用するときは、残り時間にご注意ください。（29ページ参照）
- 録音済みのMDの内容をすべて消去してMDの頭から録音したいときは、全曲消去操作をおこなってから録音してください。（44ページ参照）
- 録音をおこなうときは、誤録音/誤消去防止ツメをずらして孔を閉じてください。（7ページ参照）

■ 録音する

1. 【本体】**POWER ON/STANDBY**ボタンを押して、電源を入れます。
   【リモコン】**POWER**ボタンを押して、電源を入れます。
2. 録音音源のCDを本機に装着します。
3. 録音するMDをMD挿入口に入れます。
4. 【本体】**INPUT SELECT**ボタンを押し、"CD DUBBING"が表示されるまでボタンを押します。
   【リモコン】**INPUT SELECT**ボタンを押し、"CD DUBBING"が表示されるまでボタンを押します。
5.

★ CDからMDにデジタル録音をする場合

【本体】**REC●**ボタンを押し、通常録音一時停止状態にします。

【リモコン】**REC●**ボタンを押し、通常録音一時停止状態にします。

- ディスプレイには"DIGITAL"が点灯します。
- 必要に応じて録音レベルを調節してください。（33ページ参照）

★ CDからMDにアナログ録音をする場合

【本体】録音一時停止状態のとき**REC●**ボタンを3秒以上押し続けます。

【リモコン】**REC●**ボタンを3秒以上押し続けます。

- ディスプレイの"DIGITAL"表示が消灯して"ANALOG"表示が点灯します。
- 再度デジタル録音をする場合は、もう一度**REC●**ボタンを3秒以上押し続けてください。

6. 【本体】CD／MDの**PLAY/PAUSE ►/II**ボタンを押すと、録音が開始されます。
   【リモコン】**CD/MD**ボタンを押して►ボタンを押すと、録音が開始されます。

■ 一時的に録音を止めるには

【本体】録音中に、**PLAY/PAUSE ►/II**ボタンを押します。

【リモコン】録音中に、**II** ボタンを押します。

■ 録音一時停止状態から録音を続けるには

【本体】録音中に、**PLAY/PAUSE ►/II**ボタンを押します。

【リモコン】録音中に、►ボタンを押します。

■ 録音を止めるには

【本体】**STOP■**ボタンを押します。

【リモコン】■ボタンを押します。

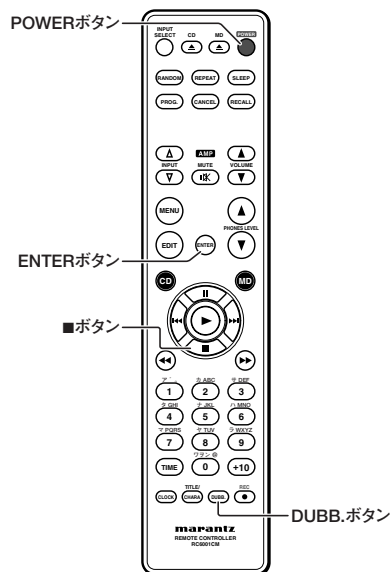
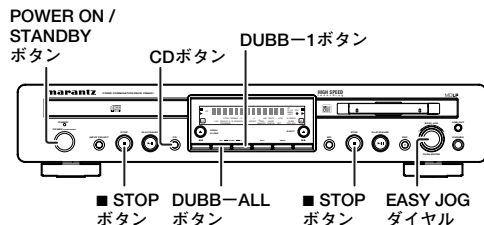
ご注意

- MDが停止すると、TOC情報を書き込みはじめ、"TOC"表示が点滅します。
- このとき電源プラグをコンセントから抜いたり、本機に衝撃を与えないでください。録音した情報が記録されません。

CDをMDにシンクロ録音する

- 高速録音ができます。（高速録音、31ページ参照）

ご注意

- 高速録音をおこなう際、ディスクによってはノイズが録音される場合があります。このような場合は等速で録音をおこなってください。

1.【本体】**POWER ON/STANDBY**ボタンを押して、電源を入れます。

【リモコン】**POWER**ボタンを押して、電源を入れます。

2. 録音音源のCDを本機に装着します。

3. 録音するMDをMD挿入口に入れます。

4. 本体の**CD**ボタンを押して、ファンクションを「CDモード」にします。

5.【本体で操作する場合】

DUBB-ALLボタンを押すたびに、録音スピードが切り替わります。

- CDのすべての曲をシンクロ録音する録音スピードを切り替えることができます。
- アナログ録音をおこなう場合は等速録音になります。

"ALLTr X4 REC?"
↓
"ALLTr X2 REC?"
↓
"ALLTr X1 REC?"
↓
"ALLTr X4 REC?"

DUBB-1ボタンを押すたびに、録音スピードが切り替わります。

- 任意の1曲のみシンクロ録音する録音スピードを切り替えることができます。
- アナログ録音をおこなう場合は等速録音になります。

【リモコンで操作する場合】

DUBB.ボタンを押すたびに、録音スピードが切り替わります。

- CDのすべての曲、任意の1曲、共に録音スピードを切り替えることができます。
- アナログ録音をおこなう場合は等速録音になります。

6.【本体】**EASY JOG**ダイヤルを押して、設定完了させせます。

【リモコン】**ENTER**ボタンを押して、設定完了させせます。

- ディスクチェックモードになり、ディスクの状態を確認します。

- ディスクチェックモードで問題がなければ、自動的に録音を開始します。
- 本機では、CDからMDにデジタル録音するとき、等速/2倍速/4倍速でスピードを切り替えることができます。
- 2倍速（"X2 REC?"）、4倍速（"X4 REC?"）録音のときは、CDの音を聞くことはできません。

■ 録音を止めるには

【本体】**STOP■**ボタンを押します。

【リモコン】■ボタンを押します。

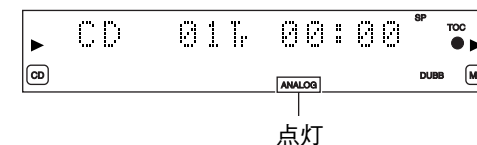
ご注意

- MDが停止すると、TOC情報を書き込みはじめ、"TOC" 表示が点滅します。

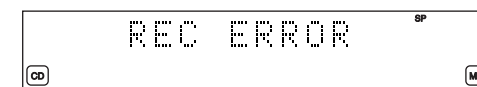
  このとき電源プラグをコンセントから抜いたり、本機に衝撃を与えないでください。録音した情報が記録されません。

■ ディスクチェックモード

録音するCDがSCMSによりデジタルコピー禁止のソースか確認します。

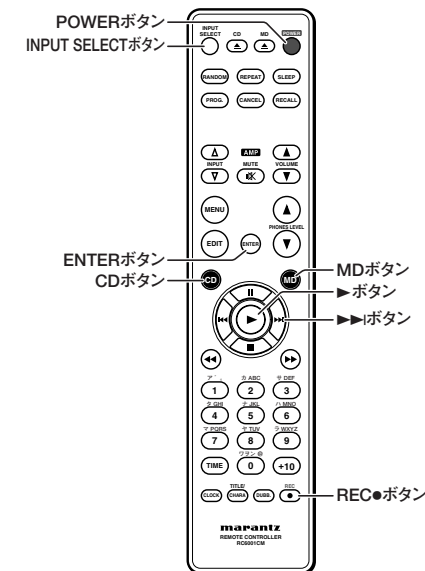
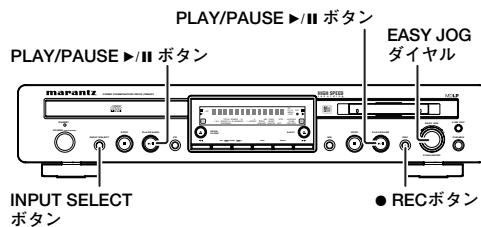
- 禁止ソースの場合、自動的にアナログ録音に切り替わります。
- アナログ録音時は等速録音になります。

■ REC ERROR表示

ディスクチェックモードから録音終了の間で、CDの汚れや傷などで録音が途中で停止したときに表示します。

- 表示を解除したいときは、いずれかのボタン操作を行なってください。

ピックレック機能を使用して録音する

- ピックレック機能とは、聞いているCDの曲の途中でその曲の始めから録音操作をおこなうことができる機能です。
- CDに収録されている曲を聞いて確認しながら、選択した曲だけをMD録音したいときに役立ちます。
- 曲の途中でピックレックを開始した場合、その曲は始めから録音することができません。

★ピックレック可能時間について

- ピックレックをはじめてからのピックレック可能時間は、録音用MDの録音可能時間になります。残り時間に注意してください。
- ピックレック可能時間がなくなったときには、自動的に停止します。この場合は、37ページの「ピックレックの止めかた」によりMDへの書き込みを完了させてください。
- ピックレック可能時間が残っていても、ピックレックをはじめてからの曲番が36以上になると、"PICK REC" 表示が2回点滅をくり返します。"PICK REC" 表示が2回点滅した後は、録音する/しないの選択ができませんので、一度ピックレックを止めて、MDへの書き込みを完了させて再度ピックレックをはじめてください。

■ ピックレックのはじめかた

1. **【本体】POWER ON/STANDBY**ボタンを押して、電源を入れます。

【リモコン】POWERボタンを押して、電源を入れます。

2. 録音音源のCDを本機に装着します。

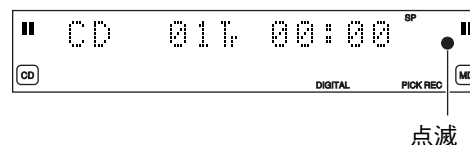
3. 録音するMDをMD挿入口に入れます。

4. **【本体】INPUT SELECT**ボタンを押し、"CD DUBBING" が表示されるまでボタンを押します。

【リモコン】INPUT SELECTボタンを押し、"CD DUBBING" が表示されるまでボタンを押します。

5. **【本体】REC●**ボタンを2回押し、"PICK REC" 表示を点灯させます。

【リモコン】REC●ボタンを2回押し、"PICK REC" 表示を点灯させせます。

- 本機はピックレックモードになり、録音一時停止状態になります。
- 必要に応じて録音レベルを調節してください。(33ページ参照)

6. **【本体】**CD/MDの**PLAY/PAUSE ►/II**ボタンを押すと、録音が開始されます。

【リモコン】CDボタンと►ボタンまたは**MD**ボタンと►ボタンを押すと、録音が開始されます。

- ピックレック録音可能時間が表示されます。

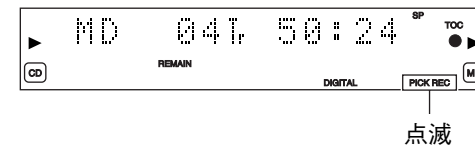
7.

★ピックレック中の曲番を選択するとき…

その曲番の再生が終わるまでに

【本体】EASY JOGダイヤルを押します。

【リモコン】ENTERボタンを押します。

- "PICK REC" 表示が点滅して、その曲番が選択されます。
- 曲番が変わると "PICK REC" 表示が点灯に変わります。

★ピックレック中の曲番を選択しないとき…

操作は何もしません。

- "PICK REC" 表示が点灯している曲番は選択されません。

★ピックレック中に不要な曲をスキップするとき…

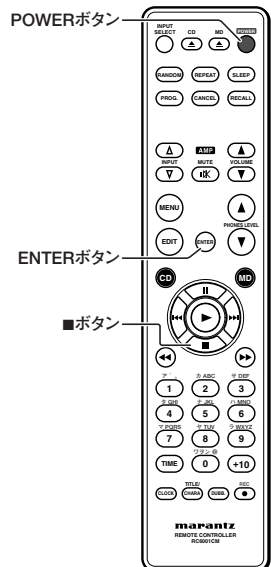
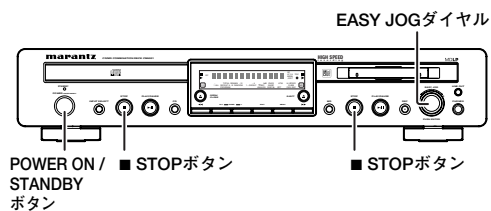
不要な曲番を**EASY JOG**ダイヤルまたはリモコンの**CD**ボタンと►►Iボタンで次の曲番へ送ることができます。

- "PICK REC" 表示が点灯(曲番を選択していない)のときは、**EASY JOG**ダイヤルを右に回すか、リモコンの**CD**ボタンと►►Iボタンを押してください。
- "PICK REC" 表示が点滅(曲番を選択している)のときは、**EASY JOG**ダイヤルまたは**ENTER**ボタンを押して、"PICK REC" 表示を点灯させます。その後、**EASY JOG**ダイヤルを右に回すか、リモコンの**CD**ボタンと►►Iボタンを押してください。

★手順7.でEASY JOGダイヤルまたはENTERボタンを押した後で録音が不要になったとき…

その曲番の選択中にもう一度本体の**EASY JOG**ダイヤルまたはリモコンの**ENTER**ボタンを押してください。

- "PICK REC" 表示が点灯になり、選択を取り消します。

■ ピックレックの止めかた

1.【本体】STOP■ボタンを押します。

【リモコン】■ボタンを押します。

- 録音が停止して"P-REC OK?"が表示されます。
- ピックレック可能時間がなくなったときには、自動的に停止して"P-REC OK?"が表示されます。

2.

★ 録音する曲の選択がうまくいかなかったとき…

【本体】STOP■ボタンを押します。

【リモコン】■ボタンを押します。

"P-REC CANCEL"が表示され、ピックレックをはじめてから再生された曲番すべてがMDに記録されます。

★録音する曲の選択がうまくいったとき…

【本体】EASY JOGダイヤルを押します。

【リモコン】ENTERボタンを押します。

- "P-REC EDIT"が表示されます。
- ピックレック中に、ボタンを押して選択した曲番のみをMD内に記録します。
- "P-REC EDIT"が表示されているときは、他の操作をおこなわないでください。記録された内容が損なわれたり、正しく記録されない場合があります。

3.

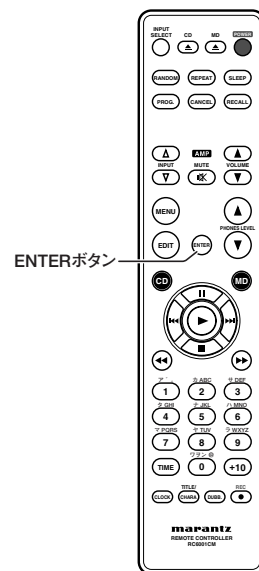
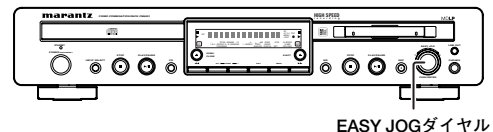
★ピックレック中に、POWER ON / STANDBYボタンまたはPOWERボタンを押して、スタンバイにした場合…

- "P-REC CANCEL"が表示され、ピックレックをはじめてから再生された曲すべてをMDに記録されます。

★ピックレックをはじめてから数秒で止めた場合…

- "P-REC OK?"が表示されますが、1曲も録音されていないことがあります。

■ ピックレックの使用例

- 音楽CDの曲B、曲Dをピックレックする例を説明します。
- アナログ入力の場合、曲が変わるとき（下記の手順 2、4、6、8）約3秒以上無音部分がないと、自動的に曲番が変わりません。

1. 36ページの「ピックレックのはじめかた」手順**5.**、**6.**を行ない、ピックレックをはじめます。〈曲番：01〉

- "PICK REC"表示が点灯します。

2. 曲Aから曲Bへ変わります。

- "PICK REC"表示は点灯のままです。

3. 曲Bを録音するとき…〈曲番：01〉

【本体】EASY JOGダイヤルを押します。

【リモコン】ENTERボタンを押します。

- "PICK REC"表示が点滅に変わります。

4. 曲Bから曲Cへ変わります。

- "PICK REC"表示が点灯に変わります。

5. 曲Cを録音しないとき…

- 操作は何もしません。
- "PICK REC"表示は点灯のままです。

6. 曲Cから曲Dへ変わります。

- "PICK REC"表示は点灯のままです。

7. 曲Dを録音するとき…〈曲番：02〉

【本体】EASY JOGダイヤルを押します。

【リモコン】ENTERボタンを押します。

- "PICK REC"表示が点滅に変わります。

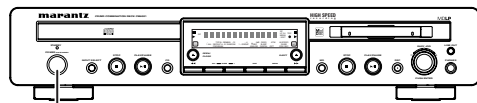
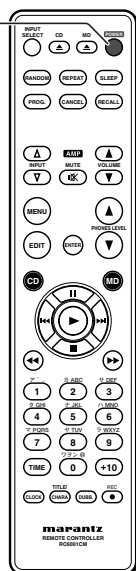
8. 曲Dから曲Eへ変わります。

- "PICK REC"表示が点灯に変わります。

9. 音楽CDが終了したら、「ピックレックの止めかた」の手順**1.**、**2.**「**★録音する曲の選択がうまくいったとき**」を行こなって、ピックレックを終了させます。

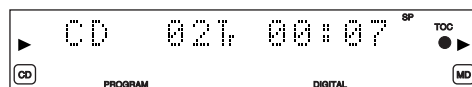
- MDには曲Bと曲Dだけが録音されます。
- 曲番は曲Bが01、曲Dが02に編集されます。

プログラム録音

- CDの好きな曲を好きな順に登録して、MDに録音することができます。
- 録音終了後もプログラムは残りますので、同じ順番で再び再生したいときに便利です。

POWER ON / STANDBYボタン

1. 【本体】POWER ON/STANDBYボタンを押して、電源を入れます。

【リモコン】POWERボタンを押して、電源を入れます。

2. 録音するMDをMD挿入口に入れます。

3. 録音音源のCDをを入れてプログラム再生します。(23ページ参照)

4.

★ 通常録音をおこなうとき

- 34ページの操作**5.**、**6.**をおこなってください。

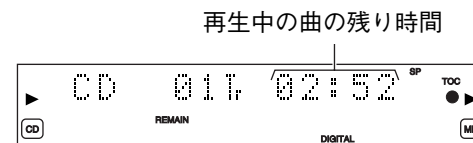
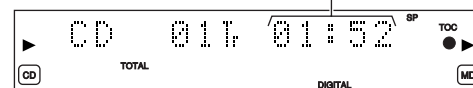
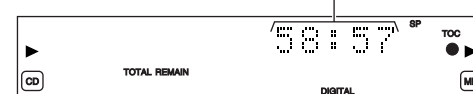
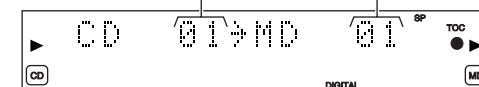
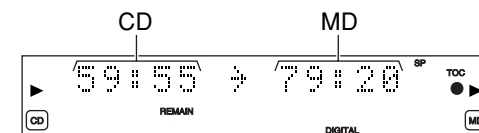
★ 高速録音をおこなうとき

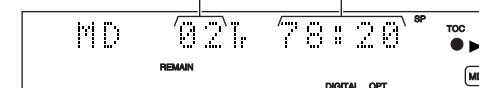
- オールトラックシンクロ録音

  35ページ「CDからMDへ録音する」の手順**5.**、**6.**をおこなってください。

録音状態を確かめる

■ CDから録音しているとき

★録音中、本体のCDボタンまたはリモコンのTIMEボタンを押すたびに、ディスプレイの表示が切り替わります。

★録音中、リモコンのRECALLボタンを押すたびに、ディスプレイの表示が切り替わります。

■「DIGITAL IN」から録音しているとき

★録音中、リモコンのTIMEボタンを押すたびに、ディスプレイの表示が切り替わります。

解除

MD編集について

MDの編集

編集機能を使用して、曲を分けたり、つなげたり、不要な部分を消したりすることができます。
また、MDや曲ごとにタイトルを付けたり、グループ管理することもできます。

ご注意

- 本機で編集作業をおこなうと、本機の制限を超える情報は消去されます。制限事項の説明については、「MDの規格上の制約について」（8ページ）を参照してください。
- グループ録音されたMDをグループ機能に対応していない他の機器で再生すると、ディスク名にグループ管理のために数字・記号が表示されます。表示された数字・記号を編集により削除すると、グループ登録が消去されます。
- 編集およびタイトル入力をおこなうときは、誤録音/誤消去防止ツメをずらして孔を閉じて録音できる状態にしてください。（7ページ参照）
- 本機がMDモードで、再生が「PROGRAM」または「RANDOM」モードのときに、**EDIT**ボタンを押しても、編集モードに入ることはできません。

■ 通常編集

★曲を分割する“DIVIDE”

曲の途中や必要なところにトラックマークを追加して曲を分けます。 →40ページ

★曲を結合する“COMBINE”

トラックマークを削除して指定した曲とその1つ前の曲を1つの曲にまとめます。
→41ページ

★曲を移動する“MOVE”

曲を移動します。 →42ページ

★曲を消去する“ERASE”

1曲消去：消したい曲を選んで消去／
全曲消去：MDの内容をすべて消去
→43ページ

★名前を付ける“NAME IN”

MD、曲、グループに名前を付けます。
→45ページ

■ グループ機能

★グループを作る“NEW GROUP?”

グループとして管理されていない連続している曲を選んでグループにします。
→51ページ

★グループの曲を変更する“GP MODIFY?”

グループ内の曲を変更できます。
→52ページ

★グループを解除する“GP CANCEL?”

指定したグループのグループ管理を解除します。
→53ページ

★すべてのグループを解除する“GP ALL CANCEL?”

MD内のすべてのグループのグループ管理を解除します。 →54ページ

★指定したグループを消去する“GP ERASE?”

選んだグループを消去します。→54ページ

★グループ名をつける“GP NAME IN?”

指定したグループに名前を付けます。
→46ページ

★グループ名を消去する“G-NAME ERASE?”

指定したグループのグループ名を消去します。
→48ページ

ご注意

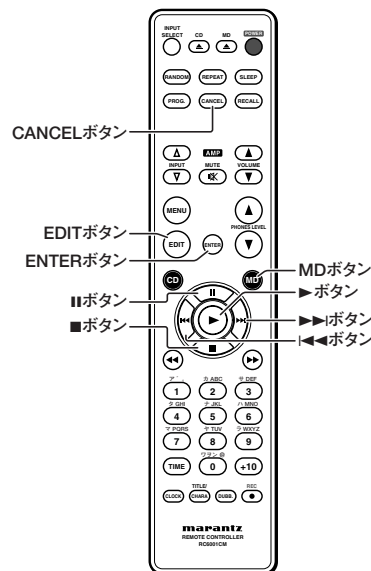
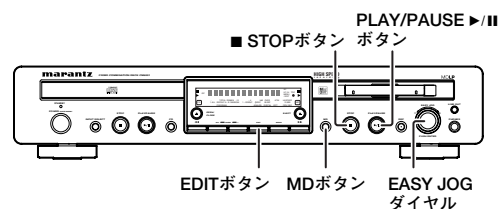
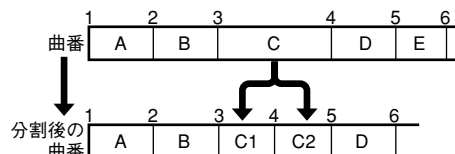
下記の場合、グループ編集機能はできません。（グループを作る“NEW GROUP?”を除く）

- グループモードがオフのとき（30ページ参照）
- グループ録音されていないMDを編集するとき

通常編集

■ 曲を分割する（DIVIDE）

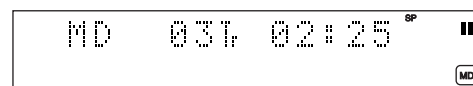
- 録音後に曲を分割して、曲番を付けることができます。
- 好きなところで曲番を付けることができ、選曲を簡単におこなうことができます。
- 分割した曲を元に戻したいときは、41ページの「曲を結合する」を参照してください。

［例］3曲目を分割するとき

1. 編集するMDをMD挿入口に入れ、本機またはリモコンの**MD**ボタンを押して、ファンクションを「MDモード」にします。

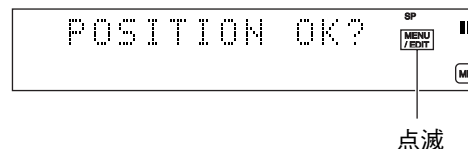
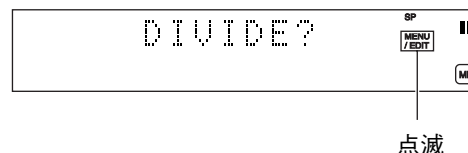
2. MDを再生させ、曲を分けたいところで

【本体】PLAY/PAUSE►/❚❚ボタンを押して、再生を一時停止させます。

【リモコン】❚❚ボタンを押して、再生を一時停止させます。

MD 03 02:25

3. 本機またはリモコンの**EDIT**ボタンを押します。

4.【本体】EASY JOGダイヤルを回して、“DIVIDE?”が表示されたら、**EASY JOG** ダイヤルを押します。

【リモコン】❙◄◄、►►❙ボタンを押して、“DIVIDE?”が表示されたら、**ENTER**ボタンを押します。

曲を分割する部分が数秒間くり返し再生されます。

★ 曲の分割を止めるには…

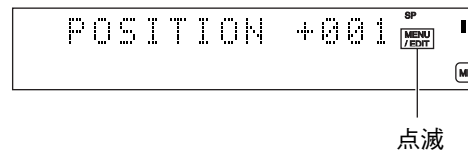
次の操作に進む前に

【本体】PLAY/PAUSE►/❚❚ボタン、**STOP ■**ボタンを押します。

【リモコン】MDボタンを押して、►ボタンまたは■ボタン、**CANCEL**ボタンを押します。

5.【本体】EASY JOGダイヤルを回して、分割する位置を移動させます。

【リモコン】❙◄◄、►►❙ボタンを押して、分割する位置を移動させます。

- “±ポイント数 Point”が表示されます。
- 微調整できる範囲は、最大－255〜＋255ポイントまでです。

6.【本体】EASY JOGダイヤルを押して、曲の分割を確定します。

【リモコン】ENTERボタンを押して、曲の分割を確定します。

7.【本体】STOP■ボタンを押して、MDへ書き込みを行ないます。

【リモコン】■ボタンを押して、MDへ書き込みを行ないます。

- TOC情報を書き込みます。書き込みをはじめると“TOC”表示が点滅します。

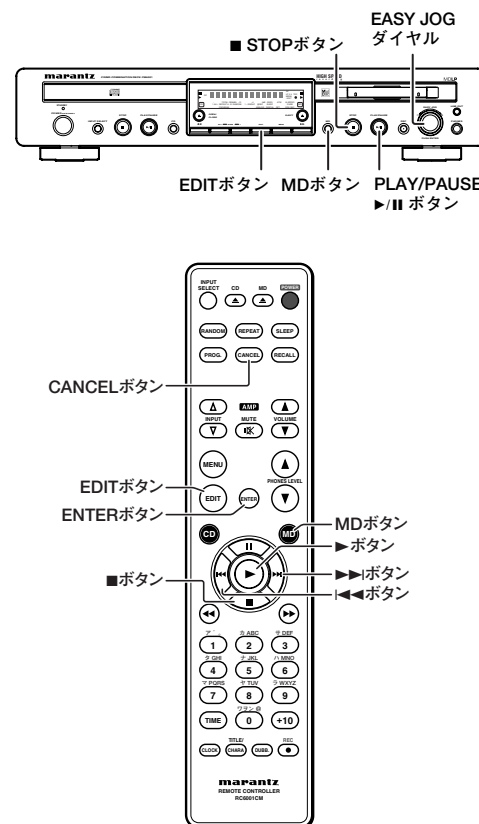
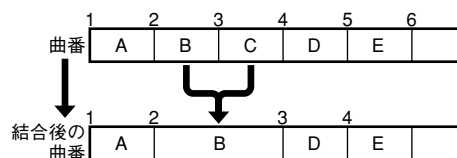
  このとき電源プラグをコンセントから抜いたり、本機に衝撃を与えないでください。編集した情報が記録されません。
- TOC情報の書き込みは、以下の操作でもおこなえます。
  - ディスクを排出したとき
  - 電源を切ったとき（スタンバイ状態）
- 曲名が付いている曲を分割したときは、分割した両方の曲に同一の曲名が付きます。

■ 曲を結合する（COMBINE）

- 連続した2つの曲をつないで、1曲にすることができます。
- 結合したときは2つのグループ名/曲名のうち、前の曲のグループ名/曲名が付きます。
- 一時停止中でも曲を結合することができます。このとき、一時停止している曲とその前の曲が結合されます。
- 結合した曲を元に戻したいときは、40ページの「曲を分割する」を参照してください。

ご注意

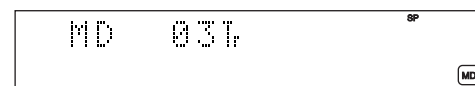
- デジタル入力から録音された曲とアナログ入力から録音された曲を結合することはできません。
- 15秒以下の短い曲では、結合できないことがあります。（手順**4.**でボタンを押したとき、“CANNOT JOINT”が表示されます。）
- 録音モード（SP/LP2/LP4）が異なる曲を結合することはできません。
- 離れた2つの曲を結合するには、あらかじめ「MOVE」を使って2つの曲を連続させてから結合させてください。

［例］**2曲目と3曲目をつないで、1曲にするとき**

1. 編集するMDをMD挿入口に入れ、本機またはリモコンの**MD**ボタンを押して、ファンクションを「MDモード」にします。

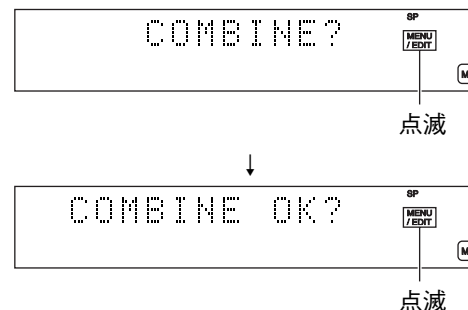
2. MD停止中、

【本体】EASY JOGダイヤルを回して、結合する後ろの曲を表示させせます。

【リモコン】I◄◄、►►Iボタンを押して、結合する後ろの曲を表示させせます。

```
MD   03Tr
```

3. 本機またはリモコンの**EDIT**ボタンを押します。

4.【本体】EASY JOGダイヤルを回して、“COMBINE?”が表示されたら、**EASY JOG**ダイヤルを押します。

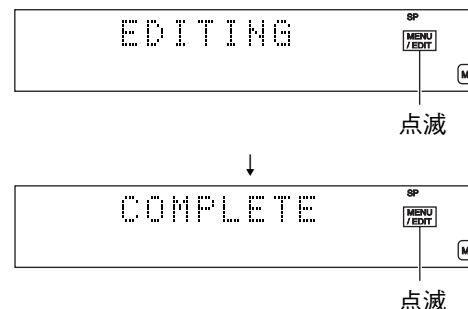
【リモコン】I◄◄、►►Iボタンを押して、“COMBINE?”が表示されたら、**ENTER**ボタンを押します。

★曲の結合を止めるには…

次の操作に進む前に

【本体】PLAY/PAUSE►/IIボタン、**STOP■**ボタンを押します。

【リモコン】MDボタンを押して、►ボタンまたは■ボタン、**CANCEL**ボタンを押します。

5.【本体】再度 **EASY JOG**ダイヤルを押して、曲の結合を確定します。

【リモコン】再度**ENTER**ボタンを押して、曲の結合を確定します。

6.【本体】STOP■ボタンを押して、MDへ書き込みを行ないます。

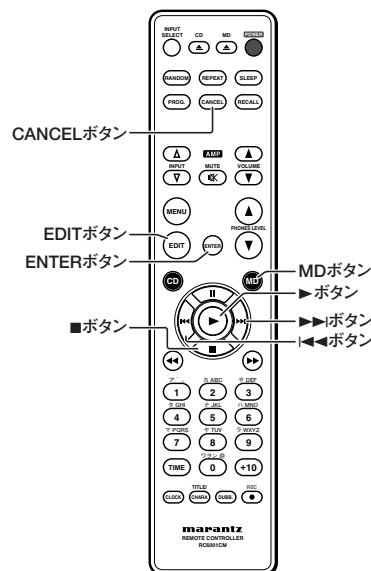
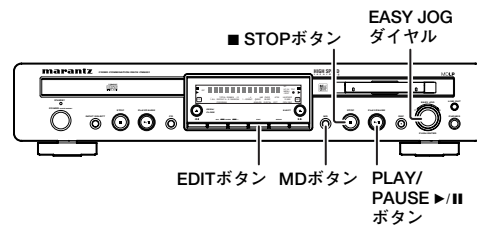
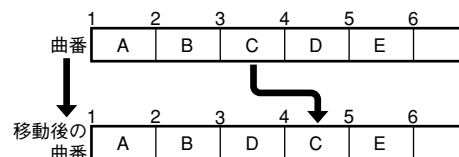
【リモコン】■ボタンを押して、MDへ書き込みを行ないます。

- TOC情報を書き込みます。書き込みをはじめると“TOC”表示が点滅します。

  このとき電源プラグをコンセントから抜いたり、本機に衝撃を与えないでください。編集した情報が記録されません。
- TOC情報の書き込みは、以下の操作でも行なえます。
  - ディスクを排出したとき
  - 電源を切ったとき(スタンバイ状態)

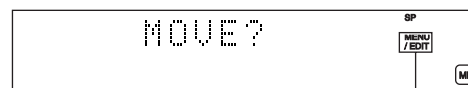
■ 曲を移動する（MOVE）

● 移動させたい曲を選んで、目的の曲番へ移動します。
● 前後の曲番は自動的に調整されます。
● 一時停止中でも曲を移動することができます。

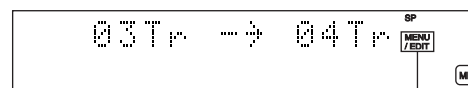
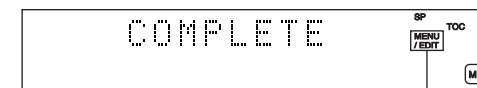
［例］3曲目を4曲目へ移動するとき

1 . 編集するMDをMD挿入口に入れ、本機またはリモコンの**MD**ボタンを押して、ファンクションを「MDモード」にします。

2. MD停止中、
【本体】EASY JOGダイヤルを回して、移動する曲番を表示させせます。
【リモコン】I◄◄、►►Iボタンを押して、移動する曲番を表示させせます。

3. 本機またはリモコンの**EDIT**ボタンを押します。

4.【本体】EASY JOGダイヤルを回して、“MOVE?”が表示されたら、**EASY JOG**ダイヤルを押します。
【リモコン】I◄◄、►►Iボタンを押して、“MOVE?”が表示されたら、**ENTER**ボタンを押します。

5.【本体】EASY JOGダイヤルを回して、移動先の曲番を表示させせます。
【リモコン】I◄◄、►►Iボタンを押して、移動先の曲番を表示させせます。

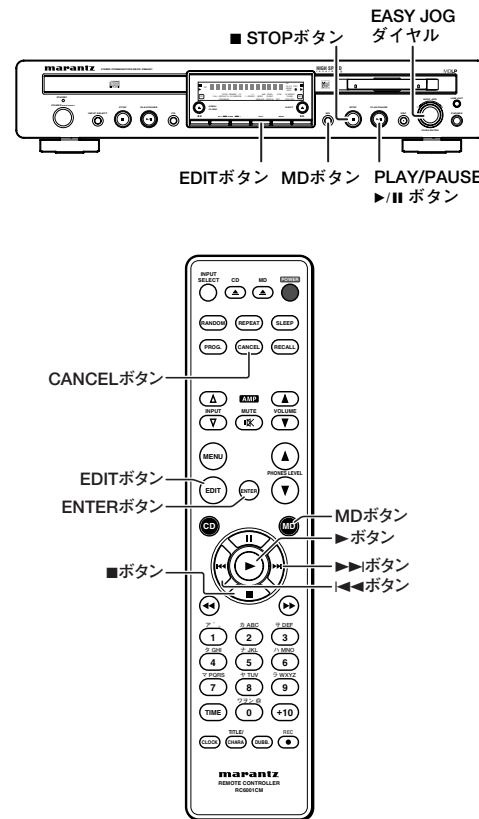
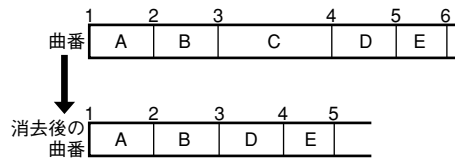
★ 曲の移動を止めるには…

次の操作に進む前に
【本体】PLAY/PAUSE►/IIボタン、**STOP■**ボタンを押します。
【リモコン】MDボタンを押して、►ボタンまたは■ボタン、**CANCEL**ボタンを押します。

6.【本体】再度**EASY JOG**ダイヤルを押して、曲の移動を確定します。
【リモコン】再度**ENTER**ボタンを押して、曲の移動を確定します。

7.【本体】STOP■ボタンを押して、MDへ書き込みを行ないます。
【リモコン】■ボタンを押して、MDへ書き込みを行ないます。

● TOC情報を書き込みます。書き込みをはじめると“TOC”表示が点滅します。
このとき電源プラグをコンセントから抜いたり、本機に衝撃を与えないでください。編集した情報が記録されません。
● TOC情報の書き込みは、以下の操作でも行なえます。
　－ ディスクを排出したとき
　－ 電源を切ったとき（スタンバイ状態）

■ 曲を消去する（ERASE）

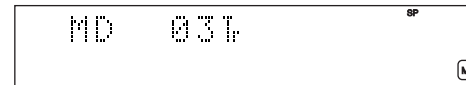
【1曲ずつ消去する】

［例］3曲目を消去するとき

1 . 編集するMDをMD挿入口に入れ、本機またはリモコンの**MD**ボタンを押して、ファンクションを「MDモード」にします。

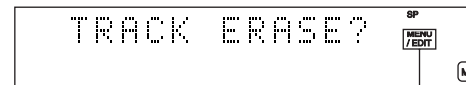
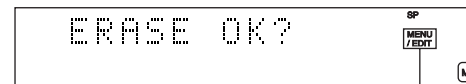
2. MD停止中、

【本体】EASY JOGダイヤルを回して、消去したい曲番を表示させます。

【リモコン】I◄◄、►►Iボタンを押して、消去したい曲番を表示させます。

- または、消去したい曲番を一時停止させます。

3. 本機またはリモコンの**EDIT**ボタンを押します。

4. **【本体】EASY JOG**ダイヤルを回して、"TRACK ERASE?" が表示されたら、**EASY JOG**ダイヤルを押します。

【リモコン】I◄◄、►►Iボタンを押して、"TRACK ERASE?" が表示されたら、**ENTER**ボタンを押します。

★1曲消去を止めるには…

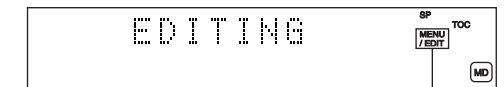
次の操作に進む前に

【本体】PLAY/PAUSE►/II ボタン、**STOP■**ボタンを押します。

【リモコン】MDボタンを押して、►ボタンまたは■ボタン、**CANCEL**ボタンを押します。

5. **【本体】**再度**EASY JOG**ダイヤルを押して、1曲消去を確定します。

【リモコン】再度**ENTER**ボタンを押して、1曲消去を確定します。

- 動作が完了すると、停止状態になります。
- 曲が消去されると、消去された曲の後ろの曲番が順に前詰めされた番号になります。
- 一時停止状態で消去したとき、消去した次の曲番の頭で一時停止状態になります。

6. **【本体】STOP■**ボタンを押して、MDへ書き込みを行ないます。

【リモコン】■ボタンを押して、MDへ書き込みを行ないます。

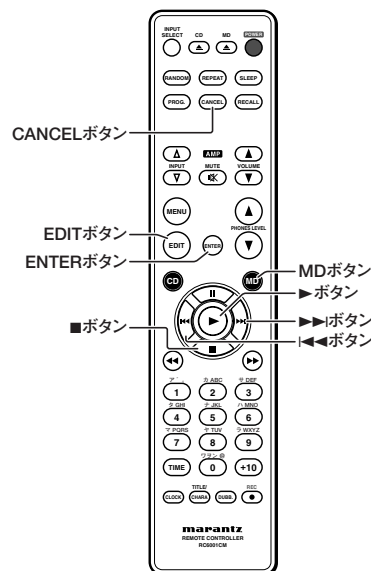
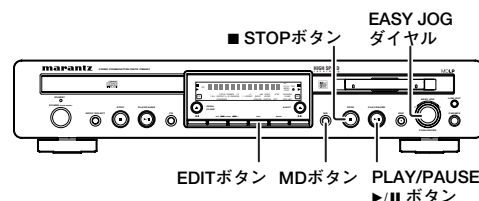
- TOC情報を書き込みます。書き込みをはじめると "TOC" 表示が点滅します。

  このとき電源プラグをコンセントから抜いたり、本機に衝撃を与えないでください。編集した情報が記録されません。
- TOC情報の書き込みは、以下の操作でも行なえます。
  - ディスクを排出したとき
  - 電源を切ったとき（スタンバイ状態）

【すべての曲を消去する】

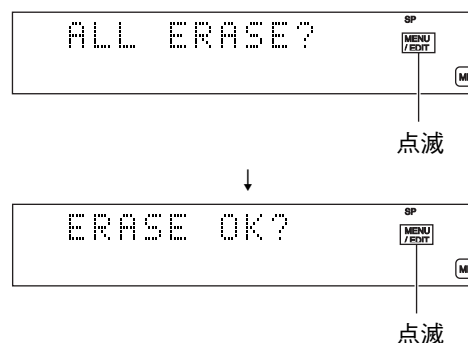
- 全曲消去すると、同時にディスク名も消去されます。

ご注意

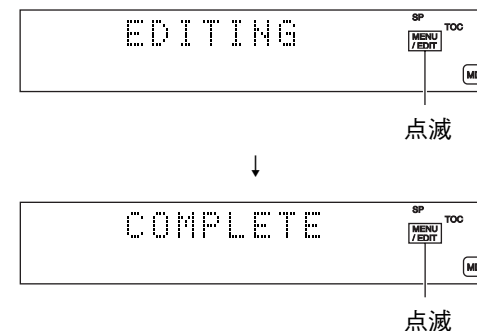
一度消去された曲はTOC情報の書き替えをおこなう前であれば、49ページの「編集内容を取り消す」で元に戻すことができますが、必ず確認してから消去してください。

1. 編集するMDをMD挿入口に入れ、本機またはリモコンの**MD**ボタンを押して、ファンクションを「MDモード」にします。

2. MD停止中、本機またはリモコンの**EDIT**ボタンを押します。

3. **【本体】EASY JOG**ダイヤルを回して、"ALL ERASE?"が表示されたら、**EASY JOG**ダイヤルを押します。

【リモコン】❙◀◀、**▶▶❙**ボタンを押して、"ALL ERASE?"が表示されたら、**ENTER**ボタンを押します。

4. **【本体】**再度**EASY JOG**ダイヤルを押して、全曲消去を確定します。

【リモコン】再度**ENTER**ボタンを押して、全曲消去を確定します。

- 動作が完了すると、"BLANK DISC"が表示されます。

5. **【本体】STOP■**ボタンを押して、MDへ書き込みを行ないます。

【リモコン】■ボタンを押して、MDへ書き込みを行ないます。

- TOC情報を書き込みます。書き込みをはじめると"TOC"表示が点滅します。

  このとき電源プラグをコンセントから抜いたり、本機に衝撃を与えないでください。編集した情報が記録されません。

- TOC情報の書き込みは、以下の操作でも行なえます。
  - ー ディスクを排出したとき
  - ー 電源を切ったとき（スタンバイ状態）

★全曲消去を止めるには…

次の操作に進む前に

【本体】PLAY/PAUSE▶/❚❚ボタン、**STOP■**ボタンを押します。

【リモコン】MDボタンを押して、▶ボタンまたは■ボタン、**CANCEL**ボタンを押します。

■ 名前をつける（NAME IN）

- 英大文字、英小文字、特殊文字、カタカナで曲名やディスク名を入力することができます。
- 曲名やディスク名、グループ名はそれぞれ100文字まで入力することができます。
  （グループ名の文字入力制限については、50ページをご覧ください。）

ご注意

- 本機でつけたカタカナのタイトルは、カタカナ入力に対応していない他の機器では正しく表示されません。
- 一部のカタカナ入力対応機器では正しく表示されない場合があります。
- 他のMDレコーダーで記録されたカタカナと特殊記号を組み合わせたタイトルは、正しく表示されない場合があります。このような場合は、本機でタイトルを再入力し直すことをおすすめします。
- ディスク名と曲名は、それぞれ100文字まで入力することができます。（グループ名の文字数は100文字です。）100文字を超えるとディスプレイに“TITLE FULL”が表示されます。
- ディスク名、グループ名と曲名を合わせて1700文字まで入力できます。文字数を超えるとディスプレイに“TITLE FULL”が表示されます。但し、本機で2倍/4倍長時間録音（LP2/LP4）した曲はその情報（LP：）が記録されるため、1700文字以下でも“TITLE FULL”が表示されることがあります。
- カタカナ文字は1文字当たりのデータ量が多いため、入力できる文字数が英数字に比べて少なくなります。

【ディスク名をつける】

1. ディスク名をつけるMDをMD挿入口に入れ、本機またはリモコンの**MD**ボタンを押して、ファンクションを「MDモード」にします。

2. 停止中に本機またはリモコンの**EDIT**ボタンを押します。

3. 【本体】“D-NAME IN?”が表示されているときに、**EASY JOG**ダイヤルを押します。

【リモコン】“D-NAME IN?”が表示されているときに、**ENTER**ボタンを押します。

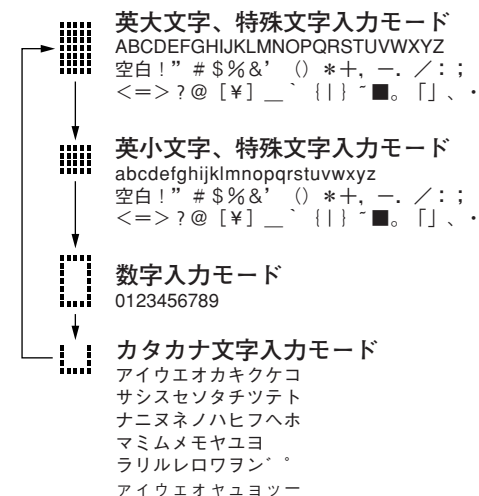
- タイトル入力待ちを表すカーソルが点滅します。

4. リモコンの**TITLE/CHARA**ボタン押して、入力モードを選び、**EASY JOG**ダイヤル、または|◀◀、▶▶|ボタンを押します。

5. 【本体】**EASY JOG**ダイヤルを押して、タイトル文字を入力します。

【リモコン】**ENTER**ボタンを押して、タイトル文字を入力します。

- 本機で入力できても他の機種では表示されない特殊文字がありますので、ご注意ください。

6. リモコンの**TITLE/CHARA**ボタン押すたびに、入力モードが変わります。（カーソルの形が変わります。）

7. 文字の入力が終わったら、本機またはリモコンの**EDIT**ボタンを押して、ディスク名を確定する。

- 確定したディスク名がスクロールします。

★ 文字を消去するには…

確定する前に、本機またはリモコンの◀◀、▶▶ボタンを押して、消したい文字にカーソルを合わせ、**CANCEL**ボタンを押します。

8. 【本体】**STOP■**ボタンを押して、MDへ書き込みを行ないます。

【リモコン】■ボタンを押して、MDへ書き込みを行ないます。

- TOC情報を書き込みます。書き込みをはじめると“TOC”表示が点滅します。
  このとき電源プラグをコンセントから抜いたり、本機に衝撃を与えないでください。編集した情報が記録されません。
- TOC情報の書き込みは、以下の操作でも行なえます。
  - ディスクを排出したとき
  - 電源を切ったとき（スタンバイ状態）

★文字を修正するには…

修正したい文字を消去してから、もう一度文字を入力します。

- 濁音（゛）または半濁音（゜）を付けた文字を消去するときは、濁音または半濁音も合わせて消去されます。

★リモコンのタイトル入力文字対応表

リモコンの、**1**ボタン～**0**ボタンを押してもタイトル文字入力できます。

ボタン	英大文字	英小文字	数字	カタカナ
ア゛゜ 1			1	アイウエオァィゥェォ゛゜ー
カ ABC 2	ABC	abc	2	カキクケコ
サ DEF 3	DEF	def	3	サシスセソ
タ GHI 4	GHI	ghi	4	タチツテトッ
ナ JKL 5	JKL	jkl	5	ナニヌネノ
ハ MNO 6	MNO	mno	6	ハヒフヘホ
マ PQRS 7	PQRS	pqrs	7	マミムメモ
ヤ TUV 8	TUV	tuv	8	ヤユヨャュョ
ラ WXYZ 9	WXYZ	wxyz	9	ラリルレロ
ワヲン@ 0	特殊文字		0	ワヲン

★特殊文字で表示するキャラクター

- 0ボタンで選択します。

<table>
<tr><td colspan="2">空白</td><td>!</td><td>”</td><td>#</td><td>$</td><td>%</td><td>&</td><td>’</td><td>（</td><td>）</td><td>＊</td><td>＋</td></tr>
<tr><td>,</td><td>ー</td><td>.</td><td>／</td><td>:</td><td>;</td><td><</td><td>＝</td><td>></td><td>?</td><td>@</td><td>[</td><td>¥</td></tr>
<tr><td>]</td><td>＿</td><td>`</td><td>{</td><td>|</td><td>}</td><td>˜</td><td>■</td><td>。</td><td>「</td><td>」</td><td>、</td><td>・</td></tr>
</table>

【曲名をつける】

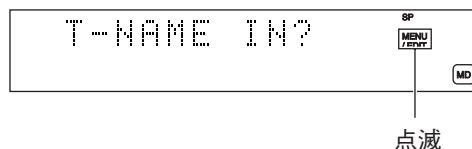
- 停止中に曲を選んでいるときや、一時停止中にも曲名をつけることができます。
- 名前を付ける曲の再生が終わり次の曲になると、タイトル入力モードは解除されます。

1. 名前をつける曲のMDをMD挿入口に入れ、本機またはリモコンの**MD**ボタンを押して、ファンクションを「MDモード」にします。

2. 名前をつける曲の再生中に本機またはリモコンの**EDIT**ボタンを押します。

3. **【本体】**“T-NAME IN?”が表示されているときに、**EASY JOG**ダイヤルを押します。

【リモコン】“T-NAME IN?”が表示されているときに、**ENTER**ボタンを押します。

- タイトル入力待ちを表すカーソルが点滅します。

4. タイトルを入力する。

- タイトルの入力の以降の手順は、「ディスク名をつける」の手順**4.**～**8.**を参照してください。

【グループ名をつける】

1. ディスク名をつけるMDをMD挿入口に入れ、本機またはリモコンの**MD**ボタンを押して、ファンクションを「MDモード」にします。

- ディスプレイの“GROUP”表示が点灯していることを確認してください。
- 消灯しているときは、グループモードを「ON」に設定してください。（30ページ参照）

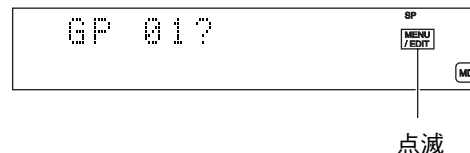
2. 停止中に本機またはリモコンの**EDIT**ボタンを押します。

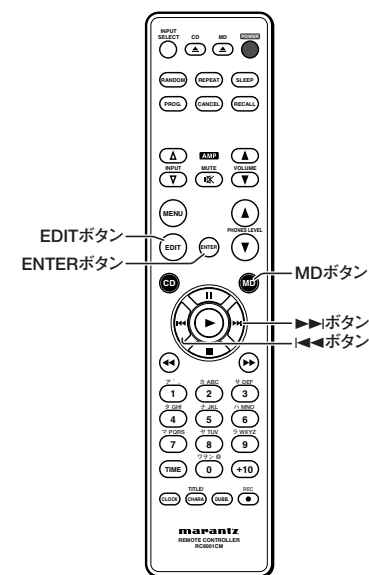
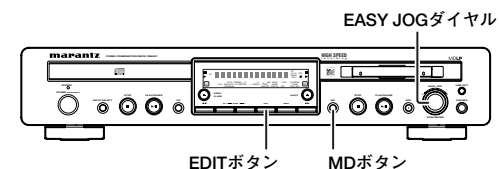
3. **【本体】EASY JOG**ダイヤルを回して、“GP NAME IN?”が表示されたら、**EASY JOG**ダイヤルを押します。

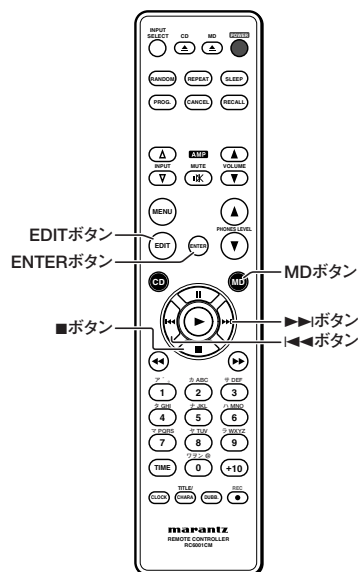
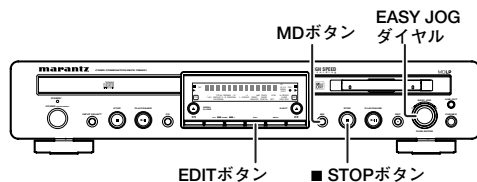
【リモコン】I◀◀、▶▶Iボタンを押して、“GP NAME IN?”が表示されたら、**ENTER**ボタンを押します。

4. **【本体】EASY JOG**ダイヤルを回して、名前をつけるグループを選び、**EASY JOG**ダイヤルを押します。

【リモコン】I◀◀、▶▶Iボタンを押して、名前をつけるグループを選び、**ENTER**ボタンを押します。

- タイトル入力待ちを表すカーソルが点滅します。

5. タイトルを入力する。

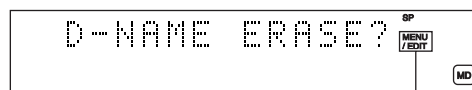
- タイトルの入力の以降の手順は、「ディスク名をつける」の手順**4.**～**8.**を参照してください。

■ 名前を消去する

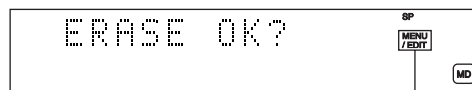
ディスク名、曲名、グループ名を消去することができます。

【ディスク名を消去する】

1. ディスク名を消去するMDをMD挿入口に入れ、本機またはリモコンの**MD**ボタンを押して、ファンクションを「MDモード」にします。

2. 停止中に本機またはリモコンの**EDIT**ボタンを押します。

3. 【本体】**EASY JOG**ダイヤルを回して、"D-NAME ERASE?" が表示されたら、**EASY JOG**ダイヤルを押します。

【リモコン】|◀◀、▶▶|ボタンを押して、"D-NAME ERASE?" が表示されたら、**ENTER**ボタンを押します。

4. 【本体】"ERASE OK?" が表示されたら、**EASY JOG**ダイヤルを押します。

【リモコン】"ERASE OK?" が表示されたら、**ENTER**ボタンを押します。

5. 【本体】**STOP■**ボタンを押して、MDへ書き込みを行ないます。

【リモコン】■ボタンを押して、MDへ書き込みを行ないます。

- TOC情報を書き込みます。書き込みをはじめると "TOC" 表示が点滅します。

  このとき電源プラグをコンセントから抜いたり、本機に衝撃を与えないでください。編集した情報が記録されません。
- TOC情報の書き込みは、以下の操作でも行なえます。
  - ディスクを排出したとき
  - 電源を切ったとき(スタンバイ状態)

【曲名を消去する】

- 停止中に曲を選んでいるときや、一時停止中にも曲名を消去することができます。
- 名前を消去する曲の再生が終わり、次の曲になるとタイトル消去モードは解除されます。

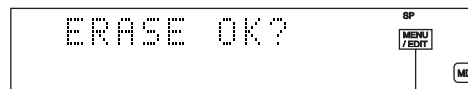
1. ディスク名を消去するMDをMD挿入口に入れ、MDボタンを押して、ファンクションを「MDモード」にします。

2. 曲名を消去したい曲の再生中に本機またはリモコンの**EDIT**ボタンを押します。

3. 【本体】**EASY JOG**ダイヤルを回して、"T-NAME ERASE?" が表示されたら、**EASY JOG**ダイヤルを押します。

【リモコン】|◀◀、▶▶|ボタンを押して、"T-NAME ERASE?" が表示されたら、**ENTER**ボタンを押します。

4. 【本体】"ERASE OK?" が表示されたら、**EASY JOG**ダイヤルを押します。

【リモコン】"ERASE OK?" が表示されたら、**ENTER**ボタンを押します。

5. 【本体】**STOP■**ボタンを押して、MDへ書き込みを行ないます。

【リモコン】■ボタンを押して、MDへ書き込みを行ないます。

- TOC情報を書き込みます。書き込みをはじめると "TOC" 表示が点滅します。

  このとき電源プラグをコンセントから抜いたり、本機に衝撃を与えないでください。編集した情報が記録されません。
- TOC情報の書き込みは、以下の操作でも行なえます。
  - ディスクを排出したとき
  - 電源を切ったとき（スタンバイ状態）

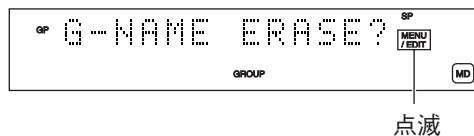
【グループ名を消去する】

1. ディスク名をつけるMDをMD挿入口に入れ、本機またはリモコンの**MD**ボタンを押して、ファンクションを「MDモード」にします。

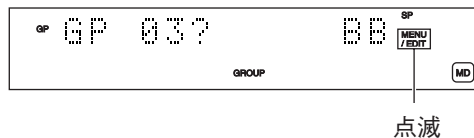
- ディスプレイの“GROUP”表示が点灯していることを確認してください。
- 消灯しているときは、グループモードを「ON」に設定してください。（30ページ参照）

2. 停止中に本機またはリモコンの**EDIT**ボタンを押します。

3. **【本体】EASY JOG**ダイヤルを回して、“G-NAME ERASE?”が表示されたら、**EASY JOG**ダイヤルを押します。

【リモコン】⏮、⏭ボタンを押して、“G-NAME ERASE?”が表示されたら、**ENTER**ボタンを押します。

4. **【本体】EASY JOG**ダイヤルを回して、グループ名を消去したいグループを選び、**EASY JOG**ダイヤルを押します。

【リモコン】⏮、⏭ボタンを押して、グループ名を消去したいグループを選び、**ENTER**ボタンを押します。

［例］**グループ3のグループ名を消去したいとき**

5. **【本体】**“ERASE OK?”が表示されたら、**EASY JOG**ダイヤルを押します。

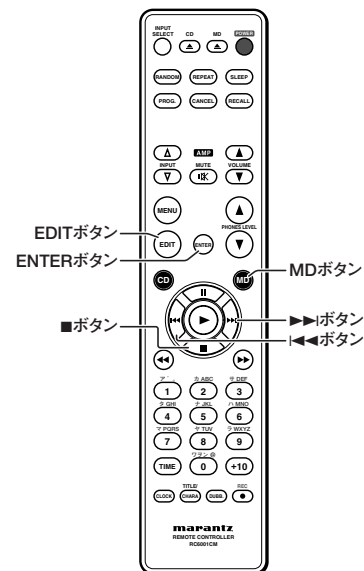
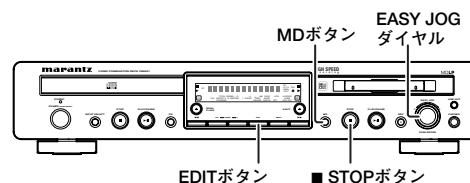
【リモコン】“ERASE OK?”が表示されたら、**ENTER**ボタンを押します。

・“COMPLETE”表示後、停止状態になります。

6. **【本体】STOP■**ボタンを押して、MDへ書き込みを行ないます。

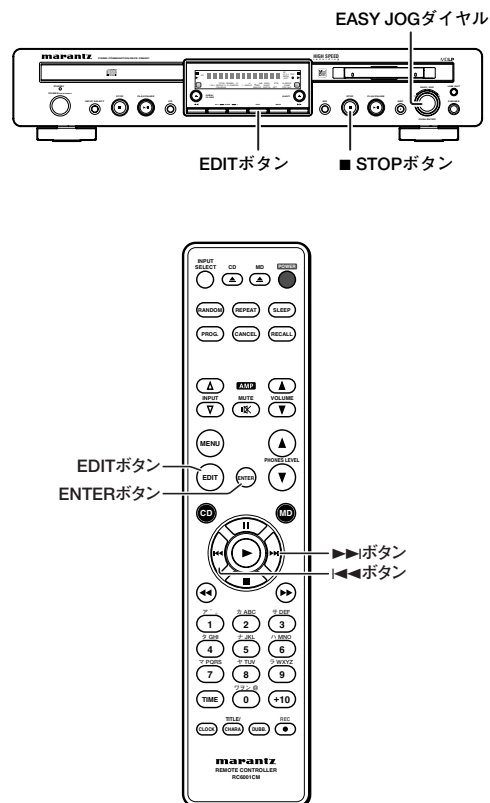
【リモコン】■ボタンを押して、MDへ書き込みを行ないます。

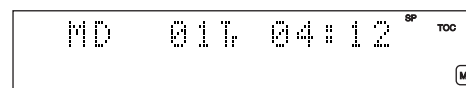
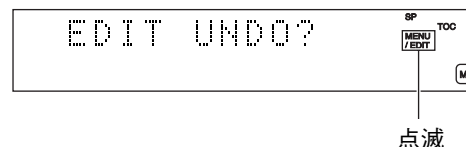
- TOC情報を書き込みます。書き込みをはじめると“TOC”表示が点滅します。

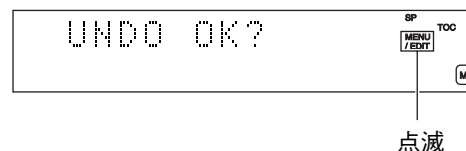
  このとき電源プラグをコンセントから抜いたり、本機に衝撃を与えないでください。編集した情報が記録されません。
- TOC情報の書き込みは、以下の操作でも行なえます。
  - ディスクを排出したとき
  - 電源を切ったとき（スタンバイ状態）

編集内容を取り消す

おこなった編集内容を取り消します。

ご注意

- 次のようなときは編集内容の取り消しはできません。
  - TOC情報の書き替えをおこなったとき
  - 本機をスタンバイ状態にしたとき
  - **STOP■**ボタンを押したとき
  - ディスクを排出したときなど
- 連続して2回以上編集をおこなった場合は、最後に実施した編集内容のみ取り消されます。
- 停電したときは、編集内容が取り消されます。

1. MD編集した後、ディスプレイの“TOC”表示が点灯していることを確認します。

MD 01Tr 04:12

2. 停止中に本体またはリモコンの**EDIT**ボタンを押します。

3. **【本体】EASY JOG**ダイヤルを回して、“EDIT UNDO?”が表示されたら、**EASY JOG**ダイヤルを押します。

【リモコン】|◀◀、**▶▶|**ボタンを押して、“EDIT UNDO?”が表示されたら、**ENTER**ボタンを押します。

4. **【本体】EASY JOG**ダイヤルを押して、取り消す編集内容を確定します。

【リモコン】ENTERボタンを押して、取り消す編集内容を確定します。

MDグループ機能

MDグループ機能について

- MDグループ機能とは、MDに収録されている曲をグループ管理する機能です。
- 本機では、MDLP（MD LONG PLAY）フォーマット対応により、通常録音時間の2倍長または4倍長のステレオ録音ができ、従来よりも多くの曲が録音できるようになりました。しかし、再生するときに曲を探し出すのが大変です。そこでこの機能は、探しやすいように録音された曲をグループに分割して管理し、簡単に再生、検索ができるようにしました。

★本機のグループ機能では、下記のような操作ができます。

1. グループを作ります。
- MDに収録されている連続した複数の曲をまとめて登録し、グループ管理できます。
- 本機でMD1枚に登録できるグループ数は最大99グループです。
- 収録後のグループ登録の変更などができます。

2. 聞きたいグループを再生します。
- 1グループ再生：1グループのみを再生する場合の機能です。
- グループプログラム再生：登録したグループをプログラム再生する場合の機能です。

3. グループの中の曲を変更およびグループを解除します。
- グループに登録されている曲を消去、分割、結合および移動できます。
- グループを解除できます。

4. グループのタイトルをつけたり、変更することができます。
- 登録したグループにグループ名をつけることができます。
- 登録したグループのグループ名を変更できます。
- 本機で入力できるグループ名の文字数は1グループあたり100文字です。（ディスク名、グループ名および曲名を合わせて1700文字まで入力できます。）

■ グループ機能を搭載していない機器での編集

グループ登録したディスクをグループ機能を搭載していない機器で1曲消去、曲の移動などの編集をしないでください。
グループとして登録した曲番が編集前と異なり、グループ機能が正しく動作しなくなります。

■ グループ機能を搭載していない機器でのグループ情報の表示

グループ情報は、実際はディスク名情報の格納部に書かれています。
そのため、グループ機能を搭載していない機器でディスク名を表示させると以下のような表示になりますが、故障ではありません。
0；ディスク名//1-5；グループ名1//6-9；グループ名2//…

■ 本機のグループ機能の制限

本機で扱えるグループは最大99グループです。
この制限を超えたMDを使用した場合、また、曲番登録のないグループはグループとして認識しません。
本機で編集作業をおこなうと、本機の制限を超える情報は消去されます。

■ グループタイトル

1つのグループに多くの文字入力をすると、登録できるグループ数が減ってしまいます。
99グループすべてを登録してタイトルを付けるには、「1グループ10文字前後の文字入力」をおすすめします。

グループを作る

- グループとして管理されていない連続している曲を選んでグループにします。
- 1曲でもグループにすることができます。
- 作ったグループ以降のグループ番号は、自動的に消えます。

ご注意

- 一度グループに登録された曲は選択できません。
- 99グループがすでに登録されている場合、“GROUP OVER”を表示します。
- ディスク名、グループ名の文字数に制限があるため、99グループ登録できない場合があります。このとき、“TITLE FULL”や“CANNOT EDIT”が表示されます。
- 全トラックがすでにグループ登録されている場合は、“CANNOT EDIT”が表示されます。

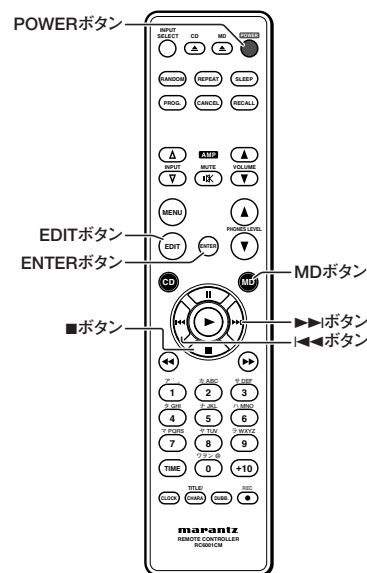
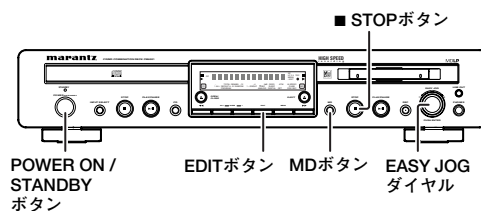
［例］**1曲から10曲までの連続した曲の1曲目から5曲目を1つのグループにするとき**

グループされていない連続した曲

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

↓

(1 2 3 4 5) 6 7 8 9 10

グループ 1にまとめる

1.【本体】**POWER ON/STANDBY**ボタンを押して、電源を入れます。

【リモコン】**POWER**ボタンを押して、電源を入れます。

2. 編集するMDをMD挿入口に入れます。

3. 本機またはリモコンの**MD**ボタンを押して、ファンクションを「MDモード」にします。

4.【本体】**EDIT**ボタンを押します。

【リモコン】**EDIT**ボタンを押します。

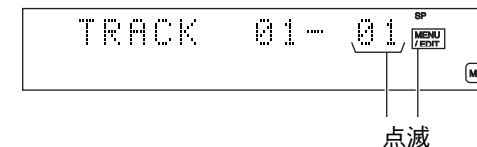
5.【本体】**EASY JOG**ダイヤルを回して、“NEW GROUP?”が表示されたら、**EASY JOG**ダイヤルを押します。

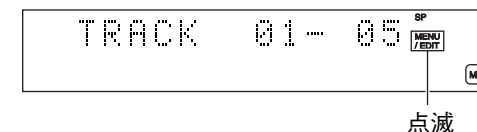
【リモコン】|◀◀、▶▶|ボタンを押して、“NEW GROUP?”が表示されたら、**ENTER**ボタンを押します。

6.【本体】**EASY JOG**ダイヤルを回して、グループ登録したい最初の曲番を表示させます。

【リモコン】|◀◀、▶▶|ボタンを押して、グループ登録したい最初の曲番を表示させます。

7.【本体】**EASY JOG**ダイヤルを押して、最初の曲番を確定させます。

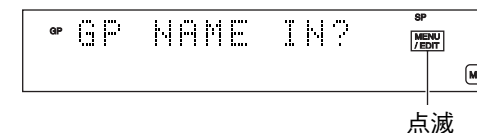
【リモコン】**ENTER**ボタンを押して、最初の曲番を確定させます。

8.【本体】**EASY JOG**ダイヤルを回して、グループ登録したい最後の曲番を表示させます。

【リモコン】|◀◀、▶▶|ボタンを押して、グループ登録したい最後の曲番を表示させます。

9.【本体】**EASY JOG**ダイヤルを押して、最後の曲番を確定させます。

【リモコン】**ENTER**ボタンを押して、最後の曲番を確定させます。

10.【本体】**EASY JOG**ダイヤルを押します。

【リモコン】**ENTER**ボタンを押します。

- グループタイトル入力モードになります。
- タイトルの入力のしかたは、「ディスク名をつける」（45ページ）の操作を参照してください。

11.【本体】**EDIT**ボタンを押して、設定を完了させます。

【リモコン】**EDIT**ボタンを押して、設定を完了させます。

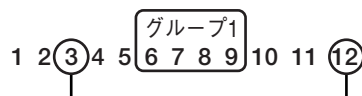
12.【本体】STOP■ボタンを押して、MDへ書き込みを行ないます。

【リモコン】■ボタンを押して、MDへ書き込みを行ないます。

- TOC情報を書き込みます。

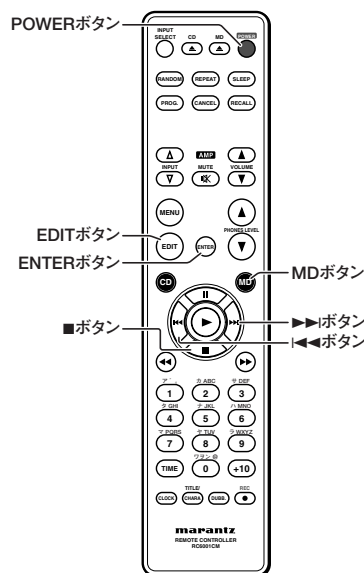
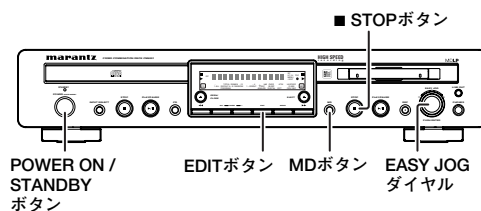
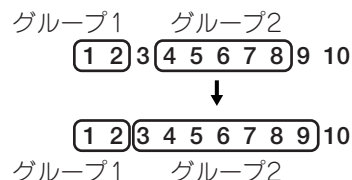
  書き込みをはじめると"TOC"表示が点滅しますので、このとき電源プラグをコンセントから抜いたり、本機に衝撃を与えないでください。編集した情報が記録されません。
- TOC情報の書き込みは、以下の操作でもおこなえます。
  - ディスクを排出したとき
  - 電源を切ったとき(スタンバイ状態)

ご注意

下図のようにグループにする最初の曲(3曲目)と最後の曲(12曲目)は、グループ管理されていなくても、間にグループがはさまれているとグループを作ることはできません。

このような場合は、「グループを解除する」(53ページ)の操作をして、グループを解除してからグループを作り直してください。

グループの曲を変更する

- グループ内の曲を変更できます。
- グループとして管理されていない曲の前後にグループがある場合、グループにすることができます。

[例] グループ2(4曲目~8曲目)を3曲目~9曲目に変更するとき

1.【本体】POWER ON/STANDBYボタンを押して、電源を入れます。

【リモコン】POWERボタンを押して、電源を入れます。

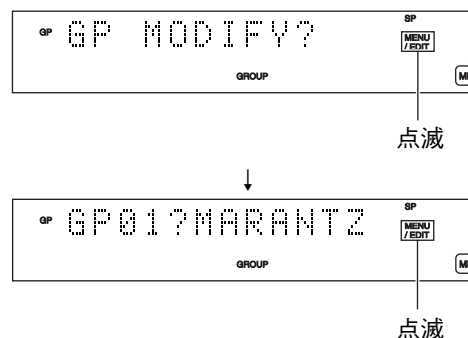
2. 編集するMDをMD挿入口に入れます。
- ディスプレイの"GROUP"表示が点灯していることを確認してください。消灯しているときは、グループモードを『ON』に設定してください。(30ページ参照)

3. 本機またはリモコンのMDボタンを押して、ファンクションを「MDモード」にします。

4.【本体】EDITボタンを押します。

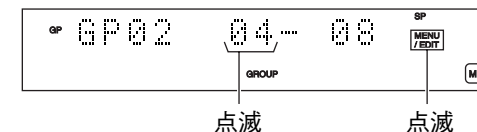
【リモコン】EDITボタンを押します。

5.【本体】EASY JOGダイヤルを回して、"GP MODIFY?"が表示されたら、EASY JOGダイヤルを押します。

【リモコン】I◄◄、►►Iボタンを押して、"GP MODIFY?"が表示されたら、ENTERボタンを押します。

6.【本体】EASY JOGダイヤルを回して、変更したいグループを選択します。

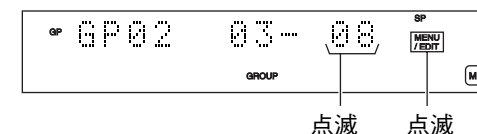
【リモコン】I◄◄、►►Iボタンを押して、変更したいグループを選択します。

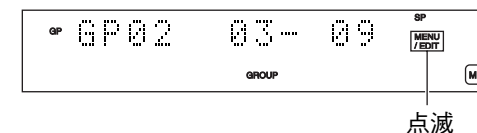
7.【本体】EASY JOGダイヤルを押して、変更したいグループを確定させます。

【リモコン】ENTERボタンを押して、変更したいグループを確定させます。

8.【本体】EASY JOGダイヤルを回して、変更したい最初の曲番を表示させます。

【リモコン】I◄◄、►►Iボタンを押して、変更したい最初の曲番を表示させます。

9.【本体】EASY JOGダイヤルを押して、最初の曲番を確定させます。

【リモコン】ENTERボタンを押して、最初の曲番を確定させます。

10.【本体】EASY JOGダイヤルを回して、変更したい最後の曲番を表示させます。

【リモコン】I◄◄、►►Iボタンを押して、変更したい最後の曲番を表示させます。

11.【本体】EASY JOGダイヤルを押して、設定を完了させます。

【リモコン】ENTERボタンを押して、設定を完了させます。
- "COMPLETE"が表示され、停止状態になります。

12.【本体】STOP■ボタンを押して、MDへ書き込みを行ないます。

【リモコン】■ボタンを押して、MDへ書き込みを行ないます。

- TOC情報を書き込みます。

  書き込みをはじめると“TOC”表示が点滅しますので、このとき電源プラグをコンセントから抜いたり、本機に衝撃を与えないでください。編集した情報が記録されません。

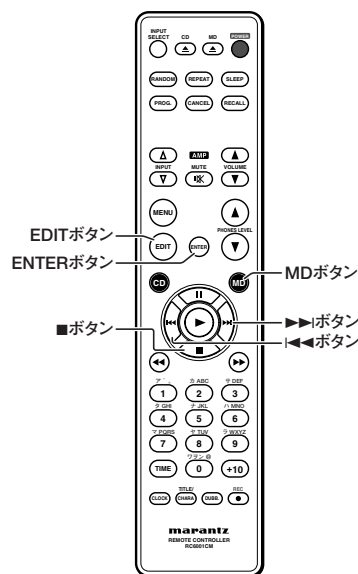
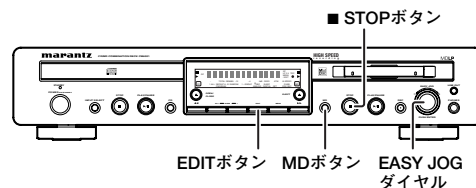
- TOC情報の書き込みは、以下の操作でもおこなえます。

  － ディスクを排出したとき

  － 電源を切ったとき(スタンバイ状態)

グループ編集機能

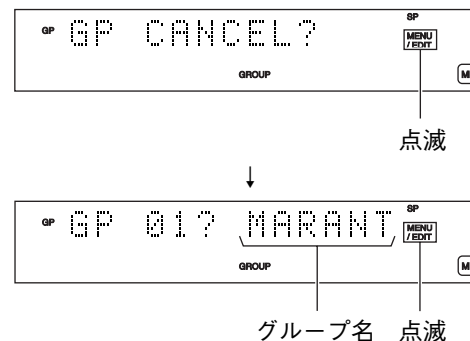
■ グループを解除する

【指定したグループを解除する】

1. 編集するMDをMD挿入口に入れ、本機またはリモコンの**MD**ボタンを押して、ファンクションを「MDモード」にします。

- ディスプレイの“GROUP”表示が点灯していることを確認してください。
- 消灯しているときは、グループモードを「ON」に設定してください。(30ページ参照)

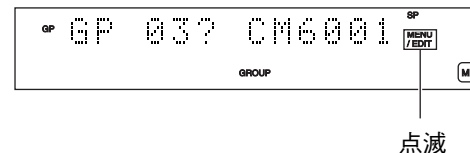
2. 停止中に本機またはリモコンの**EDIT**ボタンを押します。

3.【本体】EASY JOGダイヤルを回して、“GP CANCEL?”が表示されたら、**EASY JOG**ダイヤルを押します。

【リモコン】|◄◄、►►|ボタンを押して、“GP CANCEL?”が表示されたら、**ENTER**ボタンを押します。

4.【本体】EASY JOGダイヤルを回して、解除したいグループを選び、**EASY JOG**ダイヤルを押します。

【リモコン】|◄◄、►►|ボタンを押して、解除したいグループを選び、**ENTER**ボタンを押します。

- “COMPLETE”表示後、停止状態になります。

[例] グループ3を解除するとき

5.【本体】STOP■ボタンを押して、MDへ書き込みを行ないます。

【リモコン】■ボタンを押して、MDへ書き込みを行ないます。

- TOC情報を書き込みます。書き込みをはじめると“TOC”表示が点滅します。

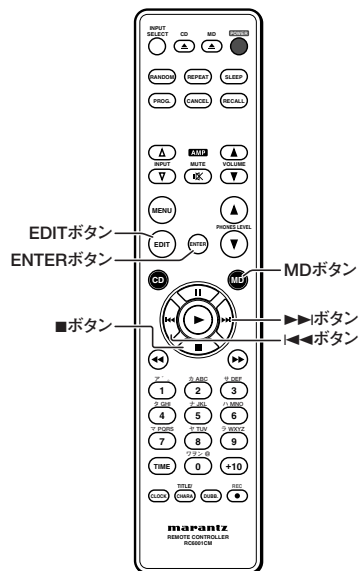
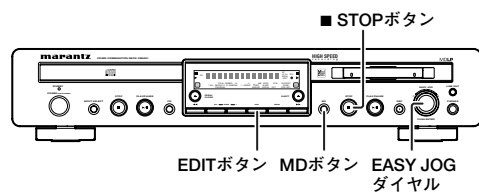
  このとき電源プラグをコンセントから抜いたり、本機に衝撃を与えないでください。編集した情報が記録されません。

- TOC情報の書き込みは、以下の操作でも行なえます。

  － ディスクを排出したとき

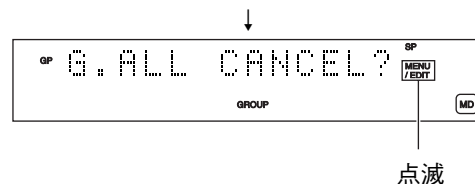
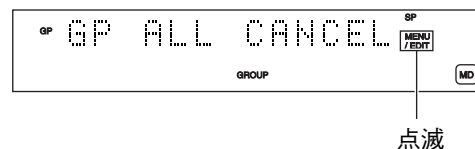
  － 電源を切ったとき(スタンバイ状態)

【すべてのグループを解除する】

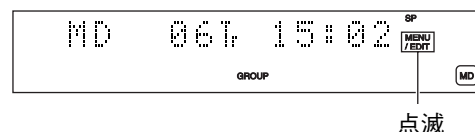
● MD内のすべてのグループを解除します。

1. 編集するMDをMD挿入口に入れ、本機またはリモコンの**MD**ボタンを押して、ファンクションを「MDモード」にします。
   - ディスプレイの“GROUP”表示が点灯していることを確認してください。
   - 消灯しているときは、グループモードを「ON」に設定してください。（30ページ参照）

2. 停止中に本機またはリモコンの**EDIT**ボタンを押します。

3. 【本体】**EASY JOG**ダイヤルを回して、“GP ALL CANCEL”が表示されたら、**EASY JOG**ダイヤルを押します。

   【リモコン】|◀◀、▶▶|ボタンを押して、“GP ALL CANCEL”が表示されたら、**ENTER**ボタンを押します。

4. 【本体】**EASY JOG**ダイヤルを押します。

   【リモコン】**ENTER**ボタンを押します。

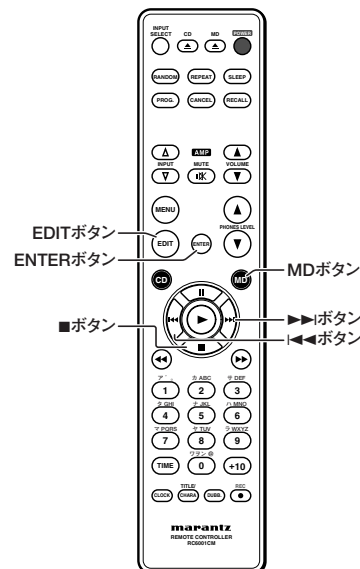
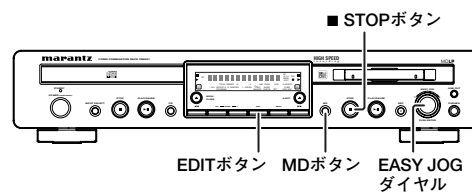
   ・“COMPLETE”表示後、停止状態になります。

5. 【本体】**STOP**■ボタンを押して、MDへ書き込みを行ないます。

   【リモコン】■ボタンを押して、MDへ書き込みを行ないます。
   - TOC情報を書き込みます。書き込みをはじめると“TOC”表示が点滅します。

     このとき電源プラグをコンセントから抜いたり、本機に衝撃を与えないでください。編集した情報が記録されません。
   - TOC情報の書き込みは、以下の操作でも行なえます。

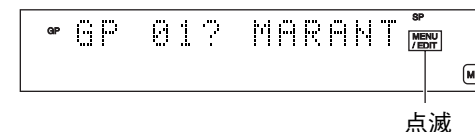
     ー ディスクを排出したとき

     ー 電源を切ったとき（スタンバイ状態）

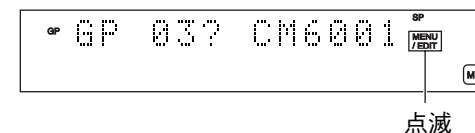
■ 指定したグループを消去する

1. 編集するMDをMD挿入口に入れ、本機またはリモコンの**MD**ボタンを押して、ファンクションを「MDモード」にします。
   - ディスプレイの“GROUP”表示が点灯していることを確認してください。
   - 消灯しているときは、グループモードを「ON」に設定してください。（30ページ参照）

2. 停止中に本機またはリモコンの**EDIT**ボタンを押します。

3. 【本体】**EASY JOG**ダイヤルを回して、“GP ERASE?”が表示されたら、**EASY JOG**ダイヤルを押します。

   【リモコン】|◀◀、▶▶|ボタンを押して、“GP ERASE?”が表示されたら、**ENTER**ボタンを押します。

4. 【本体】**EASY JOG**ダイヤルを回して、消去したいグループを選び、**EASY JOG**ダイヤルを押します。

   【リモコン】|◀◀、▶▶|ボタンを押して、消去したいグループを選び、**ENTER**ボタンを押します。
   - “ERASE OK?”と表示が出ますので、確認後**ENTER**ボタンを押します。
   - “COMPLETE”表示後、停止状態になります。

［例］グループ3を消去したいとき

5. 【本体】**STOP**■ボタンを押して、MDへ書き込みを行ないます。

   【リモコン】■ボタンを押して、MDへ書き込みを行ないます。
   - TOC情報を書き込みます。書き込みをはじめると“TOC”表示が点滅します。

     このとき電源プラグをコンセントから抜いたり、本機に衝撃を与えないでください。編集した情報が記録されません。
   - TOC情報の書き込みは、以下の操作でも行なえます。

     ー ディスクを排出したとき

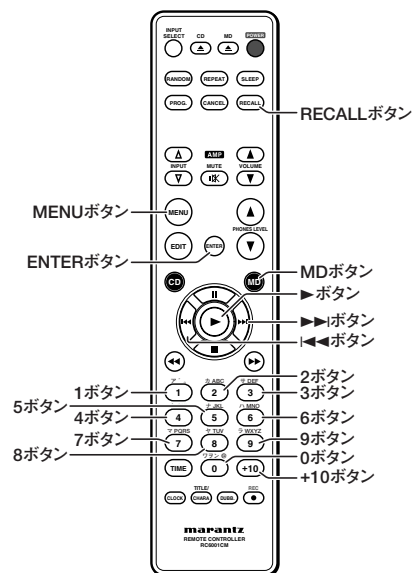
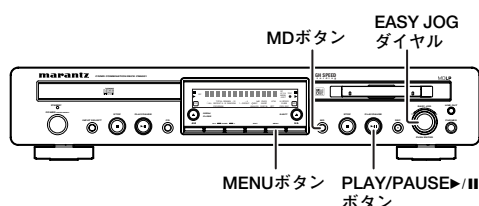
     ー 電源を切ったとき（スタンバイ状態）

グループを再生する

1グループのみを聞く

- 再生するMDの曲がグループ登録されていることを確認してください。

ご注意

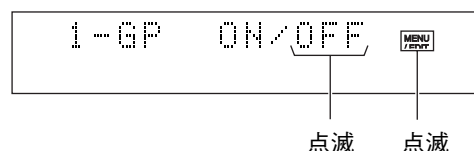
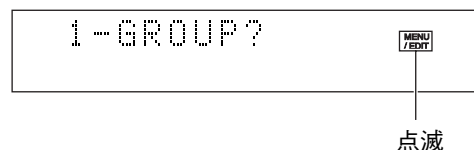
- 1-GROUPモードは、プログラムまたはランダムモードにすると自動的に解除されます。
- 1-GROUPモードはリモコンの数字キー**0**〜**+10**を使ってダイレクト再生をすると解除されます。

1. グループ登録されているMDをMD挿入口に入れます。

2. 本機またはリモコンの**MD**ボタンを押して、ファンクションを「MDモード」にします。

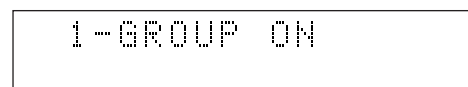
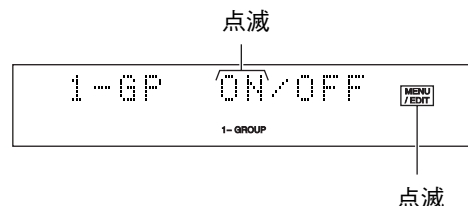
3.【本体】**MENU**ボタンを押します。

【リモコン】**MENU**ボタンを押します。

4.【本体】**EASY JOG**ダイヤルを回して、"1-GROUP?" が表示されたら、**EASY JOG**ダイヤルを押します。

【リモコン】|◀◀、▶▶|ボタンを押して、"1-GROUP?" が表示されたら、**ENTER**ボタンを押します。

5.【本体】**EASY JOG**ダイヤルを回して、"ON" が表示されたら、**EASY JOG**ダイヤルを押します。

【リモコン】|◀◀、▶▶|ボタンを押して、"ON" が表示されたら、**ENTER**ボタンを押します。

- MDの曲がグループ登録されていないとき、"NO GROUP" が表示されます。

6.【本体】**EASY JOG**ダイヤルを回して、グループを選びます。

【リモコン】|◀◀、▶▶|ボタンを押して、グループを選びます。

- **RECALL**ボタンを押してもグループを選ぶことができます。また、再生中に**RECALL**ボタンを押すと、次のグループに切り替わります。

7.【本体】**EASY JOG**ダイヤル、または**PLAY/PAUSE▶/II**ボタンを押します。

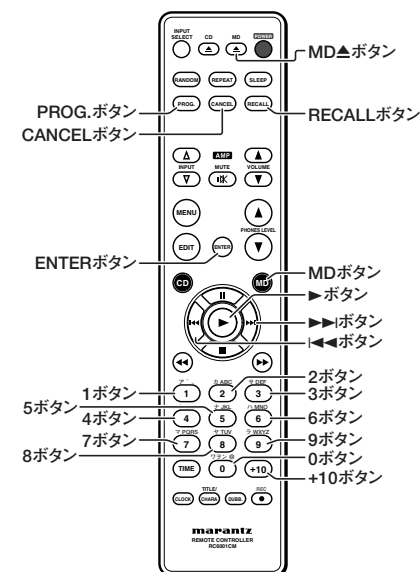
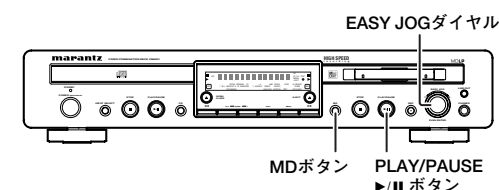
【リモコン】**ENTER**ボタン、または **MD**ボタンを押して、▶ボタンを押します。

- 選んだグループに登録されている曲が再生され、再生が終わると自動的に停止します。

グループプログラム再生

- 再生するMDの曲がグループ登録されていることを確認してください。
- 最大25グループまでプログラム再生できます。

ご注意

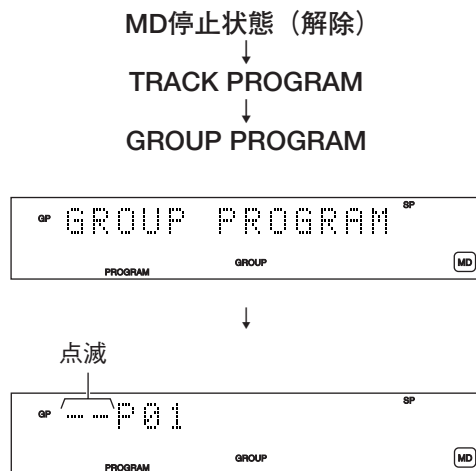
- 同じグループを登録することはできません。
- すべてのグループを登録後に手順**4.**をおこなうと、"FULL" が表示されます。

1. グループ登録されているMDをMD挿入口に入れます。

2. 本機またはリモコンの**MD**ボタンを押して、ファンクションを「MDモード」にします。

3. 【本体】EASY JOGダイヤルを2回押して、“GROUP PROGRAM”を表示させます。

【リモコン】PROG.ボタンを2回押して、“GROUP PROGRAM”を表示させます。

- ボタンを押す毎に画面は以下のようになります。

MD停止状態（解除）
↓
TRACK PROGRAM
↓
GROUP PROGRAM

4. 【本体】EASY JOGダイヤルを回して、聞きたいグループを指定し、EASY JOGダイヤルを押します。

【リモコン】⏮、⏭ボタンを押して、聞きたいグループを指定し、ENTERボタンを押します。

- リモコンの数字キー0〜+10を使って指定することもできます。

★ グループを間違えたとき

- 登録中にCANCELボタンを押すと、最後に選んだグループが取り消されます。
- 続けてCANCELボタンを押すと、登録した順にグループが取り消されます。

5. 手順4.をくり返して、聞きたいグループを順に指定し、登録を繰り返します。

6. 【本体】PLAY/PAUSE▶/❚❚ボタンを押すと、グループプログラム再生が開始されます。

【リモコン】MDボタンを押して、▶ボタンを押すと、グループプログラム再生が開始されます。

- 再生が終わると自動的に停止します。

★登録した順番を確かめるには

- リモコンのRECALLボタンを押すと、登録したグループが順に表示されます。

★登録を取り消すには

【本体】停止中にEASY JOGダイヤル、またはEJECT⏏ボタンを押します。

【リモコン】停止中にPROG.ボタン、またはMD⏏ボタンを押します。

★プログラム内容を訂正するには

ご注意

- すべてのグループが登録されている場合、訂正できません。

［例］2番目にプログラムした3グループを1グループに訂正するとき

1. リモコンのRECALLボタンを押して、訂正するグループを表示させます。

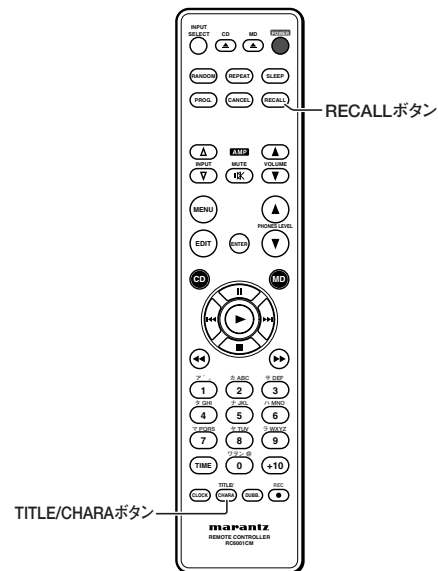
- “PROGRAM”表示が点滅します。

2. “PROGRAM”表示が点滅している間に

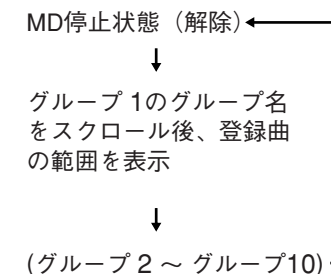
【本体】EASY JOGダイヤルを回して、“01”が表示されたら、EASY JOGダイヤルを押します。

【リモコン】⏮、⏭ボタンを押して、“01”が表示されたら、ENTERボタンを押します。

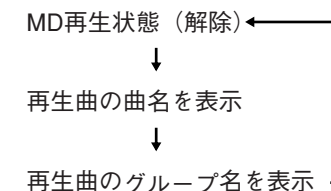
- リモコンの数字1ボタンを押しても訂正できます。

グループ名の確認方法

■ MD停止中に確認

リモコンのRECALLボタンを押します。

- ボタンを押すたびに次のようになります。

■ MD再生中に確認

リモコンのTITLE/CHARAボタンを押します。

- ボタンを押すたびに次のようになります。

タイマーの使いかた

タイマーを利用して次のようなことができます。

- **音楽で目覚める**

  設定した時刻にMD、CDを再生することができます。（使用されるアンプの電源をタイマーコントロールすることはできません。アンプを連動動作させたい場合には、別途アンプ用の市販タイマーをご用意ください。）

- **留守中に録音する**

  設定した時刻に外部入力音声をMDに録音することができます。（使用されるチューナー等の外部入力機器の電源をタイマーコントロールすることはできません。それらを連動動作させたい場合には別途それらの機器用の市販タイマーをご用意ください。）

- **音楽を聞きながらおやすみになる**

  設定した時刻にMD、CDを停止することができます。（60ページ「音楽を聞きながらおやすみになる（スリープ）」参照）

■ タイマーを使う前に

- **必ず現在時刻を設定してください。**

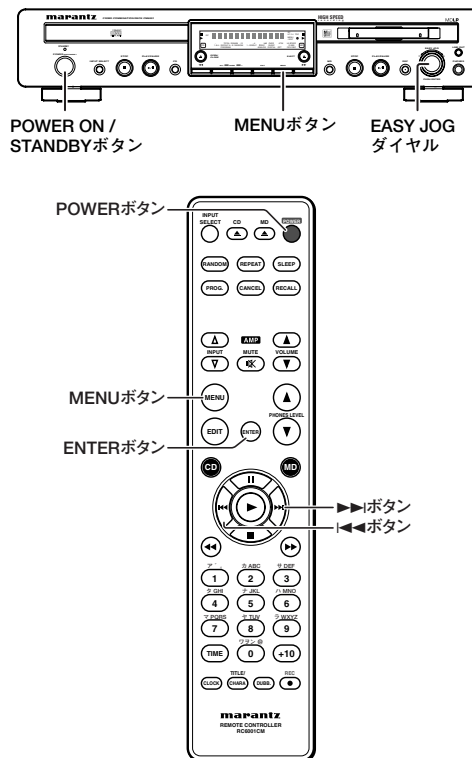
  現在時刻を設定していないと、タイマーは使用できません。（スリープタイマーは機能します。）

- **再生や録音の準備をする。**

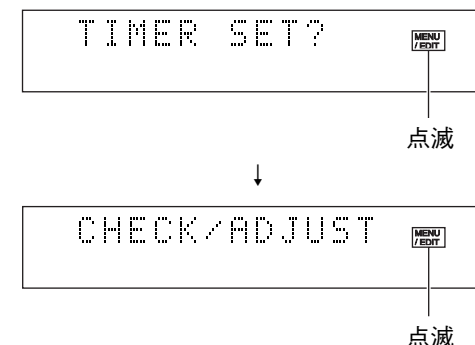
  － 再生用または録音用のMDを入れてください。

ご注意

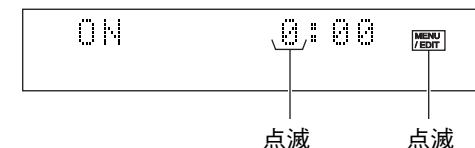
- 他の機器は、この製品のタイマー設定では操作することができません。
- 電源がONの状態では、タイマーは動作しません。
- 次のとき、タイマー録音はできません。
  - － 再生専用のMDが入っているとき
  - － MDが誤消去防止状態になっているとき
  - － MDに録音できる部分がないとき（“TITLE FULL”“DISC FULL”状態など）
- マランツ製チューナーST7001に内蔵されているタイマー機能で自動的にCM6001をタイマー録音させることはできません。ST7001と組み合わせて録音する場合は、それぞれの機器のタイマー設定をおこなうことが必要です。
- 停電になったときや電源コードをコンセントから抜いたときには、時計／タイマーの設定が消えてしまいます。
- タイマースタンバイ状態のときに停電になると、停電から復帰してもタイマースタンバイにはなりません。“0：00”の表示が点滅します。
- タイマーの内容が消えていた場合は、もう一度設定し直してください。

タイマー再生を設定する

1. 本機またはリモコンのMENUボタンを押します。

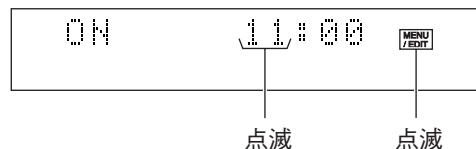
2. 【本体】EASY JOGダイヤルを回して、“TIMER SET?”が表示されたら、EASY JOGダイヤルを押します。

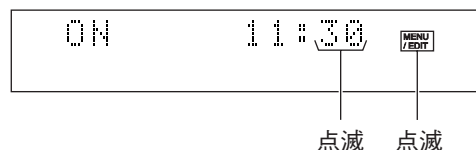
【リモコン】|◀◀、▶▶|ボタンを押して、“TIMER SET?”が表示されたら、ENTERボタンを押します。

3. 【本体】EASY JOGダイヤルを回して、“ADJUST”を点滅させ、EASY JOGダイヤルを押します。

【リモコン】|◀◀、▶▶|ボタンを押して、“ADJUST”を点滅させ、ENTERボタンを押します。

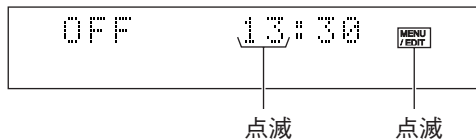
- 現在時刻が設定されていないと“CLOCK ERROR”が表示され、自動的に時間設定モードになります。（18ページ参照）現在時刻設定後、再度手順**1.**から設定し直してください。

4. タイマー開始時刻を設定します。

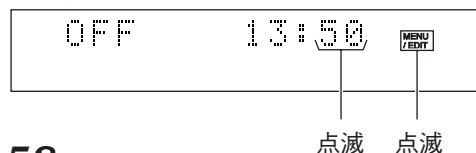
【本体】**EASY JOG**ダイヤルを回して、時の桁を設定し、**EASY JOG**ダイヤルを押します。

【リモコン】⏮、⏭ボタンを押して、時の桁を設定し、**ENTER**ボタンを押します。

5.【本体】**EASY JOG**ダイヤルを回して、分の桁を設定し、**EASY JOG**ダイヤルを押します。

【リモコン】⏮、⏭ボタンを押して、分の桁を設定し、**ENTER**ボタンを押します。

6. タイマー終了時刻を設定します。

【本体】**EASY JOG**ダイヤルを回して、時の桁を設定し、**EASY JOG**ダイヤルを押します。

【リモコン】⏮、⏭ボタンを押して、時の桁を設定し、**ENTER**ボタンを押します。

7.【本体】**EASY JOG**ダイヤルを回して、分の桁を設定し、**EASY JOG**ダイヤルを押します。

【リモコン】⏮、⏭ボタンを押して、分の桁を設定し、**ENTER**ボタンを押します。

8. タイマー再生するには…

“PLAY”⇔“REC”の表示切り替えのとき**EASY JOG**ダイヤルを回すか⏮、⏭ボタンを押し、“PLAY”表示のとき**EASY JOG**ダイヤルまたは**ENTER**ボタンを押す。

9. 聞きたいソースを設定するには…

【本体】**EASY JOG**ダイヤルを回して、聞きたいソースを選び、**EASY JOG**ダイヤルを押します。

【リモコン】⏮、⏭ボタンを押して、聞きたいソースを選び、**ENTER**ボタンを押します。

- CDまたはMDを切り替えます。

10.【本体】**EASY JOG**ダイヤルを押します。

【リモコン】⏮、⏭ボタンを押します。

- タイマー設定項目が表示された後、タイマー設定前の表示に戻ります。

11.【本体】**POWER ON/STANDBY**ボタンを押して、スタンバイにするとタイマー動作に入ります。

【リモコン】**POWER**ボタンを押して、タイマー動作に入ります。

- タイマー「ON」となり、スタンバイインジケーター（グリーン色）が点灯します。

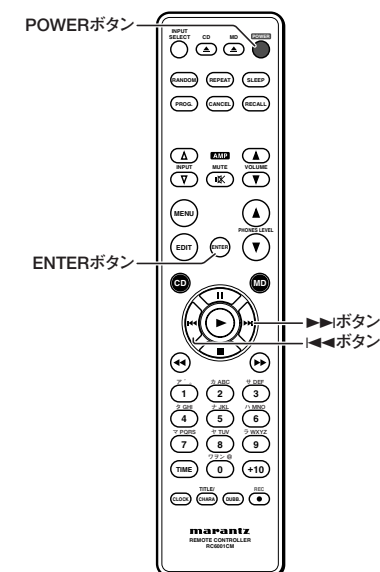
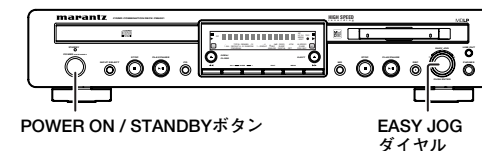
★タイマーの予約内容を確認したいときは…

【本体】**EASY JOG**ダイヤルを回して、“CHECK”を点滅させ、**EASY JOG**ダイヤルを押します。

【リモコン】⏮、⏭ボタンを押して、“CHECK”を点滅させ、**ENTER**ボタンを押します。

- 設定内容が表示されます。

タイマー録音を設定する

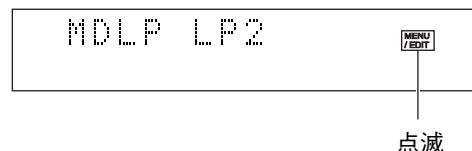
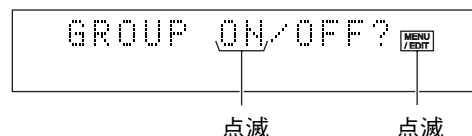
- タイマー録音をおこなう前に、必要に応じてあらかじめ録音レベルを調整してください。（33ページ参照）
- 録音済みのMDを使用するときは、録音可能時間を確認してください。（録音モード（SP/LP2/LP4）で、録音可能時間が異なります。）
- MDへの録音は、タイマー開始時刻から約10秒後に録音をはじめます。
- 停電になったときや電源コードをコンセントから抜いたときには、タイマーの設定は消えてしまいます。タイマーの内容が消えていた場合は、もう一度セットし直してください。
- タイマースタンバイ状態のときに停電になると、停電から復帰してもタイマースタンバイにはなりません。“0：00”の表示が点滅します。
- タイマーの内容が消えていた場合は、もう一度設定し直してください。

1. 【本体】POWER ON/STANDBYボタンを押して、電源を入れます。
【リモコン】POWERボタンを押して、電源を入れます。

2. 録音するMDをMD挿入口に入れます。

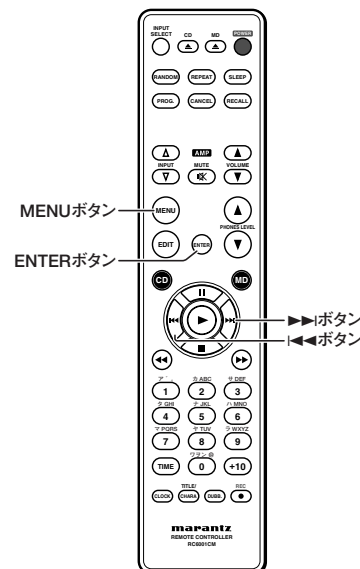
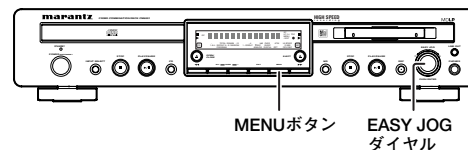
3. 「タイマーを設定する」(57、58ページ)の手順1.~7.に従って、タイマー設定を行ないます。

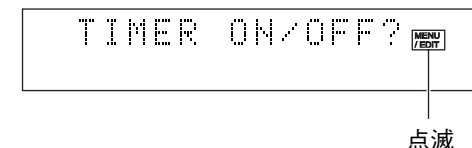
4. タイマー録音するには…
【本体】EASY JOGダイヤルを回して、REC"表示されたとき、EASY JOGダイヤルを押します。
【リモコン】⏮、⏭ボタンを押して、REC"表示されたとき、ENTERボタンを押します。

5. 録音したいソースの設定をするには…
【本体】EASY JOGダイヤルを回して、録音したいソースを選び、EASY JOGダイヤルを押します。
【リモコン】⏮、⏭ボタンを押して、録音したいソースを選び、ENTERボタンを押します。
● ANA IN→MDまたはDIG IN→MDを切り替えます。

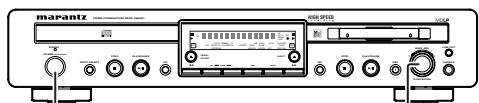
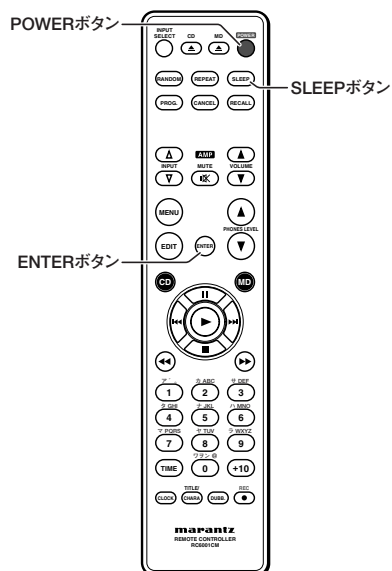
6. 録音モードの設定をするには…
【本体】EASY JOGダイヤルを回して、録音モードを選び、EASY JOGダイヤルを押します。
【リモコン】⏮、⏭ボタンを押して、録音モードを選び、ENTERボタンを押します。
● MDLP SP、MDLP LP2、MDLP LP4を切り替えます。

7. グループとして登録するか選択するには…
【本体】EASY JOG ダイヤルを回して、選択する方を点滅させ、EASY JOGダイヤルを押します。
【リモコン】⏮、⏭ボタンを押して、選択する方を点滅させ、ENTERボタンを押します。

8. 【本体】EASY JOGダイヤルを押します。
【リモコン】ENTERボタンを押します。
● タイマーの設定内容が順次表示され、タイマー設定前の表示に戻ります。

9. 【本体】POWER ON/STANDBYボタンを押して、タイマー動作に入ります。
【リモコン】POWERボタンを押して、タイマー動作に入ります。
● タイマー「ON」となり、スタンバイインジケーター(グリーン色)が点灯します。

タイマーを解除(「OFF」)する

1. 本機またはリモコンのMENUボタンを押します。

2. 【本体】EASY JOGダイヤルを回して、"TIMER ON/OFF?"が表示されたら、EASY JOGダイヤルを押します。
【リモコン】⏮、⏭ボタンを押して、"TIMER ON/OFF?"が表示されたら、ENTERボタンを押します。

3. 【本体】EASY JOGダイヤルを回して、"OFF"を点滅させ、EASY JOGダイヤルを押します。
【リモコン】⏮、⏭ボタンを押して、"OFF"を点滅させ、ENTERボタンを押します。
● タイマーは解除されます。

音楽を聞きながらおやすみになる（スリープ）

- 電源が切れる時間を10分間隔で最大90分まで予約することができます。
- 本機のタイマー機能でアンプを連動させることはできません。アンプ用のタイマーを別途、設定してください。

［例］80分後に電源を切るとき

1. 聞きたい音楽を再生中にリモコンの**SLEEP**ボタンを押します。

SLEEP 90 SLEEP

- ボタンを押すたびに、電源が切れる時間が下記のように切り替わります。

90 → 80 → 70 → 60 → 50
↑ ↓
OFF ← 10 ← 20 ← 30 ← 40

2. “SLEEP 80”を表示させる。

SLEEP 80 SLEEP

- ディスプレイが暗くなり、スリープ設定前の表示に戻ります。
- スリープタイマーのときは、ディスプレイの表示は明るくできません。

★スリープタイマー動作をおこなわないときには

1.【本体】リモコンの**SLEEP**ボタンを押して、“SLEEP OFF”が表示されたら、**EASY JOG**ダイヤルを押します。

【リモコン】リモコンの**SLEEP**ボタンを押して、“SLEEP OFF”が表示されたら、**ENTER**ボタンを押します。

2.【本体】**POWER ON/STANDBY**ボタンを押して、電源を切ります。

【リモコン】**POWER**ボタンを押して、タイマー動作に入ります。

★スリープ時間を確認するには

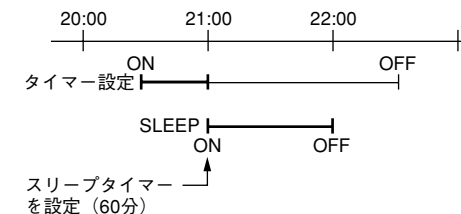
リモコンの**SLEEP**ボタンを押します。

- 電源が切れるまでの時間を約5秒間表示します。

ご注意

- スリープタイマーとタイマーの設定時刻が重なっている場合はスリープタイマーが優先されます。

タイマーとスリープタイマーの優先順位について

- タイマーの終了時刻は、スリープタイマーが優先します。（太線が実行を表します。）
- タイマー中でも、タイマーで設定された終了時刻より早くスリープタイマーの残り時間がなくなると、その時点でタイマーは終了します。

故障とお考えになる前に

問題が発生した場合には、修理を依頼する前に以下を確認してください。

1. 接続は正しく行われていますか
2. ユーザーガイドにしたがって本機を正しく操作していますか

本機が正しく動作していない場合は、以下の表に示す項目を確認します。
以下の表に示す対処方法で問題を修復できない場合は、内部回路の動作不良が考えられます。直ちに電源ケーブルのプラグを抜き、購入店、お近くのMarantz正規販売店、Marantzサービスセンター のいずれかにご連絡ください。

	症状	原因	対処法
共通部	**電源が入らない。**	●電源プラグがコンセントから外れている。	●電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	リモコンが動作しない。	●電源が入っていない。 ●乾電池が正しく入っていない。 ●乾電池が消耗している。	●電源を入れてください。 ●乾電池を正しく入れ直してください。 ●新しい乾電池に入れ替えてください。
CDプレーヤー部	**操作ボタンを押しても、動作しない。曲の途中で止まってしまい、正しい再生をしなくなる。**	●CDの裏表を間違えている。 ●ディスクホルダーの中に異物が入っている。 ●CDが汚れている。 ●CDに傷がある。	●CDを入れ直してください。 ●CDを取り出し、異物を取り除いてください。 ●CDをクリーニングしてください。 ●傷のないCDと交換してください。
	再生音が途切れる。	●CDにほこりや指紋、つばなどが付いている。 ●CDに傷がある。 ●振動の多い、不安定な場所に置いてある。	●CDをクリーニングしてください。 ●傷のないCDと交換してください。 ●振動の少ない安定した場所に置き換えてください。
	再生音に“ブーン”という音が混じる。	●電源コードを伝わってくる電波が電源周波数によって変調を受ける。	●電源プラグの方向を逆に差し込んでみてください。
MDレコーダー部	**操作できない。**	●MDが入っていない。 ●MDが損傷または汚れている。	●MDを入れてください。 ●他のMDと取り替えてください。
	再生できない。	●MDに録音されていない。（“BLANK DISC”または“NO TRACKS”が表示されます。）	●録音されているMDと取り替えてください。

	症状	原因	対処法
MDレコーダー部	**録音できない。**	●MDが誤録音防止状態になっている。（“PROTECTED”が表示されます。） ●MDに残り時間がない。（“DISC FULL”が表示されます。） ●255曲収録されたMDに録音しようとしている。（“DISC FULL”が表示されます。） ●デジタル録音されたソースをデジタル録音しようとしている。（“CANNOT COPY”が表示されます。）	●MDの誤録音防止ツメをずらして、孔を閉じた状態にしてください。 ●MDを取り替えてください。不要な部分があれば消去して、録音時間を確保してください。 ●MDを取り替えてください。不要な部分があれば消去して、録音時間を確保してください。 ●SCMSにより、デジタル録音することはできません。アナログ録音に切り替えて録音してください。

メッセージについて

■ MDのメッセージ

メッセージ	内　容
MD NO DISC	●MDが入っていません。
DISC FULL	●MDの残り時間がなくなりました。 ●曲数が255曲を超えてしまいました。
TITLE FULL	●グループ名/ディスク名/曲名が100文字を超えています。 ●グループ名/ディスク名/曲名として入力した文字の合計が最大1700文字を超えています。 ●タイトル入力の文字数の制限により、NEW GROUP、GROUP MODIFY、MOVE、DIVIDEの編集ができません。
BLANK DISC	●何も録音されていないMDが入っています。
NO TRACKS	●ディスク名はありますが、曲が入っていません。
READING	●TOC情報を読み込んでいます。
WRITING	●編集または録音時の各種情報を書き込んでいます。
DISC ERROR	●記録されているTOC情報がMDの規格に合っていないか、他の障害により読み込むことができません。
CANNOT EDIT	●編集できません。
CANNOT JOINT	●つなごうとしている曲の録音モードが異なっているため、曲をつなぐことができません。 ●デジタル入力から録音された曲とアナログ入力から録音された曲は、つなぐことができません。
CANNOT REC	●MDが動作中（READING、WRITINGなど）のため録音できません。 ●MDまたはCDが入っていないため、録音できません。
CANNOT DUBB	●MDが動作中（READING、WRITINGなど）のためDUBB録音できません。 ●MDまたはCDが入っていないため、DUBB録音できません。 ●高速録音を始めて74分以内に101曲目を録音しようとしています。
PROTECTED	●MD誤録音防止状態になっています。 ●255曲入りのMDをALL ERASEしようとしています。 （このような場合は、曲数を減らしてからALL ERASEをおこなってください。）
PLAY ONLY	●再生専用MDに録音や編集操作をおこなっています。
CANNOT COPY	●SCMS（シリアルコピーマネージメントシステム）により、デジタルコピー禁止のソースです。
ALREADY DUBB.	●再生/録音用MDである曲を高速録音すると、録音をはじめた時点から74分間は、同一の曲を高速録音できません。
WAIT ○○MIN	●HCMS（ハイスピードコピーマネージメントシステム）が解除されるまでの時間です。
NOT AUDIO	●オーディオ用の信号ではありません。
GROUP OVER	●登録されているグループ数がすでに99グループを超えてグループの追加/編集ができません。
CANNOT GROUP	●登録されているグループ数がすでに99グループを超えて録音後、グループの登録ができません。 ●タイトル入力の文字数の制限により、録音後、グループの登録ができません。
NO GROUP	●グループ管理のないMDで、1-GROUPモードには入れません。
DIN UNLOCK	●外部光入力端子からの信号が無いので録音できません。
REC ERROR	●DUBB録音中、CDのフォーカスエラーが発生して、録音できません。
FULL	●プログラムされている曲数がすでに25曲を超えているため、プログラムの追加ができません。 ●すべてのグループをプログラムしているため、プログラムの追加ができません。

■ CDのメッセージ

メッセージ	内　容
CD NO DISC	●CDが入っていません。
CD SAME TRACK	●同じ曲をプログラムして、高速録音しようとしています。
ERROR	●CDメカが正しく働いていません。 ●電源を切って、再度電源を入れてください。
FULL	●プログラムされている曲数がすでに25曲を超えているため、プログラムの追加ができません。
DISC CHECKING	●SCMS（シリアルコピーマネージメントシステム）信号を確認しています。

著作権についてのご注意

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

- 放送やCD、その他の録音物（ミュージックテープ、カラオケテープなど）の音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。
- 従って、それらから録音したテープを売ったり、配ったり、譲ったり、貸したりする場合、および営利（店のBGMなど）のために使用する場合には、著作権法上、権利者の許諾が必要です。
- 使用条件は、場合によって異なりますので、詳しい内容や申請、その他の手続きについては、『日本音楽著作権協会』（JASRAC）の本部または最寄りの支部にお尋ねください。

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
なお、この商品の価格には、著作権法の定めにより、私的録音補償金が含まれております。

お問い合わせ先

（社）私的録音補償金管理協会
TEL 03(5353)0336

■（社）日本音楽著作権協会（JASRAC）

名称	業務地域	郵便番号	住所	電話	FAX
本部		〒151-8540	東京都渋谷区上原3-6-12	03-3481-2121(代表)	03-3481-2150
北海道支部	北海道	〒060-0001	札幌市中央区北一条西3-2 井門札幌ビル7階	011-221-5088	011-221-1311
盛岡支部	青森、岩手、秋田	〒020-0034	盛岡市盛岡駅前通15-20 ニッセイ盛岡駅前ビル6階	019-652-3201	019-652-4010
仙台支部	宮城、山形、福島	〒980-0021	仙台市青葉区中央2-2-6 三井住友銀行仙台ビル8階	022-264-2266	022-265-2706
長野支部	長野	〒380-0823	長野市南千歳2-12-1 アクサ長野ビル6階	026-225-7111	026-223-4767
大宮支部	埼玉、栃木、群馬、新潟	〒330-0854	さいたま市大宮区桜木町1-7-5 ソニックシティビル	048-643-5461	048-643-3567
上野支部	台東、文京、荒川、葛飾、足立、北各区、茨城	〒110-0005	台東区上野2-7-13 JTB損保ジャパン上野共同ビル3階	03-3832-1033	03-3832-1040
東京支部	千代田、中央、港、墨田、江東、品川、大田、江戸川各区、島しょ部、千葉	〒104-0061	中央区銀座1-3-9 実業之日本社銀座ビル7階	03-3562-4455	03-3562-4457
西東京支部	新宿、目黒、世田谷、渋谷、中野、杉並、豊島、板橋、練馬各区	〒160-0023	新宿区西新宿1-17-1　日本生命新宿西口ビル10F	03-5321-9530	03-3345-5750
東京イベント・コンサート支部	東京都、千葉、茨城、山梨のイベント、コンサート関係	〒160-0023	新宿区西新宿1-17-1　日本生命新宿西口ビル10F	03-5321-9881	03-3345-5760
立川支部	東京都市部、郡部(島しょ部を除く)、山梨	〒190-0012	立川市曙町2-37-7 コアシティ立川12階	042-529-1500	042-529-1515
横浜支部	神奈川	〒231-0005	横浜市中区本町1-3 綜通横浜ビル4階	045-662-6551	045-662-6548
静岡支部	静岡	〒420-0857	静岡市葵区御幸町11-30 エクセルワード静岡ビル11階	054-254-2621	054-254-0285
中部支部	愛知、岐阜、三重	〒450-0003	名古屋市中村区名駅南1-24-30名古屋三井ビル本館13F	052-583-7590	052-583-7594
北陸支部	石川、富山、福井	〒920-0853	金沢市本町1-5-2 リファーレ12階	076-221-3602	076-221-6109
京都支部	京都、滋賀、奈良	〒604-8153	京都市中京区烏丸通四条上ル笋町689 京都御幸ビル7階	075-251-0134	075-251-0414
大阪支部	大阪、和歌山	〒542-0081	大阪市中央区南船場4-3-11 豊田ビル4階	06-6244-0351	06-6244-1970
神戸支部	兵庫	〒650-0034	神戸市中央区京町69 三宮第一生命ビルディング10階	078-322-0561	078-322-0975
中国支部	広島、岡山、山口、鳥取、島根	〒730-0021	広島市中区胡町4-21 朝日生命広島胡町ビル11階	082-249-6362	082-246-4396
四国支部	香川、徳島、高知、愛媛	〒760-0019	高松市サンポート2-1 高松シンボルタワー20F	087-821-9191	087-822-5083
九州支部	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分	〒812-0011	福岡市博多区博多駅前2-1-1 福岡朝日ビル5階	092-441-2285	092-441-4218
鹿児島支部	鹿児島、宮崎	〒892-0842	鹿児島市東千石町1-38 アイムビル8階	099-224-6211	099-224-6106
那覇支部	沖縄	〒900-0015	那覇市久茂地1-3-1 久茂地セントラルビル7階	098-863-1228	098-866-5074

仕様

■ CDオーディオ特性

チャンネル ....2 チャンネル
周波数特性..............................20 Hz ～ 20 kHz
ダイナミックレンジ ....97 dB
S/N 比 ....105 dB
チャンネルセパレーション.....103 dB（1 kHz）
高調波歪率............................0.003 ％（1 kHz）
ワウフラッター ....水晶精度
誤り訂正方式
....クロスインターリーブリード・ソロモンコード（CIRC）
音声出力............................2.0V RMS ステレオ
光デジタル出力（角型光コネクター）....-19dBm
レーザー...................................AlGaAs 半導体
波長..780nm
サンプリング周波数.............................44.1kHz
量子化対応........16 ビットリニア／チャンネル

■ MDオーディオ特性

チャンネル（SP、LP2、LP4）.......2 チャンネル
周波数特性..............................20 Hz ～ 20 kHz
ダイナミックレンジ ....94 dB 以上
S/N 比...100 dB 以上
チャンネルセパレーション.........98 dB 以上（1kHz）
高調波歪率....................0.0035 ％以下（1kHz）
ワウフラッター...................................水晶精度
録音方式.............磁界変調オーバーライト方式
音声出力...........................2.0 V RMS ステレオ
音声入力感度................500 mV RMS ステレオ
光デジタル出力（角型光コネクター）...-19 dBm
光デジタル入力（角型光コネクター）...-19 dBm
レーザー...................................AlGaAs 半導体
波長...780 nm
サンプリング周波数............................44.1 kHz
（32 kHz、48 kHz 入力時は44.1 kHz に変換）

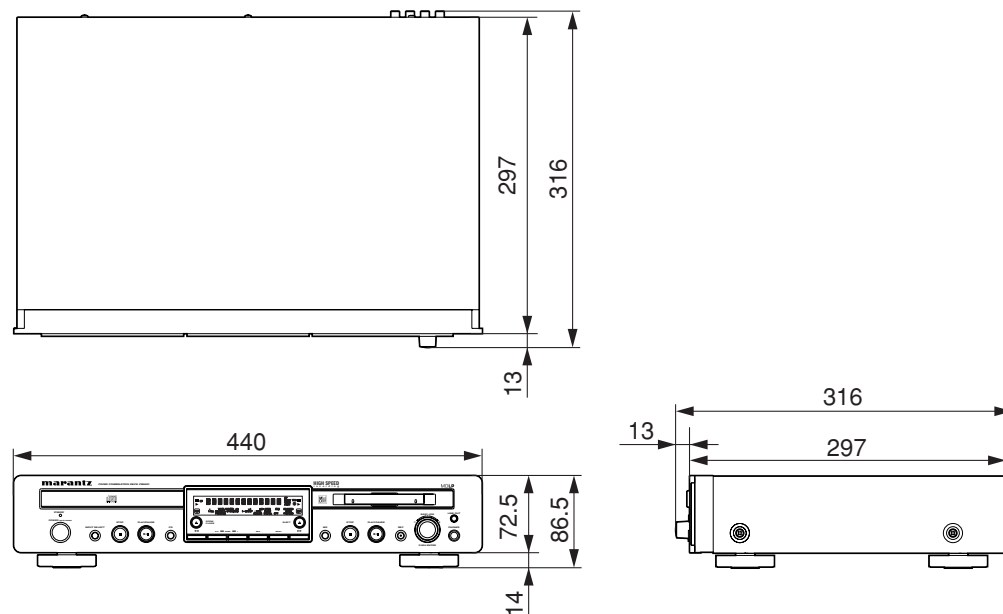
■ ヘッドフォン部

ヘッドフォン出力.....50 mW/32 Ω（可変最大）

■ タイマー部

タイマー形式
...デイリータイマー（オン/オフ1日1動作）
スリープタイマー..........10～90分（10分単位）
時計表示....24時間表示（時計精度　月差1～2分）
電　源...............................AC 100 V, 50/60 Hz
消費電力 ....27 W
待機（スタンバイ）時 1.0W以下
最大外形寸法
..440（幅）x 86.5（高さ）x 316（奥行き）mm
質量 5.7kg
許容動作温度..........................+ 5 ℃～ + 35 ℃
許容動作湿度......5 ～ 90 ％（結露のないこと）

本機の規格および外観は改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

■ 外形図

その他

■ お手入れ

- セットが汚れたときは柔らかい布でからぶきしてください。汚れがひどいときは食器用洗剤を5～6倍にうすめ、やわらかい布に浸し、固く絞って汚れをふきとったあと、乾いた布でからぶきしてください。
- アルコール、シンナー、ベンジン、殺虫剤など揮発性のものが付着すると塗装がはげたり、光沢が失われることがありますから絶対にご使用にならないでください。また、化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしておきますと変質したり、塗料がはげたりすることがありますのでご注意ください。

■ ステレオ 音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。隣近所への配慮（思いやり）を十分にいたしましょう。
ステレオの音量はあなたの心がけ次第で大きくも小さくもなります。特に静かな夜間には小さな音でも通りやすいものです。夜間の音楽観賞には特に気を配りましょう。窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

■ 著作権について

- 放送や、レコード、その他の録音物（ミュージックテープ、カセット、オーディオCDなど）、音楽作品は音楽の歌詞、楽曲などと同じく著作権法により保護されています。
- したがって、それから録音したテープを売ったり、譲ったり、配ったり、貸したりする場合、および営利（店のBGMなど）のために使用する場合には、著作権法上、権利者の承諾が必要です。
- 使用条件は場合によって異なりますので、詳しい内容や申請その他の手続きについては「日本音楽著作権協会」（JASRAC）の本部または最寄りの支部にお問い合わせください。

■ 保証・アフターサービスについて

1. この商品には保証書を別途添付してあります。

   保証書は「販売店印・保証期間」をご確認の上、販売店からお受け取りいただき、よくお読みの上、大切に保存してください。
2. 本体の保証期間はお買い上げ日より１年間です。

   お買い上げ販売店又は弊社営業所で保証記載事項に基づき「無料修理」いたします。
3. 保証期間経過後の修理。

   修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理致します。
4. 当社はこの製品の補修用性能部品を製造打切後最低８年間保有しています。
5. 補修用部品の詳細・ご贈答・ご転居等アフターサービスについての不明な点は、お買い上げ販売店または取扱説明書の裏面に記載の弊社営業所に遠慮なくご相談ください。
6. 修理を依頼される際には、お手数ですがもう一度”故障とお考えになる前に”をご参照の上よくお調べください。それでも直らないときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げ販売店または当社営業所、サービスセンターにご連絡ください。

ご連絡いただきたい内容

1）品名	CD/MD コンビネーションデッキ
2）品番	CM6001
3）お買い上げ日	年　月　日
4）故障の状況	（できるだけ具体的に）
5）ご住所	
6）お名前	
7）電話番号	

marantz®

お客様ご相談センター

☎ (03) 3719-3481

ご相談受付時間

9：30－12：00　13：00－17：00

（土　日　祝日　当社休日を除く）

修理に関しましては 添付の「 **製品のご相談と修理・サービス窓口のご案内** 」をご覧ください。

株式会社**マランツ**コンシューマー マーケティング

当社の最新情報をインターネット上でご覧下さい。

http://www.marantz.jp

Printed in China

04/2006　00M14CW851110　mzh-d